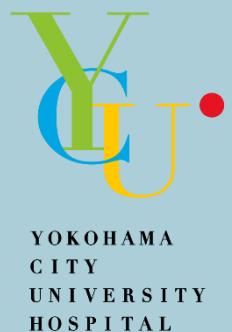


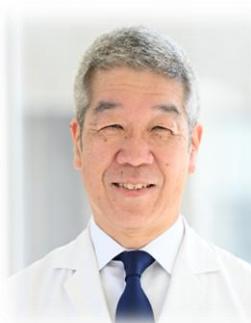
横浜市立大学附属病院

令和7年度

病院要覧



病院長あいさつ



昨年、附属病院長を拝命いたしました遠藤格（えんどういたる）と申します。1871年に当院の前身である横浜仮病院の開院以来、150有余年ずっと市民の皆様の命を守る使命を担ってきた当院ですが、本年も引き続き全力で取り組む所存でございます。

さて、当院の理念は『「市民が心から頼れる大学病院」を目指し、医療、教育、研究、人材育成、イノベーションを通じて、私たちと私たちが関わる全ての人々の幸せに貢献すること』です。安全かつ安心な医療を皆様に提供することが大前提ですが、それだけではなく横浜市唯一の特定機能病院として高度な医療を実施する役割も担っております。最近では特定機能病院の責務として地域への人材派遣能力も求められるようになっております。横浜市立大学は市内・県内外に2,000人を超える医師を派遣しております。これからも大学附属病院として視野を広くもった専門医の育成を続けていきたいと思います。また先進的な臨床研究や治験にも取り組んでおります。本年度は附属病院に隣接して『共創イノベーションセンター』が設立されました。学内シーズの育成・企業や他大学との共同研究による産業化促進、医師会との連携を通じて地域の発展と市民の健康増進に貢献することを目指しております。当院には素晴らしいハートを持ったエキスパートが多く在籍しております。今後もより良い医療を提供させていただけるよう日々精進いたします所存です。皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

病院長 遠 藤 格



病院理念

「市民が心から頼れる大学病院」を目指し、医療、教育、研究、人材育成、イノベーションを通じて、私たちと私たちが関わる全ての人々の幸せに貢献します。

基本方針

- 1 生命の尊厳を深く認識した、安全で質の高い医療の実践
- 2 患者を中心とした多職種協働と地域連携
- 3 世界レベルの研究と変革の推進
- 4 質の高い人材の育成と生涯教育
- 5 健全な経営による病院と大学の持続的発展

目 次

1 病院沿革

1 開設目的	1
2 名 称	1
3 位 置	1
4 建設の経緯	1
5 病院開院後の経緯	1
6 歴代病院長	2

2 許認可関係一覧表

1 医療法等による許認可関係	3
2 各法令による医療機関の指定関係	4
3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧	8
4 先進医療	17
5 学会認定研修施設等	17

3 施設概要

用地および建物	21
---------	----

4 診療体制

1 診療科目	22
2 外来診療時間	22
3 病 床 数	22

5 組 織

1 組織図	23
2 病院の管理職員	24

6 教 職 員

1 現 員	29
2 診療科別医師・歯科医師数	30
3 看護体制・部署構成表	31

7 経 理

予算決算比較	32
--------	----

8 医事統計

1 外来・入院患者数	33
2 病棟別入院患者数	34
3 紹介割合・逆紹介割合推移	35
4 新入院患者の診療圈別割合	36
5 初診患者の診療圈別割合	36
6 年齢階層別新入院患者数比較	36
7 年齢階層別初診患者数比較	36
8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合	37
9 年齢別退院患者数の割合	38
10 疾患別転科・退院患者数の割合	38
11 疾患別男性転科・退院患者数の割合	39
12 疾患別女性転科・退院患者数の割合	39

13	月別・診療科別・入退院患者数	40
14	月別・診療科別・死亡退院患者数	41
15	月別分娩件数	42
16	救急患者数	42
17	病歴貸出・閲覧件数	43
18	褥瘡対策チーム	44
19	諸法事務受付業務	46

9 患者サポートセンター

1	入院サポート	47
2	患者相談窓口	48
3	地域連携業務	48
4	ソーシャルワーク業務	49
5	チャイルド・ライフ・スペシャリスト (CLS) 業務	52

10 医療の質向上・安全管理センター

1	安全管理研修の開催状況	54
2	インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）	54
3	高難度新規医療技術評価部	54
4	未承認新規医薬品等評価部	54
5	当院の組織横断的医療チーム	55

11 医療情報部

1	部門別、月別検査件数	59
---	------------	----

12 臨床検査部

1	部門別、月別検査件数	59
---	------------	----

13 放射線部

1	X線・CT・MR・核医学検査月別業務量	60
2	放射線治療月別業務量	61

14 薬剤部

1	処方箋統計	62
2	麻薬処方箋枚数	63
3	無菌製剤処理料算定件数	63
4	TDM実施件数	63
5	薬剤部取扱品目数	63
6	薬剤管理指導料算定件数	63
7	治験薬管理業務	63
8	院内製剤	64
9	実習生等受入実績	64
10	専門薬剤師等認定取得状況	64

15 リハビリテーション部

1	診療科別依頼件数	66
2	耳鼻いんこう科検査・療法件数	66
3	診療報酬別実施患者数・単位数	67
4	実習受け入れ状況	67
5	認定、専門理学・作業療法士取得状況	67

16 栄養部	
1 食種別給食数	68
2 調乳数	68
3 栄養相談業務	69
(1) 入院・外来別延べ人数	69
(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数	69
(3) 月別NST介入件数	69
(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数	70
(5) NST介入診療科別集計	70
17 手術部	
1 診療科別・月別手術件数	71
2 年度別手術件数	71
18 I C U (集中治療室)	
ICU入室状況など	72
19 C C U (冠動脈疾患集中治療室)	
CCU入室状況など	72
20 H C U (ハイケアユニット)	
HCU入室状況など	73
21 A C U (急性期ケアユニット)	
ACU入室状況など	73
22 輸血・細胞治療部	
1 各科別輸血用血液使用状況	74
2 稼働実績	75
3 時間外稼働実績	75
23 病理診断科・病理部	
月別検査件数および点数	76
24 遺伝子診療科／妊娠と薬外来	
	77
25 感染制御部	
	78
26 緩和ケアセンター	
1 緩和ケアセンター	79
2 組織と構成員	79
3 具体的な活動内容	79
4 診療および活動実績	79
5 緩和ケア診療加算の算定状況	80
6 緩和ケア外来診療件数状況	80
27 がん相談支援センター	
1 がん相談支援センター	81
2 がん相談支援センター構成員	81
3 具体的な活動内容	81

28 内視鏡センター	
1 内視鏡検査件数	83
2 内視鏡処置・手術内容	83
29 血液浄化センター	
科別取扱件数	84
30 化学療法センター	
1 化学療法業務	85
2 化学療法実施件数	85
31 中央無菌室	
月別入室件数	86
32 滅菌室	
滅菌室業務	87
33 シミュレーションセンター	
シミュレーションセンター利用状況	88
34 先進医療推進センター	
1 目的	88
2 学内先進支援事業審査会の開催状況	88
3 承認件数	88
4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況	88
35 臨床研修センター	89
36 次世代臨床研究センター	
1 組織体制	92
2 各室紹介	92
37 看護部	
1 看護外来・療養指導活動	97
(1) 活動報告	97
(2) 専門看護師の活動実績	99
(3) 認定看護師の活動実績	99
(4) 特定・認定看護師の活動実績	101
(5) 特定行為研修修了者の活動実績	101
(6) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績	101
2 教育・研修実績	102
3 実習受け入れ実績	105
4 院内研究発表	106
5 講師派遣等	108
38 MEセンター	
1 臨床業務	115
2 機器貸出状況	115
3 機器点検業務	116
4 機器修理業務	116
5 実習・見学受け入れ実績	116

6 講師派遣等	116
7 ベッドセンター業務	116

39 そ の 他

1 年度別病院事業実績	117
2 各階配置図	118
3 施設配置図	119

1 病院沿革

1 開設目的

大学附属病院として、優秀な医師の養成につとめるとともに、高度な医学研究をめざす。

併せて、先進医療設備の導入により、高度な医療サービスを提供し地域医療の向上を図るとともに、市民の健康の保持に寄与する。

2 名 称

公立大学法人 横浜市立大学附属病院

3 位 置

横浜市金沢区福浦三丁目9番地

TEL 045-787-2800(代表)

4 建設の経緯

昭和53年 4月	市立大学内に「医学部の移転拡充に関する特別委員会」が発足
昭和56年 10月	医学部移転先を金沢区の金沢埋立3号地に決定
昭和58年 1月	横浜市立大学キャンパス整備基本構想を策定
昭和59年 12月	医学部校舎移転新築工事着工
昭和61年 6月	医学部附属病院の建設規模確定
昭和61年 10月	医学部校舎移転新築工事竣工
昭和62年 4月	医学部校舎開校
昭和62年 6月	医学部附属病院新築工事(エネルギーセンター)着工
昭和63年 6月	医学部附属病院新築工事(本体工事)着工
平成 3年 3月	医学部附属病院新築工事竣工
平成 3年 7月	医学部附属病院開院
平成19年 12月	立体駐車場新築工事竣工
平成21年 7月	研修棟増築工事竣工
平成25年 3月	コンビニエンスストア増築工事竣工
平成26年 3月	災害・緊急時対応スペース整備工事竣工

5 病院開院後の経緯

昭和62年 3月 16日	神奈川県知事から病院開設許可を得る(県指令医整3-62号)
平成 3年 7月 1日	医学部附属病院として開院 (医学部附属病院第28代病院長澤木修二が初代病院長に就任)
平成 3年 7月 16日	暫定的に497床で入院を開始
平成 3年 8月 1日	外来を開始(外来患者数を1,000人と想定)
平成 4年 6月 1日	62床増床(病床数559床)
平成 4年 7月 1日	60床増床(病床数619床) (無菌室 2⇒4床、ICU 6⇒8床、NICU 3⇒6床、手術室 6⇒12室稼働、外来手術室 1⇒2室稼働)
平成 4年 7月 23日	CCUを2床増床(病床数621床)
平成 5年 3月 31日	神奈川県から老人痴呆疾患治療研究センターに指定される
平成 5年10月 1日	CCUを増床稼動(6月 2⇒3床、10月 3⇒4床)(病床数623床、全床オープン)
平成 6年 4月 1日	院内学級を6-1病棟(カンファレンス等を利用)に開設
平成 6年12月 26日	エイズ患者増に対応するため9-1病棟を改修 (病室を3床増、デイルームを1か所増、従来の病室3室を観察室(2室)に転用)
平成 7年11月 16日	神奈川県エイズ患者中心的受入病院に指定される
平成 8年 4月 1日	特定機能病院に承認される
平成 9年 9月 1日	特定承認保険医療機関に承認される
平成10年 3月 20日	神奈川県から災害拠点病院に承認される
平成11年 4月 1日	伝染病予防法の廃止(平成11年3月31日)、感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律の施行により伝染病床3床を減じ、620床となる
平成11年 8月 1日	特定機能病院の辞退

平成12年 3月 1日 一般病床3床増床(病床数623床)
 平成13年 1月 1日 特定機能病院に承認される
 平成14年 1月 21日 日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.3.1にて認定を受ける
 平成17年 1月 18日 厚生労働省から地域周産期母子医療センターに認定される
 平成17年 4月 1日 公立大学法人横浜市立大学附属病院として開院
 平成19年1月 21日 日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.5.0にて認定を受ける
 平成19年1月 31日 厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院に指定される
 平成19年5月 8日 神奈川県からエイズ治療の中核拠点病院に指定される
 平成20年 8月 2日 WHOとユニセフから赤ちゃんにやさしい病院に認定される
 平成22年 4月 28日 一般病床増床(病床数631床)(HCU8床)
 平成22年 1月 18日 臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2007基準認定施設に認定される
 平成23年 1月 13日 一般病床増床(病床数634床)(NICU3床)
 平成23年 2月 22日 一般病床4床増床(病床数638床)
 平成24年 1月 21日 日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.6.0にて認定を受ける
 平成24年 6月 1日 精神病床4床減床(病床数634床)
 平成24年10月 1日 一般病床14床増床(病床数648床)(6-3救急病床13床、無菌室1床)
 平成25年 1月 1日 一般病床6床増床(病床数654床)(ACU6床)
 平成25年 1月 1日 横浜市認知症疾患医療センターの設置
 平成26年 1月 17日 臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2012基準認定施設に更新認定される
 平成26年 3月 27日 神奈川DMAT指定病院に指定される
 平成27年 4月 10日 横浜市小児がん連携病院に指定される
 平成28年 3月 1日 IRUD拠点病院に指定される
 平成28年 3月 31日 神奈川DMAT-L指定病院に指定される
 平成28年 12月 1日 一般病床20床(臨床試験専用病床)増床(病床数674床)
 平成29年 1月 21日 日本医療機能評価機構から病院機能評価3rdG:Ver1.1にて認定を受ける
 平成30年 2月 19日 横浜市乳がん連携病院に指定される
 平成30年 4月 1日 神奈川県から肝疾患診療連携拠点病院に指定される
 平成31年 4月 1日 神奈川県から難病医療連携拠点病院に指定される
 令和2年 4月 1日 厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定される
 令和4年 1月 21日 日本医療機能評価機構から病院機能評価3rdG:Ver2.0にて認定を受ける
 令和4年 2月 1日 臨床検査部、輸血・細胞治療部、病理診断科・病理部がISO15189:2012基準認定施設に拡大更新認定される
 令和5年 4月 1日 厚生労働省からがんゲノム医療拠点病院に指定される
 令和6年 4月 8日 精神病床3床減床(病床数671床)

6 歴代病院長

	氏 名	任 期
初 代	澤 木 修 二	平 成 3 年 7 月 1 日 ~ 平 成 4 年 3 月 31 日
2 代	松 山 秀 介	平 成 4 年 4 月 1 日 ~ 平 成 7 年 3 月 31 日
3 代	中 嶋 弘	平 成 7 年 4 月 1 日 ~ 平 成 9 年 3 月 31 日
4 代	腰 野 富 久	平 成 9 年 4 月 1 日 ~ 平 成 11 年 2 月 18 日
病院長職務代理人	松 原 升	平 成 11 年 2 月 19 日 ~ 平 成 11 年 3 月 31 日
5 代	松 原 升	平 成 11 年 4 月 1 日 ~ 平 成 14 年 3 月 31 日
6 代	原 正 道	平 成 14 年 4 月 1 日 ~ 平 成 17 年 3 月 31 日
公立大学法人初代	原 正 道	平 成 17 年 4 月 1 日 ~ 平 成 18 年 3 月 31 日
2 代	今 田 敏 夫	平 成 18 年 4 月 1 日 ~ 平 成 22 年 3 月 31 日
3 代	梅 村 敏	平 成 22 年 4 月 1 日 ~ 平 成 24 年 3 月 31 日
4 代	平 原 史 樹	平 成 24 年 4 月 1 日 ~ 平 成 28 年 3 月 31 日
5 代	相 原 道 子	平 成 28 年 4 月 1 日 ~ 令 和 2 年 3 月 31 日
6 代	後 藤 隆 久	令 和 2 年 4 月 1 日 ~ 令 和 6 年 3 月 31 日
7 代	遠 藤 格	令 和 6 年 4 月 1 日 ~

2 許認可関係一覧表

1 医療法等による許認可関係 (令和6年度)

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 お よび 番 号	備 考
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.4.25 横浜市医医安指令第50076号	2階外科外来 診察室2及び診察室3の使用
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.5.22 横浜市医医安指令第50135号	骨塩定量分析エックス線装置の移設 (29X線撮影室から16X線撮影室) 29X線撮影室を器材室へ用と変更
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.5.30 横浜市医医安指令第50150号	移動型透視用エックス線装置の設置及び 廃止(4階手術室交換ホール保管)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.6.27 横浜市医医安指令第50219号	移動型透視用エックス線装置の使用 (OEC Elite MiniView シリーズ:4階手術室 交換ホール保管)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.8.5 横浜市医医安指令第50302号	令和6年3月27日横浜市医医安指令第 50904号の一部変更 4階 病室10から13、器材室および看護休 憩室の構造変更 SWCおよびHWCの位置変更
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.8.27 横浜市医医安指令第50365号	骨塩定量分析エックス線装置の使用 (Horizon-A:16X線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.9.3 横浜市医医安指令第50370号	核医学-CT複合装置の更新(SPECT-CT 室) ELV機械室から保管廃棄室へ 準備室・貯蔵室から処置室(2)へ用途及び 構造変更 保管廃棄室から準備室(陽電子準備室)へ 用途変更 貯蔵箱の設置(準備室(陽電子準備室))
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.9.12 横浜市医医安指令第50400号	2階外科外来バックヤードの流し台の撤去
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.9.26 横浜市医医安指令第50439号	3階皮膚科外来更衣室を小手術準備室に 変更
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.10.9 横浜市医医安指令第50472号	移動型透視用エックス線装置の設置及び 廃止(1階手術室 器材室保管)

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および番号	備 考
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.10.15 横浜市医医安指令 令第50492号	操作ホールの構造変更 操作ホールの一部及び暗室を画像診断室 へ 総合画像診断室(2)、器材室、更衣室等を IVR-CT室、操作室、更衣室、機械室等へ 構造及び用途変更 透視用エックス線装置及びCTエックス線装 置の設置(IVR-CT室)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.10.31 横浜市医医安指令 令第50573号	移動型透視用エックス線装置の使用 (オーソスキャンFD:1階手術室 器材室 保管)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.11.5 横浜市医医安指令 令第50586号	地下1階 保管廃棄室の使用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.11.28 横浜市医医安指令 令第50670号	地下1階 準備室(陽電子準備室)及び貯蔵 庫の使用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.12.24 横浜市医医安指令 令第50732号	4階 HCU等重症系病床の使用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R7.1.14 横浜市医医安指令 令第50766号	核医学-CT複合装置の使用 (Symbia Pro.specta X3/Q3:SPECT-CT 室)処置室(2)の使用
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R7.1.24 横浜市医医安指令 令第50807号	研修棟5階 便所(男)を男子ロッカー室2 便所(女)及びホールの一部を男子当直室 2へ変更
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R7.1.29 横浜市医医安指令 令第50818号	透視用エックス線装置の使用 (INFX-8000C/HH(XTP-8100XG):IVR- CT室) CTエックス線装置の使用(TSX-303B/BI: IVR-CT室) IVR-CT室の使用

2 各法令による医療機関の指定関係

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および番号	備 考
特定機能病院	厚生労働大臣	医療法第4条の2	H17.3.31 厚生労働省発医 政第0331017号 H17.4.1	
災害拠点病院	神奈川県知事		H8.5.10 健政発第451号 H10.3.20	災害時における初期救急医療体制の充実 強化について

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および番号	備 考
救急病院の認定	神奈川県知事	救急病院等を定める省令第1条	H19.2.8 指定期間 R4.2.8～R7.2.7	
第二種感染症指定医療機関	横浜市長	結核予防法第36条第1項	H17.11.16 横浜市衛感指令 第51001号 H17.4.1	
がんゲノム医療拠点病院	厚生労働大臣		R5.3.28 厚生労働省発健 0328第4号 指定期間 R5.4.1～R9.3.31	
地域がん診療連携拠点病院	厚生労働大臣		R.5.3.23 指定期間 R5.4.1～R9.3.31	
神奈川県難病医療連携拠点病院	神奈川県知事		R5.3.31 が疾対第5923号 指定期間 R5.4.1～R9.3.31	
横浜市認知症疾患医療センター	横浜市長		H24.12.19 健高在第960号 指定期間 R6.4.1～R11.3.31	
赤ちゃんにやさしい病院	WHO ユニセフ		H20.8.2	
地域周産期母子医療センター	厚生労働大臣		H17.1.18	
指定小児慢性特定疾病医療機関	横浜市長	児童福祉法第19条の10 第1項	R2.12.24 健医援第1964号 指定期間 R3.1.1～R8.12.31	
横浜市小児がん連携病院	横浜市長		H27.4.10	
横浜市乳がん連携病院	横浜市長		H17.4.1	
神奈川県エイズ治療中核病院	神奈川県知事		H19.5.8	H18.3.31 健発第0331001号 エイズ治療の中核拠点病院の整備について
肝炎治療医療費助成制度肝臓専門医療機関	神奈川県知事		H20.4.1	
神奈川県肝疾患診療連携拠点病院	神奈川県知事	神奈川県肝疾患診療 ネットワーク事業実施要項	H30.4.1	
基幹型臨床研修指定病院	—	医師法第16条の2第1項	—	

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および番号	備 考
臨床修練指定病院	厚生大臣	外国医師又は外国歯科医師が行う臨床修練に係る医師法第17条 歯科医師法第17条の特例等に関する法律第2条第3号	H4.5.21	外国人医師に対して、日本で2年間の医療行為を認める制度（「臨床修練制度」を実施するための施設）
健康保険法による保健医療機関指定	神奈川県知事	健康保険法第66号	H29.3.28 指定期間 R5.4.1～R11.3.31	保険医療機関記号番号 金医330 医療機関コード 医科 0803304 歯科 0863308
生活保護法による医療扶助担当機関指定	横浜市長	生活保護法第49条 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律第14条第4項	H29.4.28 横浜市健生支指令第30002号 指定期間 R5.4.1～R11.3.31	指定番 202200018
労働者災害補償保険法による医療機関	神奈川労働基準局長	労働者災害補償保険法第12条及び第13条	H3.7.1 神基収第504号	指定病院等の番号 1410377
指定難病医療費助成制度にかかる指定医療機関指定	神奈川県知事	難病の患者に対する医療等に関する法律第14条第1項	R2.11.16 健保事第2677号 指定期間 R3.1.1～R8.12.31	
母子保健法による養育指定医療機関	横浜市長	母子保健法第20条 同法施行規則第58条第1項、第59条第1項	H3.7.1 横浜市衛健指令第19号	
障害者自立支援法第60条第1項の規定による指定自立支援医療機関(育成医療・厚生病療)	横浜市長	障害者自立支援法第60条第1項	H22.2.1 H22.3.30 H25.3.25	<指定医療の種類> 小腸・肝臓移植・眼科・耳鼻咽喉科・口腔・整形外科・形成外科・中枢神経・脳神経外科・心臓脈管外科・腎臓・免疫
障害者自立支援法第60条第1項の規定による指定自立支援医療機関(精神通院医療)	横浜市長	障害者自立支援法第60条第1項	H24.11.1 横浜市健障企指令第11170号	
原子爆弾被爆者の医療等に関する法律による医療指定機関	厚生大臣	原子爆弾被爆者等の医療等に関する法律第9条第1項	H4.12.1 厚生省収健医第236号	認定疾病医療給付
向精神薬試験研究施設設置者登録	神奈川県知事	麻薬及び向精神薬取締法 第50条の5第1項	H11.4.1 第0302号	
公職選挙法による不在者投票指定施設	神奈川県選挙管理委員会委員長	公職選挙法施行令第55条第2項、第4項2号	H3.10.1 選管178号	病院内において入院患者の不在者投票を実施するための施設

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および番号	備 考
神奈川DMAT-L指定病院	神奈川県知事	神奈川DMAT-L運営要綱	H28.3.31	
神奈川DMAT指定病院	神奈川県知事	日本DMAT活動要領	H26.3.27	
管理栄養士を置かなければならぬ特定給食施設	横浜市長	健康増進法第21条第1項	R6.5.10 指定番号第30号	
国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センター拠点病院	妊娠と薬情報センター長		R5.4.1～R8.3.31	
かながわDPAT登録医療機関	神奈川県知事	かながわDPAT運営要領	R6.6.10	

3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧（令和7年6月1日時点）

(1) 基本診療料

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
情報通信機器を用いた診療に係る基準	(情報通信) 第366号	令和4年4月1日
医療DX推進体制整備加算	(医療DX) 第4505号	令和6年10月1日
初診料(歯科)の注1に掲げる基準	(歯初診) 第4298号	平成30年10月1日
歯科外来診療医療安全対策加算1	(外安全1) 第1997号	令和6年6月1日
歯科外来診療感染対策加算2	(外感染2) 第142号	令和6年6月1日
特定機能病院入院基本料 一般病棟 7対1 結核病棟 7対1 精神病棟 7対1	(特定入院) 第1013号	令和7年1月1日
救急医療管理加算	(救急医療) 第153号	令和2年4月1日
超急性期脳卒中加算	(超急性期) 第5号	平成20年4月1日
診療録管理体制加算1	(診療録1) 第4号	令和6年6月1日
医師事務作業補助体制加算2 20対1	(事補2) 第187号	令和6年4月1日
急性期看護補助体制加算 25対1(看護補助者5割以上)	(急性看補) 第95号	令和6年10月1日
夜間100対1急性期看護補助体制加算	-	令和6年10月1日
夜間看護体制加算	-	令和6年10月1日
看護職員夜間配置加算 12対1配置加算1	(看夜配) 第9号	令和4年10月1日
療養環境加算	(療) 第64号	令和6年7月1日
重症者等療養環境特別加算	(重) 第161号	令和7年1月1日
無菌治療室管理加算1	(無菌1) 第6号	平成24年10月1日
無菌治療室管理加算2	(無菌2) 第10号	平成24年4月1日
放射線治療病室管理加算(治療用放射性同位元素による場合)	(放射治療) 第1号	令和4年12月1日
放射線治療病室管理加算(密封小線源による場合)	(放射密封) 第2号	令和4年12月1日
緩和ケア診療加算	(緩診) 第9号	平成23年4月1日
精神科身体合併症管理加算	(精合併加算) 第5号	平成20年4月1日
精神科リエゾンチーム加算	(精リエ) 第3号	平成24年4月1日
摂食障害入院医療管理加算	(摂食障害) 第1号	平成22年4月1日
栄養サポートチーム加算	(栄養チ) 第130号	令和元年6月1日
医療安全対策加算1	(医療安全1) 第2号	平成20年4月1日
感染対策向上加算1	(感染対策1) 第16号	令和6年6月1日
指導強化加算	-	令和6年6月1日
抗菌薬適正使用加算	-	令和6年6月1日
患者サポート体制充実加算	(患サポ) 第142号	平成24年5月1日
重症患者初期支援充実加算	(重症初期) 第9号	令和4年4月1日
報告書管理体制加算	(報告管理) 第24号	令和4年10月1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	(褥瘡ケア) 第23号	平成19年7月1日
ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第12号	平成21年4月1日
ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第3号	平成21年4月1日
呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ) 第33号	平成28年11月1日
術後疼痛管理チーム加算	(術後疼痛) 第25号	令和5年10月1日
後発医薬品使用体制加算1	(後発使1) 第185号	令和4年4月1日
バイオ後続品使用体制加算	(バ後使) 第2号	令和6年6月1日
病棟薬剤業務実施加算1	(病棟薬1) 第85号	令和4年4月1日
病棟薬剤業務実施加算2	(病棟薬2) 第7号	令和7年2月1日
データ提出加算2	(データ提) 第35号	平成24年10月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
入退院支援加算1	(入退支) 第13号	令和6年10月1日
入院時支援加算	-	令和6年10月1日
精神科入退院支援加算	(精入退支) 第12号	令和6年8月1日
認知症ケア加算3	(認ケア) 第275号	令和5年11月1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第94号	令和2年5月1日
精神疾患診療体制加算	(精疾診) 第13号	平成28年4月1日
精神科急性期医師配置加算	(精急医配) 第40号	令和2年9月1日
地域医療体制確保加算	(地医確保) 第49号	令和4年10月1日
特定集中治療室管理料1	(集1) 第6号	令和6年10月1日
早期離床・リハビリテーション加算	-	令和6年10月1日
早期栄養介入管理加算	-	令和6年10月1日
算定上限日数に係る施設基準	-	令和6年10月1日
特定集中治療室遠隔支援加算	-	令和6年6月1日
ハイケアユニット入院医療管理料1	(ハイケア1) 第7号	令和7年1月1日
早期離床・リハビリテーション加算	-	令和7年1月1日
新生児特定集中治療室管理料1	(新1) 第31号	平成27年5月1日
小児入院医療管理料2	(小入2) 第32号	令和6年6月1日
無菌治療室管理加算1	-	令和6年6月1日
無菌治療室管理加算2	-	令和6年6月1日
養育支援体制加算	-	令和6年6月1日

(2) 特掲診療料

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
ウイルス疾患指導料	(ウ指) 第6号	平成21年12月1日
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算	(遠隔ペ) 第57号	令和2年6月1日
糖尿病合併症管理料	(糖管) 第108号	平成21年12月1日
がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第4号	平成22年4月1日
がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第3号	令和4年10月1日
がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第50号	平成26年6月1日
がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第32号	平成27年12月1日
がん患者指導管理料ニ	(がん指ニ) 第18号	令和2年4月1日
外来緩和ケア管理料	(外緩) 第5号	平成24年4月1日
移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	(移植管造) 第7号	平成26年3月1日
糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第23号	平成24年4月1日
小児運動器疾患指導管理料	(小運指管) 第72号	令和2年4月1日
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	(乳腺ケア) 第8号	平成30年4月1日
婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管) 第182号	令和2年9月1日
腎代替療法指導管理料	(腎代替管) 第4号	令和2年4月1日
二次性骨折予防継続管理料1	(二骨管1) 第36号	令和4年4月1日
二次性骨折予防継続管理料3	(二骨継3) 第84号	令和4年4月1日
下肢創傷処置管理料	(下創管) 第9号	令和4年9月1日
慢性腎臓病透析予防指導管理料	(腎防管) 第59号	令和6年12月1日
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算1	(救搬看体) 第88号	令和3年3月1日
外来放射線照射診療料	(放射診) 第11号	平成24年4月1日
外来腫瘍化学療法診療料1	(外化診1) 第37号	令和6年10月1日
連携充実加算	(外化連) 第82号	令和4年4月1日
がん薬物療法体制充実加算	(外化薬) 第32号	令和6年8月1日
ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第508号	平成29年7月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
療養・就労両立支援指導料の注3に掲げる相談支援加算	(両立支援) 第29号	令和3年12月1日
がん治療連携計画策定料	(がん計) 第1号	令和6年12月1日
ハイリスク妊産婦連携指導料1	(ハイ妊連1) 第26号	平成30年5月1日
肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第4号	平成22年4月1日
薬剤管理指導料	(薬) 第25号	平成22年4月1日
医療機器安全管理料1	(機安1) 第13号	平成20年4月1日
医療機器安全管理料2	(機安2) 第4号	平成20年4月1日
医療機器安全管理料(歯科)	(機安歯) 第1号	平成20年4月1日
精神科退院時共同指導料2	(精退共) 第6号	令和2年4月1日
歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	(医管) 第483号	平成18年4月1日
救急患者連携搬送料	(救患搬) 第15号	令和6年8月1日
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2	(在看) 第60号	令和3年3月1日
在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	(在電場) 第6号	平成30年9月1日
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	(持血測) 第8号	平成26年4月1日
持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	(持血測2) 第21号	令和2年5月1日
遺伝学的検査の注1に規定する基準	(遺伝検1) 第7号	平成28年4月1日
遺伝学的検査の注2に規定する基準	(遺伝検2) 第1号	令和6年6月1日
染色体検査の注2に規定する基準	(染色体) 第6号	令和4年4月1日
骨髄微小残存病変量測定	(骨髄測) 第11号	令和元年8月1日
BRCA1/2遺伝子検査	(BRCA) 第5号	令和4年4月1日
がんゲノムプロファイリング検査	(がんプロ) 第20号	令和4年4月1日
先天性代謝異常検査	(先代異) 第29号	令和5年8月1日
HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV) 第3号	平成26年4月1日
ウイルス・細菌核酸多項目同時検出(SARS-CoV-2核酸検出を含まないもの)	(ウ細多同) 第11号	令和4年11月1日
検体検査管理加算(I)	(検I) 第70号	平成20年4月1日
検体検査管理加算(IV)	(検IV) 第2号	平成22年4月1日
国際標準検査管理加算	(国標) 第2号	平成28年4月1日
遺伝カウンセリング加算	(遺伝カ) 第8号	平成24年11月1日
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	(遺伝腫カ) 第3号	令和2年4月1日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	(血内) 第5号	平成17年4月1日
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	(歩行) 第21号	平成24年4月1日
胎児心エコー法	(胎心エコ) 第2号	平成22年4月1日
ヘッドアップティルト試験	(ヘッド) 第13号	平成24年4月1日
人工臍臓検査、人工臍臓療法	(人臍) 第6号	平成17年4月1日
長期継続頭蓋内脳波検査	(長) 第5号	平成17年4月1日
長期脳波ビデオ同時記録検査1	(脳ビ) 第1号	令和2年7月1日
単線維筋電図	(単筋電) 第5号	令和2年5月1日
脳波検査判断料1	(脳判) 第11号	平成30年11月1日
遠隔脳波診断	(遠脳) 第3号	令和3年8月1日
神経学的検査	(神経) 第23号	平成20年4月1日
補聴器適合検査	(補聴) 第8号	平成17年4月1日
黄斑局所網膜電図	(黄網電) 第4号	令和2年7月1日
全視野精密網膜電図	(全網電) 第9号	令和2年7月1日
ロービジョン検査判断料	(ロー検) 第6号	平成24年4月1日
コンタクトレンズ検査料1	(コン1) 第109号	平成28年4月1日
内服・点滴誘発試験	(誘発) 第3号	平成22年4月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
経頸静脈の肝生検	(肝生検) 第1号	令和6年6月1日
前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)	(前立腺) 第11号	令和6年9月1日
CT透視下気管支鏡検査加算	(C気鏡) 第6号	平成24年4月1日
経気管支凍結生検法	(経気凍) 第6号	令和4年4月1日
精密触覚機能検査	(精密触覚) 第15号	平成30年11月1日
画像診断管理加算1	(画1) 第56号	平成28年5月1日
画像診断管理加算4	(画4) 第3号	令和5年4月1日
遠隔画像診断	(遠画) 第93号	令和4年8月1日
ポジトロン断層撮影	(ポ断) 第32号	平成22年5月1日
ポジトロン断層撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)	(ポ断P) 第5号	令和6年7月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	(ポ断コ複) 第32号	平成22年5月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)	(ポ断コ複P) 第10号	令和6年7月1日
CT撮影及びMRI撮影	(C・M) 第538号	令和7年2月1日
冠動脈CT撮影加算	(冠動C) 第23号	平成20年8月1日
心臓MRI撮影加算	(心臓M) 第35号	平成20年8月1日
乳房MRI撮影加算	(乳房M) 第15号	平成28年4月1日
頭部MRI撮影加算	(頭部M) 第10号	令和3年5月1日
肝エラストグラフィ加算	(肝エラ) 第2号	令和4年4月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第4号	平成22年4月1日
外来化学療法加算1	(外化1) 第58号	平成27年3月1日
無菌製剤処理料	(菌) 第12号	平成20年4月1日
心大血管疾患リハビリテーション料(I)	(心I) 第73号	平成30年4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	(脳I) 第5号	平成24年4月1日
運動器リハビリテーション料(I)	(運I) 第4号	平成24年4月1日
呼吸器リハビリテーション料(I)	(呼I) 第9号	平成24年4月1日
摂食機能療法の注3に掲げる摂食嚥下機能回復体制加算2	(摂嚥回2) 第1号	令和4年4月1日
がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第19号	平成24年9月1日
歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2) 第24号	平成26年4月1日
児童思春期精神科専門管理加算	(児春専) 第2号	平成28年4月1日
療養生活継続支援加算	(療活継) 第40号	令和4年8月1日
早期診療体制充実加算	(早充実) 第1号	令和6年6月1日
救急患者精神科継続支援料	(急精支) 第7号	令和5年7月1日
認知療法・認知行動療法1	(認1) 第46号	平成30年12月1日
精神科ショート・ケア「小規模なもの」	(ショ小) 第1号	平成18年4月1日
抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	(抗治療) 第5号	平成24年4月1日
医療保護入院等診療料	(医療保護) 第43号	平成17年4月1日
静脈圧迫処置(慢性静脈不全に対するもの)	(静圧) 第40号	令和4年12月1日
硬膜外自家血注入	(血入) 第6号	平成28年4月1日
人工腎臓1	(人工腎臓) 第71号	平成30年4月1日
導入期加算2及び腎代替療法実績加算	(導入2) 第6号	令和5年4月1日
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第65号	平成24年5月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第93号	平成28年6月1日
難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	(難重尿) 第6号	令和4年4月1日
移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	(移後拒) 第3号	令和4年4月1日
手術用顕微鏡加算	(手顕微加) 第734号	令和5年1月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	(歯CAD) 第1048号	平成26年9月1日
皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算	(皮セ節) 第1号	平成22年4月1日
組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	(組再乳) 第22号	平成27年1月1日
四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算	(処骨) 第1号	令和2年4月1日
骨悪性腫瘍、類骨骨腫及び四肢軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	(骨悪ラ) 第1号	令和6年6月1日
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る。)))	(同種) 第4号	平成29年4月1日
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	(自家) 第1号	平成26年3月1日
人工股関節置換術(手術支援装置を用いるもの)	(人関支) 第1号	令和6年6月1日
椎間板内酵素注入療法	(椎酵注) 第41号	令和2年5月1日
緊急穿頭血腫除去術	(緊穿除) 第2号	令和6年6月1日
内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術	(内脳腫) 第7号	令和4年5月1日
脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術	(脳刺) 第8号	平成17年4月1日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脊刺) 第17号	平成17年4月1日
頭蓋内電極植込術(脳深部電極によるもの(7本以上の電極による場合)に限る。)	(頭深電) 第1号	令和5年12月1日
癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)	(癒脊膜) 第6号	令和4年4月1日
角結膜悪性腫瘍切除手術	(角結悪) 第4号	令和4年4月1日
羊膜移植術	(羊膜移) 第10号	令和5年7月1日
緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	(緑内イ) 第4号	平成26年4月1日
緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	(緑内眼ド) 第13号	令和4年4月1日
緑内障手術(瀧過胞再建術(needle法))	(緑内ne) 第21号	令和4年4月1日
網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	(硝切) 第2号	平成24年4月1日
網膜再建術	(網膜再) 第10号	平成26年5月1日
経外耳道の内視鏡下鼓室形成術	(経内鼓) 第7号	令和4年4月1日
植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	(植補聴) 第6号	令和4年4月1日
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴うものに限る。)	(内鼻V腫) 第3号	令和4年4月1日
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)	(鏡咽悪) 第3号	令和2年4月1日
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(鏡咽喉悪) 第1号	令和4年4月1日
内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの)	(内筋ボ) 第4号	令和4年4月1日
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	(鏡喉悪) 第3号	令和2年4月1日
喉頭形成手術(甲状腺固定用器具を用いたもの)	(喉頭形成) 第3号	令和4年5月1日
上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)	(歯顎移) 第20号	令和6年5月1日
顎関節人工関節全置換術	(歯顎人工) 第5号	令和4年1月1日
内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	(内下) 第4号	平成30年6月1日
内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	(内甲悪) 第1号	平成30年6月1日
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	(頭頸悪光) 第3号	令和4年4月1日
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法(歯科)	(歯頭頸悪光) 第1号	令和6年6月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	(乳セ1) 第4号	平成25年4月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)	(乳セ2) 第4号	平成25年4月1日
乳腺悪性腫瘍手術(乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫) 第20号	平成28年5月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	(ゲル乳再) 第22号	平成27年1月1日
胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔拡胸支) 第3号	令和2年8月1日
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦悪支) 第2号	平成31年4月1日
胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦支) 第2号	平成31年4月1日
胸腔鏡下肺切除術(区域切除及び肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔肺支) 第1号	令和6年6月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔肺悪区) 第3号	令和元年8月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔肺悪) 第3号	令和元年8月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)	(胸腔形成) 第6号	令和4年4月1日
胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔食悪支) 第6号	令和4年8月1日
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	(穿瘻閉) 第14号	平成30年4月1日
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	(経特) 第49号	令和6年6月1日
経カテーテル弁置換術(経皮的肺動脈弁置換術)	(カ肺弁置) 第1号	令和6年1月1日
不整脈手術 左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)	(不整胸腔) 第5号	令和4年5月1日
経皮的中隔心筋焼灼術	(経中) 第36号	平成20年4月1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第91号	平成17年4月1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 (リードレスペースメーカー)	(ペリ) 第4号	平成30年4月1日
両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)	(両ペ心) 第8号	令和2年5月1日
両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)	(両ペ静) 第17号	平成18年4月1日
植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)	(除心) 第11号	令和2年5月1日
植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極抜去術	(除静) 第7号	平成17年4月1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)	(両除心) 第11号	令和2年5月1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)	(両除静) 第2号	平成20年4月1日
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	(大) 第48号	平成17年4月1日
経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)	(経循補) 第6号	平成30年8月1日
補助人工心臓	(補心) 第4号	平成17年4月1日
経皮的下肢動脈形成術	(経下肢動) 第7号	令和2年4月1日
腹腔鏡下リンパ群郭清術(側方)	(腹リ傍側) 第14号	令和4年4月1日
腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術、等	(腹小切) 第1号	平成26年4月1日
腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)	(腹十二局) 第16号	令和4年7月1日
腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	(腹胃切支) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	(腹側胃切支) 第2号	平成30年4月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
腹腔鏡下胃全摘術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	(腹胃全) 第2号	平成30年4月1日
バルーン閉塞下経静脈的塞栓術	(バ経静脈) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下胆囊悪性腫瘍手術(胆囊床切除を伴うもの)	(腹胆床) 第14号	令和4年4月1日
胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)	(胆腫) 第12号	平成28年4月1日
腹腔鏡下肝切除術	(腹肝) 第1号	平成29年1月1日
生体部分肝移植術	(生) 第1号	平成17年4月1日
腹腔鏡下脾腫瘍摘出術	(腹脾腫瘍) 第7号	平成30年4月1日
腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術	(腹脾切) 第8号	平成24年4月1日
腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹脾切支) 第4号	令和5年7月1日
腹腔鏡下脾中央切除術	(腹脾中切) 第1号	令和6年6月1日
腹腔鏡下脾頭部腫瘍切除術	(腹脾頭) 第2号	平成30年7月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸) 第12号	平成24年4月1日
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹結悪支) 第2号	令和4年7月1日
腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹直腸切支) 第1号	平成30年4月1日
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹腎尿支器) 第4号	令和4年4月1日
腹腔鏡下腎孟形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹腎形支) 第3号	令和2年4月1日
膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)	(膀胱ハ間) 第41号	令和4年4月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹膀胱悪支) 第3号	平成30年7月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第4号	平成24年4月1日
腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	(腹小膀悪) 第6号	平成26年4月1日
尿道狭窄グラフト再建術	(尿狭再) 第1号	令和6年6月1日
人工尿道括約筋植込・置換術	(人工尿) 第8号	平成28年4月1日
精巣温存手術	(精温) 第1号	令和6年6月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	(腹前) 第8号	平成26年4月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第10号	平成26年5月1日
腹腔鏡下仙骨膿固定術	(腹仙骨固) 第17号	令和元年5月1日
腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹腔子内支) 第15号	令和4年12月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 (子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹子悪内支) 第4号	令和2年10月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)	(腹子) 第4号	平成26年4月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)	(腹子頸) 第16号	令和元年5月1日
腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術	(腹瘢修) 第10号	令和4年4月1日
体外式模型人工肺管理料	(体膜肺) 第19号	令和6年2月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	(胃瘻造) 第213号	令和7年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)	(乳切遺伝) 第21号	令和4年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)	(子宮附遺伝) 第16号	令和4年4月1日
輸血管理料 I	(輸血 I) 第52号	平成24年4月1日
輸血適正使用加算	(輸適) 第127号	平成30年4月1日
コーディネート体制充実加算	(コ体充) 第5号	令和元年7月1日
自己生体組織接着剤作成術	(自生接) 第2号	平成24年4月1日
自己クリオプレシピテート作製術(用手法)	(自己ク) 第3号	平成30年4月1日
同種クリオプレシピテート作製術	(同種ク) 第1号	令和2年4月1日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第22号	平成24年4月1日

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造設) 第151号	令和7年4月1日
歯周組織再生誘導手術	(GTR) 第36号	平成20年4月1日
広範囲顎骨支持型装置埋込手術	(人工歯根) 第11号	平成24年4月1日
歯根端切除手術の注3	(根切顕微) 第668号	令和5年1月1日
麻酔管理料(Ⅰ)	(麻管Ⅰ) 第3号	令和7年2月1日
麻酔管理料(Ⅱ)	(麻管Ⅱ) 第22号	平成22年6月1日
放射線治療専任加算	(放専) 第18号	平成17年4月1日
外来放射線治療加算	(外放) 第4号	平成20年4月1日
高エネルギー放射線治療	(高放) 第84号	平成17年4月1日
1回線量増加加算	(増線) 第11号	平成26年4月1日
強度変調放射線治療(IMRT)	(強度) 第1号	平成20年4月1日
画像誘導放射線治療(IGRT)	(画誘) 第2号	平成30年10月1日
体外照射呼吸性移動対策加算	(体対策) 第6号	平成24年4月1日
定位放射線治療	(直放) 第12号	平成20年10月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	(定対策) 第7号	平成24年4月1日
画像誘導密封小線源治療加算	(誘密) 第7号	令和4年10月1日
病理診断管理加算2	(病理診2) 第6号	平成24年4月1日
悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組) 第8号	平成30年4月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第639号	平成17年4月1日
歯科矯正診断料	(矯診) 第147号	平成22年4月1日
顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る。)の手術前後における歯科矯正に係るもの)	(顎診) 第108号	平成18年4月1日
看護職員待遇改善評価料60	(看処遇60) 第5号	令和7年4月1日
外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	(外在ベ1) 第1608号	令和6年6月1日
歯科外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	(歯外在ベ1) 第1018号	令和6年6月1日
入院ベースアップ評価料98	(入ベ98) 第2号	令和6年6月1日
酸素の購入単価	(酸単) 第55496号	令和7年4月1日
通院対象者通院医学管理料	(通処医管) 第206号	令和4年2月14日

(3) 入院時食事療養

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
入院時食事療養(Ⅰ)	(食) 第486号	平成17年4月1日

(4) 選定療養費

届出施設基準項目	受理番号	算定開始年月日
入院医療に係る特別の療養環境の提供	-	令和4年12月1日
特定機能病院及び地域医療支援病院(一般病床200以上)の初診	-	令和4年10月1日
特定機能病院及び地域医療支援病院(一般病床200以上)の再診	-	令和4年10月1日
入院期間が180日を超える入院	-	平成19年8月1日
白内障に罹患している患者に対する水晶体再建術に使用する眼鏡 装着率の軽減効果を有する多焦点眼内レンズの支給	-	令和4年4月1日

※手術の通則で定められている掲示が必要な手術の実施件数

区分	手術実施件数(1~12月実績)				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
区分1に分類される手術					
(ア) 頭蓋内腫瘍摘出術等	130	143	144	153	172
(イ) 黄斑下手術等	250	185	217	176	179
(ウ) 鼓室形成手術等	29	50	35	43	34
(エ) 肺悪性腫瘍手術等	121	152	122	34	35
(オ) 経皮的カテーテル心筋焼灼術	147	161	116	155	163
区分2に分類される手術					
(ア) 鞣帯断裂形成手術等	41	51	41	57	70
(イ) 水頭症手術等	59	38	64	64	69
(ウ) 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	5	1	4	3	7
(エ) 尿道形成手術等	1	2	2	2	2
(オ) 角膜移植術	0	0	0	0	0
(カ) 肝切除術等	134	118	118	108	108
(キ) 子宮附属器悪性腫瘍手術等	40	41	40	33	64
区分3に分類される手術					
(ア) 上顎骨形成術等	58	48	74	130	141
(イ) 上顎骨悪性腫瘍手術等	62	81	65	59	59
(ウ) バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	3	4	9	11	8
(エ) 母指化手術等	9	17	12	9	15
(オ) 内反足手術等	1	1	1	0	0
(カ) 食道切除再建術等	7	5	13	2	0
(キ) 同種死体腎移植術等	0	0	0	0	0
区分4に分類される手術の件数	733	746	810	650	729
その他の区分に分類される手術					
人工関節置換術	226	220	244	270	285
乳児外科施設基準対象手術	2	1	2	0	0
ペースメーカー移植術及び ペースメーカー交換術	74	73	92	86	79
冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工 心肺を使用しないものを含む。)及び体 外循環を要する手術	100	113	107	102	107
経皮的冠動脈形成術					
急性心筋梗塞に対するもの	0	2	4	1	5
不安定狭心症に対するもの	1	4	5	3	5
その他のもの	10	15	16	11	17
経皮的冠動脈粥疊切除術	3	1	0	0	0
経皮的冠動脈ステント留置術					
急性心筋梗塞に対するもの	4	3	2	7	7
不安定狭心症に対するもの	13	12	10	8	10
その他のもの	69	67	68	64	59

4 先進医療（令和7年4月1日現在）

医療技術名	承認年月日(番号)	実施承認診療科
S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る)	2. 4. 1 (先-294) 第1号	消化器外科
自家骨髄単核球移植による血管再生治療(全身性強皮症(難治性皮膚潰瘍を伴うものに限る))	3. 7. 1 (先-341) 第1号	血液・リウマチ・感染症内科
自家骨髄単核球移植による血管再生治療(包括的高度慢性下肢虚血(閉塞性動脈硬化症を伴うものに限る))	6. 9. 1 (先-379) 第1号	循環器内科

5 学会認定研修施設等（令和7年5月1日現在）

認定内容	
1	日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関(画像診断・IVR, 核医学, 放射線治療)
2	日本麻酔科学会麻酔科認定病院
3	日本脳神経外科学会専門医研修プログラム基幹施設
4	日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設
5	日本病理学会研修認定施設
6	日本整形外科学会認定研修施設
7	日本泌尿器科学会専門医教育施設
8	日本リハビリテーション医学会研修施設
9	日本消化器病学会認定施設
10	日本呼吸器学会認定施設
11	日本糖尿病学会認定教育施設
12	日本核医学会専門医教育病院
13	日本腎臓学会認定教育施設
14	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(呼吸器内科)
15	日本眼科学会専門医制度眼科研修プログラム施行施設
16	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門研修プログラム基幹施設
17	日本リウマチ学会教育施設
18	日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
19	日本皮膚科学会認定専門医主研修施設
20	日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会認定臨床遺伝専門医制度研修施設
21	日本輸血・細胞治療学会認定医制度指定施設
22	日本消化器外科学会専門医修練施設
23	日本外科学会外科専門医制度修練施設
24	日本消化器内視鏡学会認定指導施設
25	日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
26	日本老年医学会認定施設
27	日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設
28	日本透析医学会認定医制度認定施設
29	日本小児科学会小児科専門医研修施設
30	日本集中治療医学会専門医研修施設
31	日本内科学会専門医研修プログラム基幹施設

認定内容

	認定内容
32	日本老年精神医学会専門医制度認定施設
33	日本アフェレシス学会認定施設
34	日本神経学会専門医制度認定教育施設
35	呼吸器外科専門研修基幹施設
36	日本臨床細胞学会認定施設
37	心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
38	日本脳卒中学会認定研修教育病院
39	日本内分泌学会認定教育施設
40	日本周産期・新生児医学会基幹認定施設(母体・胎児)
41	日本東洋医学会研修施設
42	日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設
43	日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
44	日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設(咽喉系)
45	日本臨床腫瘍学会認定研修施設
46	認定輸血検査技師制度指定施設
47	日本感染症学会認定研修施設
48	日本手外科学会認定研修施設
49	日本がん治療認定医機構認定研修施設
50	日本小児循環器学会専門医修練施設
51	日本高血圧学会専門医認定施設
52	日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A
53	日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定腹部大動脈瘤実施施設
54	日本緩和医療学会認定研修施設
55	日本臨床細胞学会教育研修施設
56	日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん専門医研修施設
57	日本認知症学会教育施設
58	日本心血管インターベンション治療学会研修施設
59	日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定胸部大動脈瘤実施施設
60	認定臨床微生物検査技師制度研修施設
61	日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん専門医研修施設
62	日本脊髄外科学会認定訓練施設
63	日本胆道学会認定指導施設
64	日本口腔診断学会認定研修機関
65	日本肝臓学会認定施設
66	日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
67	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(皮膚科)
68	日本脈管学会認定研修指定施設
69	日本食道学会食道外科専門医認定施設
70	日本カプセル内視鏡学会認定指導施設
71	心臓血管麻酔専門医認定施設
72	日本消化管学会胃腸科指導施設
73	日本口腔腫瘍学会口腔がん専門医制度指定研修施設
74	日本乳房オンコプラスティックサーチャリー学会 インプラント実施施設
75	日本乳房オンコプラスティックサーチャリー学会 エキスパンダー実施施設

認定内容

	認定内容
76	日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
77	日本甲状腺学会認定専門医施設
78	日本大腸肛門病学会認定関連施設
79	日本医療薬学会認定がん専門薬剤師研修施設(基幹施設)
80	日本内分泌外科学会専門医制度認定施設
81	神奈川県医師会母体保護法指定医師研修機関
82	日本乳癌学会認定施設
83	日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修施設
84	日本口腔科学会認定研修施設
85	日本放射線腫瘍学会認定施設A
86	日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設
87	日本浅大脛動脈ステントグラフト実施施設
88	日本女性医学学会認定研修施設
89	日本造血・免疫細胞療法学会(血液・リウマチ・感染症内科)
90	日本造血・免疫細胞療法学会(小児科)
91	日本脳神経血管内治療学会認定研修施設
92	遺伝性乳癌卵巣癌総合診療基幹施設
93	日本遺伝性腫瘍学会遺伝性腫瘍研修施設
94	日本呼吸器内視鏡学会認定施設
95	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(血液・リウマチ・感染症内科)
96	日本てんかん学会認定準研修施設
97	日本作業療法士協会臨床実習指導施設
98	日本肺臓学会認定指導施設
99	日本呼吸療法医学会専門医研修施設認定
100	日本成人先天性心疾患学会認定成人先天性心疾患専門医総合修練施設
101	日本先天性心疾患インターベンション学会施設認定(経皮心房中隔欠損閉鎖術)
102	日本先天性心疾患インターベンション学会施設認定(経皮動脈管閉鎖術)
103	日本臨床神経生理学会認定施設(脳波分野、筋電図・神経伝導分野)
104	日本血液学会認定専門研修認定施設(血液・リウマチ・感染症内科)
105	日本血液学会認定専門研修認定施設(小児科)
106	日本臨床薬理学会専門医制度研修施設
107	日本IVR学会専門医修練施設
108	日本緩和医療薬学会認定緩和医療専門薬剤師研修施設
109	日本脊椎脊髄病学会椎間板酵素注入療法実施可能施設
110	日本神経病理学会認定施設
111	日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設
112	日本耳科学会耳科手術認可研修施設
113	日本循環器学会トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するビンダゲル導入施設
114	日本救急医学会指導医指定施設
115	日本免疫不全・自己炎症学会連携施設
116	日本鼻科学会認定手術指導医制度認可施設
117	日本医学放射線学会画像診断管理認証施設
118	こどものこころ専門医研修施設
119	日本臨床腫瘍薬学会がん診療病院連携研修施設

認定内容	
120	日本胃癌学会認定施設
121	日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター(PSC)
122	日本腹部救急医学会認定施設
123	国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センター拠点病院
124	日本病院薬剤師会HIV感染症薬物療法認定薬剤師養成研修施設
125	経皮的肺動脈弁システム実施施設
126	日本顎変形症学会研修施設
127	日本核医学会認証(I)PET撮影施設
128	日本総合病院精神医学会一般病院連携精神医学専門医特定研修施設
129	日本循環器学会BPA実施施設
130	日本アウェイクサージェリー学会認定施設(覚醒下手術施設認定)
131	日本ペインクリニック学会指定研修施設
132	日本産科婦人科内視鏡学会ロボット手術認定研修施設
133	日本炎症性腸疾患学会指導施設
134	日本医療薬学会認定薬物療法専門薬剤師研修施設(基幹施設)
135	日本専門医機構形成外科専門研修プログラム基幹施設
136	日本専門医機構麻酔科領域専門研修プログラム認定施設
137	日本専門医機構救急科領域専門研修プログラム認定施設
138	日本専門医機構病理領域専門研修プログラム基幹施設
139	日本専門医機構臨床検査専門研修プログラム基幹施設
140	日本専門医機構総合診療専門研修プログラム基幹施設
141	日本専門医機構放射線科領域専門研修プログラム基幹施設
142	日本専門医機構整形外科領域専門研修プログラム基幹施設
143	日本専門医機構皮膚科領域専門研修プログラム基幹施設
144	日本専門医機構産婦人科領域専門研修プログラム基幹施設

3 施設概要

用地および建物

(1) 用 地

病院棟等	金沢区福浦三丁目9番地	27,296m ² (全体敷地:94,470m ²)
看護職員宿舎	金沢区柴町379番地1メゾン白バラ	8,117m ²

(2) 建物名称および竣工年月日

建 物 名	延床面積(m ²)	竣工年月日	構 造
病 院 棟	57,115	平成 3 年 3 月 30 日	S造(1部SRC造)
エネルギーセンター棟	2,361	平成 3 年 3 月 30 日	RC造
立 体 駐 車 場	3,371	平成 19 年 12 月 28 日	S造
研 修 棟	1,528	平成 21 年 7 月 31 日	RC造
看 護 職 員 宿 舎	6,991	平成 3 年 2 月 28 日	RC造
合 計	71,366		

(3) 部門別面積

(m²)

病 棟	病 室	5,306	管 理 部 門	心 理 檢 査 室	外来に含む
	看 護 諸 室	4,832		血 液 净 化 センター	544
	分 婦 室	362		小 計	13,426
	N I C U	129		事 務 室	1,534
	院 内 学 級	118		会 議 室	同上に含む
	廊 下 ・ 機 械 室 等	6,798		倉 庫	同上に含む
	小 計	17,545		保 育 所	414
外 来	各 科 外 来 診 療 科	4,424	理 部 門	医 療 情 報 部	393
	救 急 ・ 外 来 手 術 室	638		病 歷 室	160
	小 計	5,062		防 災 セ ナ タ ー	108
中 央 診 療 部	検 体 檢 查	1,513		看 護 師 更 衣 室	198
	緊 急 檢 查	同上に含む		治 験 藥 事 務 室・管 理 室	55
	生 理 檢 查	548		そ の 他	450
	小 計	2,061		小 計	3,312
	病 院 病 理 部	312	サ ー ビ ス 部 門	物 品 管 理 部 門 (SPD・ME・ベッド)	1,049
	放 射 線 部 門	1,929		栄 養 部 門	820
	診 断 (M R I 共)	1,463		洗 灌 リ ネ ン 部 門	215
診 療 部	治 療 ・ R I	1,463		食 堂、売 店、理 容、郵 便 局	799
	小 計	3,392		電 気 ・ 機 械 室	3,024
	中 央 手 術 室	2,593		コ ン ビ ニ 等	219
門	I C U	642		そ の 他	408
	H C U	637		小 計	6,534
	内 視 鏡 セ ナ タ ー	576	教 育 部 門	教 室 等	医学部
	化 学 療 法 セ ナ タ ー	289		臨 床 講 堂	417
	葉 制 剤 部	925		学 生 更 衣 室、控 室	医学部
	滅 菌 室	632		研 究 室	医学部
	リ ハ ピ リ 部 門	625		図 書 室	医学部
	輸 血 ・ 細 胞 治 療 部	147		小 計	417
	再 生 細 胞 治 療 セ ナ タ ー	51	共用部門(廊下、階段、ホール、便所、PS)		10,819
			合 計		57,115

4 診療体制

1 診療科目 (令和7年6月1日現在)

血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、脳卒中科、消化器内科、臨床腫瘍科、緩和医療科、総合診療科、精神科、児童精神科、小児科、心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線治療科、放射線診断科、核医学診療科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、脳神経外科、形成外科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、がんゲノム診断科、遺伝子診療科、難病ゲノム診断科

2 外来診療時間

午前9時から午後4時まで(休診日を除く)

(休診日)

- (1) 日曜日および土曜日
- (2) 国民の祝日にに関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 1月2日、1月3日および12月29日から12月31日まで

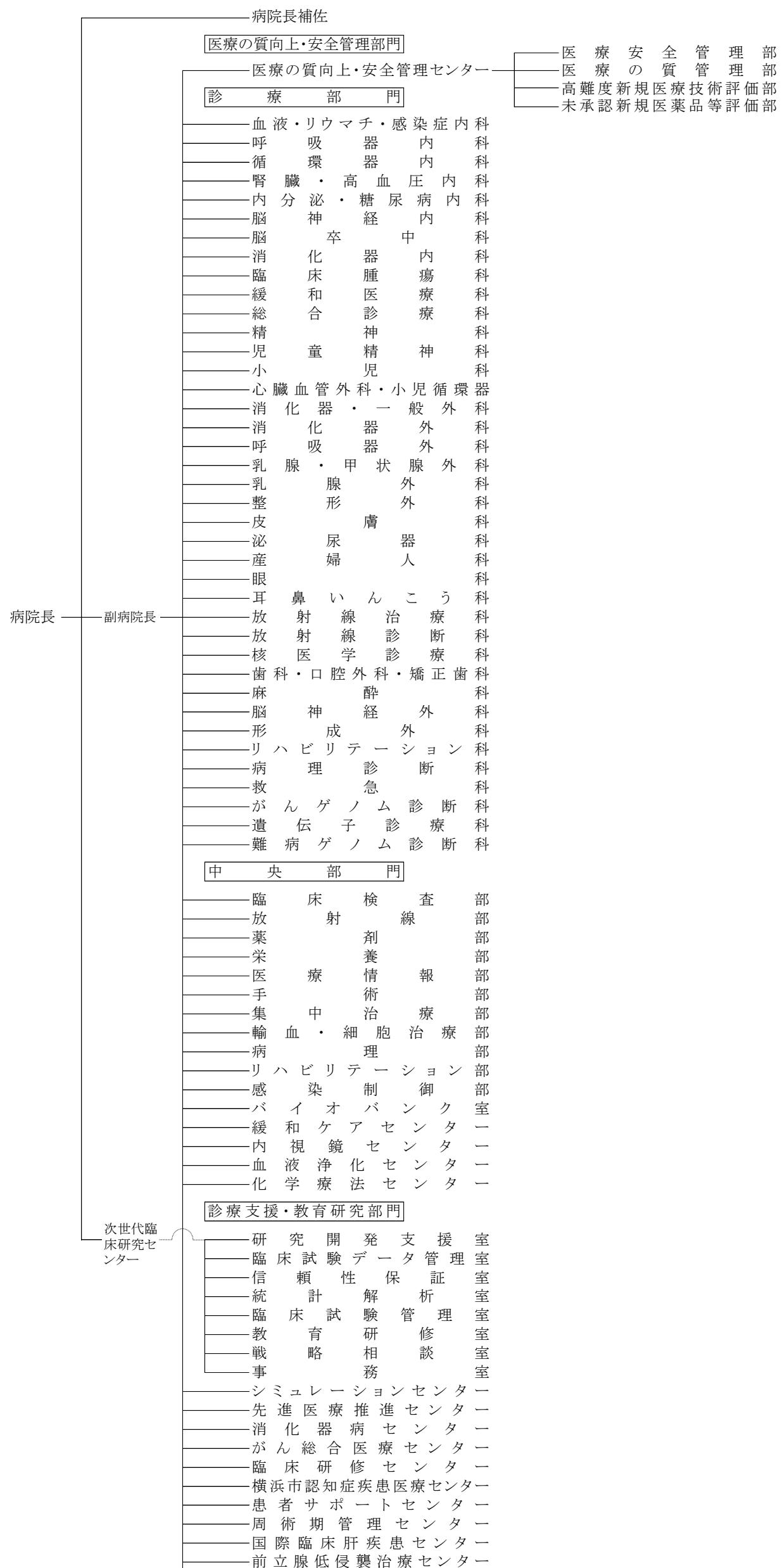
3 病床数 671床 (令和7年6月1日現在)

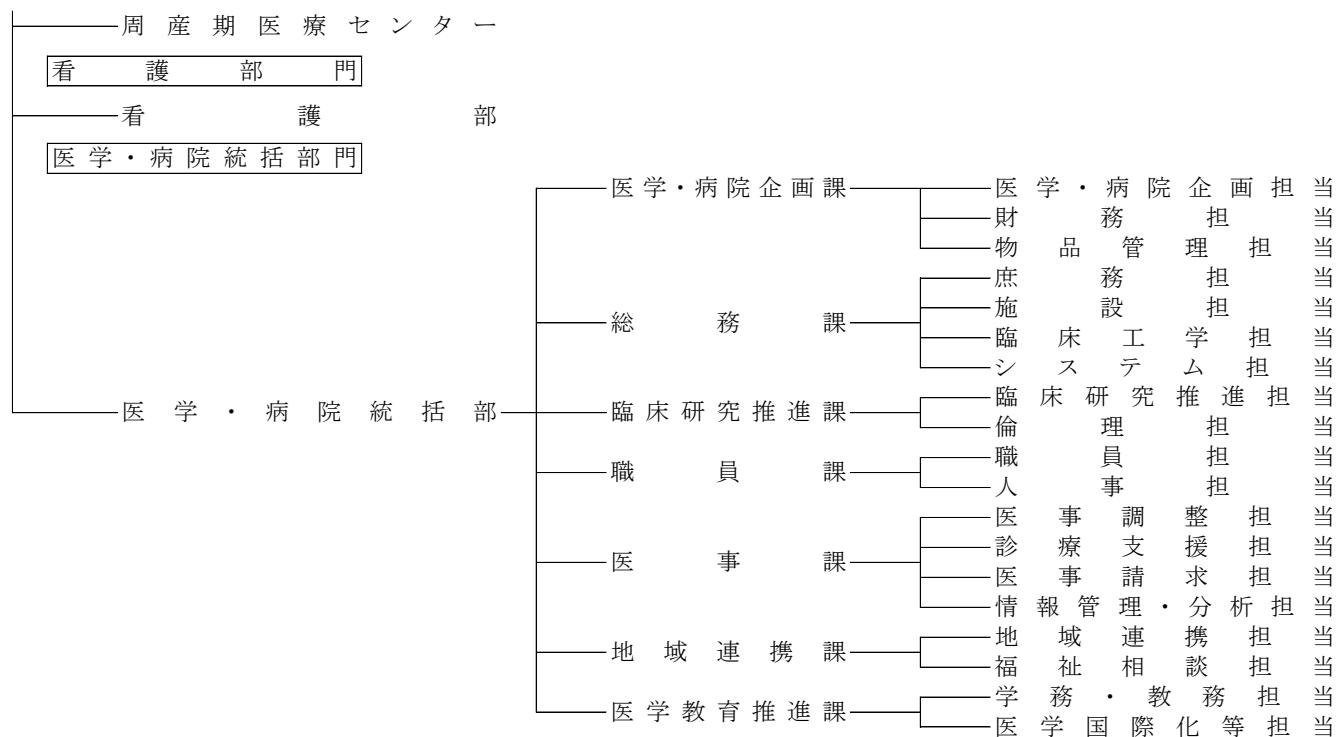
一般病床 632床、精神病床 23床、結核病床 16床

※一般病床には、ICU、HCU、NICU、臨床試験専用病床20床を含む。

科名	病床数	科名	病床数	科名	病床数
血液・リウマチ・感染症内科	32	消化器・一般外科	14	形成外科	9
呼吸器内科	21	消化器外科	33	リハビリテーション科	1
循環器内科	20	呼吸器外科	5	救急科	11
腎臓・高血圧内科	16	乳腺・甲状腺外科	4	結核	16
内分泌・糖尿病内科	13	乳腺外科	4	感染症	5
脳神経内科	15	整形外科	46	個室	29
脳卒中科	7	皮膚科	12	共用	57
消化器内科	40	泌尿器科	26	無菌室	5
臨床腫瘍科	9	産婦人科	36	I C U (集中治療室)	8
緩和医療科	1	眼科	12	H C U (ハイケアユニット)	21
精神科	23	耳鼻いんこう科	18	N I C U (新生児特定集中治療室)	9
小児科	24	歯科・口腔外科・矯正歯科	14	臨床試験専用	20
心臓血管外科・小児循環器	14	脳神経外科	21		

5組 織図 (令和7年6月1日現在)





2 病院の管理職員 (令和7年6月1日現在)

病院長	遠藤 格
副病院長	宇都宮 大輔
副病院長	山本 哲哉
副病院長	光藤 健司
副病院長	鈴木 久美子
病院長補佐 (兼)	菊地 龍明
病院長補佐 (兼)	藤井 誠志
病院長補佐 (兼)	西井 鉄平
病院長補佐 (兼)	日下部 明彦
病院長補佐	後藤 温

医療の質向上・安全管理部門

医療の質向上・安全管理センター長 (統括安全管理者) (兼)	宇都宮 大輔
安全 管理 部 長 (安全管理指導者)	菊地 龍明
高難度新規医療技術評価部長 (兼)	山本 哲哉
未承認新規医薬品等評価部長 (兼)	光藤 健司
医療安全管理部担当課長 (兼)	友田 安政
医療の質管理部担当課長 (兼)	高橋 幸男
医療安全管理部担当課長代理 (兼)	佐々木 琢也
医療安全管理部課長補佐 (兼)	秋元 若菜
医療安全管理部課長補佐 (兼)	望月 秀一
医療安全管理部担当係長 (兼)	川邊桂里
医療安全管理部担当係長 (兼)	伊東香里
医療の質管理部課長補佐 (兼)	川口真澄
医療の質管理部担当係長 (兼)	田橋啓順

診療部門

○ 診療科

血液・リウマチ・感染症内科	部	長	島秀	明
呼吸器内科	部	長	島子	猛潔
循環器内科	部	長	金日	功一
腎臓・高血圧内科	部	長	比村	夫景
内分泌・糖尿病内科	部	長	寺内	章章
脳神経内科	部	長	田中	景慎
脳卒中内科	部	(兼)	田中	史史
消化器内科	部	長	前田	靖太
消化器内科(肝胆脾消化器病学)	部	(兼)	市川	亮光
臨床腫瘍科	部	長	市柳	泰剛
緩和医療科	部	長	太田	
総合診療科	部	長	浅見	
精神科	部	(兼)	見	
児童精神科	部	長	剛	

小	心臓血管外科	児	科	長	一	綾夫
消	化器	・一般外	科	長	綾	綾光裕衣秀子久彦治輔之司久哉人健志郎明吾通通
消	化器	・外	科	長	寛	寛顕由和悦信伸政大義健隆哲礼誠一秀真直直
呼	吸器	・外	科	長	顕	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
乳	腺	・甲状腺	科	長	由	藤藤川藤藤藤田葉口山城木館多都渡藤藤本村井内島藤本本
整	形	腺外	科	長	和	和悦信伸政大義健隆哲礼誠一秀真直直
皮	膚	尿器	科	長	悦	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
泌	産	婦	人	長	信	藤藤川藤藤藤田葉口山城木館多都渡藤藤本村井内島藤本本
眼	耳	鼻射	いん	長	伸	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
耳	放	射	線	長	政	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
放	核	医	学	長	大	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
核	医	学	診	長	義	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
歯	科	・口腔外科	矯正	長	健	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
麻		醉		長	隆	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
脳		神経	外	長	哲	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
形		成	外	長	礼	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
リハ	ビリ	テ	ーション	長	誠	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
病	理	診	断	長	一	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
救		急		長	秀	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
がん	ゲノム	診断科	(血液)	長	智	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
がん	ゲノム	診断科	(固形)	長	倫	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
遺伝	子	診療	科	長	泰	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松
難病	ゲノム	診断	科	長	貴	伊齋湯遠齋齋山稻山楨宮水折幡宇石光後山林中藤竹中加松松

中 央 部 門

○ 臨 床 檢 查 部

部 副 部 長

長

桐 越

之

博

竜

智

倫

泰

貴

榮

政

榮

○ 放 射 線 部

部 副 部 長

長

吉 矢 武 佐

見

島

田

藤

之

介

志

明

之

○ 藥 剤 部

部 副 部 長

長

坂 尾 陣 佐

月

野

川

野

豊

子

文

正

也

○ 栄 養 部

部 副 部 長

長

坂 尾 陣 佐

月

野

川

野

智

也

仁

桂

男

○ 医 療 情 報 部

部 副 部 長

長

坂 尾 陣 佐

月

野

川

野

豊

子

文

正

也

○ 手 術 中 治 療 部

部 副 部 長

長

坂 尾 陣 佐

月

野

川

野

豊

子

文

正

也

○ 集 中 治 療 部

部 副 部 長

長

坂 尾 陣 佐

月

野

川

野

豊

子

文

正

也

○ 輸 血 ・ 細 胞 治 療 部

部 副 部 長

長

坂 尾 陣 佐

月

野

川

野

豊

子

文

正

也

○ 病 理 部

部 副 部 長

長

坂 尾 陣 佐

月

野

川

野

豊

子

文

正

也

○リハビリテーション部	部係	長(兼) 長	健上誠 明希
○感染制御部	部看護師	英由誠 靖史	志輔
○バイオバンク室	室長(兼)	村杉岸	中上山
○緩和ケアセンター	セントナー長(兼)	藤井川	加遠藤
○内視鏡センター	セントナー長	市窪	市窪
○血液浄化センター	セントナー長	田井	涌堀
○化学療法センター	セントナー長	田	田

診療支援・教育研究部門

○次世代臨床研究センター	センター長(兼)	山本哲哉	哉
	副センター長	野崎昭玲	人大郎
	副センター長	田島玲	太郎
	研究開発支援室長	瀬貫孝太	見政輔
	臨床試験データ管理室長	國友安祐一	一仁
	信頼性保証室長(兼)	田枝薰祐	枝薰祐
	統計解析室長	柳洋美	浩志
	臨床試験管理室長	後土峯小山	雄浩志
	臨床試験管理室課長補佐	田藤屋岸林口	貴子
	CRC担当係長	枝田峰	利彦
	教育研修室長	柳後土峯	彦慎格
	戦略相談室長	柳後土峯	己史
	事務室長(兼)	柳後土峯	史之秋
	事務室担当課長補佐(兼)	柳後土峯	男彦
	事務室担当係長(兼)	柳後土峯	彦慎
	センター長	秋山浩伸	彦慎
	センター長(兼)	折前遠吉	利彦
	副センター長(兼)	遠吉市堀	慎格
	部長(兼)	遠吉市堀	己史
	担当部長	遠吉市堀	史之秋
	センター長(兼)	柳前貴	男彦
	副センター長(兼)	柳前貴	彦慎
	副センター長(兼)	柳前貴	己史
	副センター長(兼)	柳前貴	史之秋
	センター長	柳前貴	彦慎
	副センター長(兼)	柳前貴	彦慎
	同	日下部明彦	彦剛
	センター長	日下部明彦	司知彦
	センター長(兼)	日下部明彦	夫子介
	副センター長(兼)	湯川寛美	彦介
	同(兼)	鈴木久美	彦介
	同(兼)	鈴木久美	彦介
	センター長(兼)	水野祐介	彦介
	副センター長	杉野祐介	彦介
	同	新山悠正	人秀一
	センター長兼担当部長	新山悠正	人秀一
	センター長(兼)	米山和雄	人秀一
	センター長	楳山和雄	人秀一

看護部門

○看護部	看護部長(兼)	鈴木久美子	子
	副看護部長	島田朋子	子
	同	立石佳子	佳
	同	加藤弘美	美
	同	烟千秋	秋
	同	友永惠子	惠子
	同	玉井ゆう子	ゆう子
	同	館脇紀美由紀	紀美由紀
	同	永野由美	美

課長補佐・看護師長

一子菜澄子矢子奈絵子子み美希美子香子弓香恵緩恵子理み子至猛春みか美裕若真代亜淑加静章うな朋由友直由恵真梨千友穂真と祐千ぐど鮎野元口藤野合村井家津藤田藤木落井木村妻坪名田川畠川口山村達川田村秋川斉岸川中金疊高武柴遠鈴水今櫻鈴中我大椎増森高古谷小中安中池

医学・病院統括部門

○ 医 学 · 病 院 統 括 部

医 学 • 病 院 企 画 課

課務總

臨 床 研 究 推 進 課

職員課

醫事課

地 域 連 携 課

医 学 教 育 推 進 課

医事課副課長 (医事調整担当係長)	高橋美和	道順澄行
医事請求担当係長	谷橋尚啓	恵子
情報管理・分析担当係長	高田川口	宏鳥
診療情報・分析担当係長(兼)	福友永	久司
地域連携課長	玉井ゆう	也
地域連携課担当課長(兼)	大久保智	幸文
地域連携課担当課長(兼)	入野恭	
地域連携担当係長	大木飛	
福祉相談担当係長	鈴木恭	
医学教育推進課長	田椋達	
学務・教務担当係長	木村秀	
同	木田滋	
同	横南	
医学国際化等担当係長		

6 教 職 員

1 現 員

(令和7年4月1日現在)

	職 員																																合 計				
	教 授	准 教 授	講 師	助 教 (助 手)	事 務 職 員		技 術 職 員		ソ ー シ ヤ ル ワ ー カ ー	臨 床 工 学 技 士		栄 養 士		言 語 聽 覚 士		心 理 療 法 士		齒 科 衛 生 士		齒 科 技 工 士		視 能 訓 練 士		理 學 療 法 士		作 業 療 法 士		放 射 線 技 師		臨 床 檢 查 技 師		藥 劑 師		看 護 師			
	常勤	常勤	常勤	常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤					
病院長	1																																1				
医療の質・安全管理部		1			1	1																									2	1	6				
臨床研修センター		1		1																													2				
医学・病院統括部長					1																												1				
医学・病院企画課					15	4																										19					
総務課					11	8	4				18																					41					
臨床研究推進課					6	8																										14					
次世代臨床研究センター		4	2	23	9																										1	2	41				
職員課					16	11																								3	9	39					
医事課					12	68																								1	2	83					
地域連携課					5	6		10																						1	2	1	25				
臨床検査部		1	4		1																									45	14	9	74				
放射線部						1																											57				
薬剤部						7																									44	16	67				
栄養部																14	2																16				
手術部		1																															1				
集中治療部		3		5																													8				
輸血・細胞治療部			1	1																													9				
病理部					2																										8	3	14				
リハビリテーション部					1											4	1															16					
看護部					5																											785	26	55	871		
その他診療部門					4			1								2	3	2	4	1	4	2										3	26				
教員		12	12	126																													150				
病院職員計	1	18	18	139	226	4	11	18	16	5	5	6	1	6	17	7	56	77	63	828	73	1,595															
教員(講座)	42	36	40	81																													199				
内訳	基礎系	15	8	11	25																												59				
	臨床系	27	28	29	56																													140			
合計	43	54	58	220	226	4	11	18	16	5	5	6	1	6	17	7	56	77	63	828	73	1,794															

※非常勤職員:病院専門職、一般職、有期雇用、アルバイト職員

2 診療科別医師・歯科医師数

(令和7年4月1日現在)

診 療 科	医学部教員	病 院 教 員	診 療 医			初期研修医
			指導診療医	後期研修医	非 常 勤	
病 院 長		1				
医 療 安 全 管 理 部		1				
血液・リウマチ・感染症内科	7	4	3	4	9	
呼 吸 器 内 科	4	4	3		6	
循 環 器 内 科	5	4	2	2	4	
腎 臓 ・ 高 血 壓 内 科	4	2	1	2	17	
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	3	3		4	3	
脳 神 経 内 科	6	4	4	4	5	
脳 卒 中 内 科						
消 化 器 内 科	6	4	6		10	
臨 床 腫 瘍 科	3	2		2		
緩 和 医 療 科		4				
総 合 診 療 科		1	1			
精 神 科	4	5		6	7	
児 童 精 神 科		2	1		1	
小 児 科	6	6	7	4	11	
心 臓 血 管 外 科・小 児 循 環 器	2	3	1	1		
消 化 器 ・ 一 般 外 科	4	4	1	1		
呼 吸 器 外 科	1	1	1	2		
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	1	1			3	
消 化 器 外 科	7	4	6	1	2	
乳 腺 外 科	1	2	1		1	
整 形 外 科	6	8	6		12	
皮 膚 科	6	2	2	5	11	
泌 尿 器 科	5	4	2	5		
産 婦 人 科	7	5	4	8	3	
眼 科	6	3	1	4	18	
耳 鼻 い ん こ う 科	6	3		8	5	
放 射 線 治 療 科	3	2	1	2		
放 射 線 診 断 科	5	7	4	6	1	
核 医 学 診 療 科		2				
歯 科・口 腔 外 科・矯 正 歯 科	6	3	5		6	
麻 醉 科	9	10	4	16	7	
脳 神 経 外 科	6	2	2	4	2	
形 成 外 科	3	3		6	1	
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	2	4		2		
病 理 診 断 科		2		4	1	
救 急 科	4	7	1			
がんゲノム診断科		1	1			
遺 伝 子 診 療 科		2			3	
難 病 ゲ ノ ム 診 断 科		2			1	
臨 床 検 查 部		5				
医 療 情 報 部		1				
手 術 部		1				
集 中 治 療 部		8	2	2		
輸 血 ・ 細 胞 治 療 部		2				
感 染 制 御 部		3				
バ イ オ バ ン ク 室		1				
内 視 鏡 セ ン タ ー		4	2			
血 液 净 化 セ ン タ ー		1	1	2		
化 学 療 法 セ ン タ ー		1				
C C U		2	2			
中 央 無 菌 室		1				
次 世 代 臨 床 研 究 セ ン タ ー		6			1	
臨 床 研 修 セ ン タ ー		2				63
周 術 期 管 理 セ ン タ ー		1				
国 際 臨 床 肝 疾 患 セ ン タ ー		2				
前 立 腺 低 侵 襲 治 療 セ ン タ ー		1				
周 产 期 医 療 セ ン タ ー		1				
消 化 器 病 セ ン タ ー	1					
合 计	139	177	78	107	(※※)151	63

(※※)常勤換算 28.49名

3 看護体制・部署構成表

令和7年4月1日現在

部署	病床数	許可病床数	夜勤体制	診療科構成等
6-1病棟	34	34	4:3	小児科、心臓血管外科・小児循環器
N I C U	9	9	3:3	NICU9
6-2病棟	46	48	4:4	産婦人科、脳神経内科
中央無菌室	5	5	5:5	中央無菌病室、救急無菌室
6-3病棟	28	28		脳神経内科、救急科
6-4病棟	23	23	2:2	精神科
7-1病棟	42	42	3:4	心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、乳腺・甲状腺外科 呼吸器外科、呼吸器内科
7-2病棟	45	47	3:3	整形外科、リハビリテーション科、脳卒中科
7-3病棟	40	40	3:3	脳神経外科、形成外科、脳卒中科、整形外科
7-4病棟	42	44	4:3	消化器外科、乳腺外科、消化器・一般外科
8-1病棟	44	44	3:3	皮膚科、泌尿器科、脳神経内科
8-2病棟	43	45	3:3	内分泌・糖尿病内科、消化器内科、臨床腫瘍科
8-3病棟	45	45	4:3	血液・リウマチ・感染症内科、消化器内科、緩和医療科
8-4病棟	43	45	3:4	循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科
9-1病棟	21	21	4:4	結核、感染症 (COVID-19)
9-4病棟	15	15		個室病棟
9-2病棟	44	46	3:3	眼科、歯科・口腔外科・矯正歯科、耳鼻いんこう科、臨床腫瘍科
9-3病棟	38	44	3:3	呼吸器内科、歯科・口腔外科・矯正歯科、脳卒中内科、個室病棟
I C U	8	8	4:4	
H C U	21	21	6:6	
手術部	中央手術室14 手術室(15番、16番)2 小線源治療室	3:3 (準夜深夜連続) 土日祝日 2:2		
外 来				血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、脳卒中科、消化器内科、臨床腫瘍科、緩和医療科、総合診療科、精神科、児童精神科、小児科、心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線治療科、放射線診断科、核医学診療科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、脳神経外科、形成外科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、がんゲノム診断科、遺伝子診療科、難病ゲノム診断科、放射線部、血液浄化センター、内視鏡センター、化学療法センター
救急外来		2:2		
患者サポートセンター				入退院支援、病床管理
看護部 看護管理室	看護部長(副病院長、YCU看護キャリア開発支援センター長)、副看護部長(総務・人事担当・YCU看護キャリア開発支援センター副センター長、教育担当・YCU看護キャリア開発支援センター副センター長、専門領域・特定行為担当・YCU看護キャリア開発支援センター副センター長、がん領域総括・緩和ケアセンタージェネラルマネジャー、患者サービス総括担当・患者サポートセンター兼地域連携担当課長、業務・ケアプロセス担当、相談支援担当兼地域連携担当課長、看護の質担当副看護部長)、看護師長(教育担当、YCU看護キャリア開発支援センター担当、業務推進担当、業務担当、安全管理担当、感染管理担当、看護師採用確保育成担当(兼)看護職員確保、電子カルテ担当、医療の質管理部担当係長兼務/医学・病院統括部医事課診療情報・分析担当係長兼務/看護部兼務)、看護師(安全管理担当、医療の質向上センター担当、教育担当、YCU看護キャリア開発支援センター担当、褥瘡管理者、がん相談支援センター専従、緩和ケアチーム専従、感染管理担当、就業支援担当、看護学科派遣)、事務職員			

7 経理

予算決算比較 (令和6年度)

(単位:円)

	R6決算		R6予算		予算比較 ①-②
	①	医業収入比率(%)	②	医業収入比率(%)	
業務費	35,621,326,446	107.9%	34,701,233,000	107.5%	920,093,446
教育研究経費	193,821,396	0.6%	244,257,000	0.8%	▲ 50,435,604
診療経費	20,462,508,192	62.0%	19,292,152,000	59.7%	1,170,356,192
診)材料費	14,915,974,297	45.2%	13,773,254,000	42.7%	1,142,720,297
診)医薬品費	10,369,959,775	31.4%	9,306,230,000	28.8%	1,063,729,775
診)診療材料費	4,360,667,069	13.2%	4,262,238,000	13.2%	98,429,069
診)給食用材料費	185,347,453	0.6%	204,786,000	0.6%	▲ 19,438,547
診)委託費	2,951,607,622	8.9%	2,842,379,000	8.8%	109,228,622
診)設備関係費	1,273,457,553	3.9%	1,271,947,000	3.9%	1,510,553
診)機器賃借料	135,775,427	0.4%	176,976,000	0.5%	▲ 41,200,573
診)修繕費	280,045,492	0.8%	274,925,000	0.9%	5,120,492
診)機器保守費	857,476,792	2.6%	819,756,000	2.5%	37,720,792
診)その他の設備関係費	159,842	0.0%	290,000	0.0%	▲ 130,158
診)研究研修費	5,360,720	0.0%	19,268,000	0.1%	▲ 13,907,280
診)経費	1,316,108,000	4.0%	1,385,304,000	4.3%	▲ 69,196,000
診)水道光熱費	694,077,242	2.1%	839,315,000	2.6%	▲ 145,237,758
診)その他	617,465,147	1.9%	536,414,000	1.7%	81,051,147
診)徴収不能引当金繰入額	4,565,611	0.0%	9,575,000	0.0%	▲ 5,009,389
受託研究費	444,004,760	1.3%	691,337,000	2.1%	▲ 247,332,240
人件費	14,520,992,098	44.0%	14,473,487,000	44.8%	47,505,098
教員人件費	2,453,897,939	7.4%	2,505,788,000	7.8%	▲ 51,890,061
職員人件費	12,067,094,159	36.6%	11,967,699,000	37.1%	99,395,159
減価償却費	2,149,781,544	6.5%	2,165,814,000	6.7%	▲ 16,032,456
一般管理費	233,023,196	0.7%	245,732,000	0.8%	▲ 12,708,804
財務費用	29,753,779	0.1%	25,794,000	0.1%	3,959,779
長期借入金支払利息等	2,885,974	0.0%	1,965,000	0.0%	920,974
ファイナンスリース支払利息	26,867,805	0.1%	23,829,000	0.1%	3,038,805
雑損	13,819,966	0.0%	2,357,000	0.0%	11,462,966
経常費用計 A	38,047,704,931	115.3%	37,140,930,000	115.0%	906,774,931
運営交付金収益	2,818,725,024	8.5%	2,796,115,000	8.7%	22,610,024
附属病院収益	34,982,282,364	106.0%	34,349,535,830	106.4%	632,746,534
医業収益 <a+b+c+d+e>	33,005,240,895	100.0%	32,289,674,000	100.0%	715,566,895
入院診療収益 <a>	20,787,672,776	63.0%	20,783,658,000	64.4%	4,014,776
患者延べ数(人)	202,355人	0.0%	211,700人	0.0%	▲ 9,345人
患者1日平均(人)	554人	0.0%	580人	0.0%	▲ 26人
診療単価(円)	102,264円	0.0%	97,697円	0.0%	4,567円
病床稼働率(%)	89.9%	0.0%	91.5%	0.0%	▲ 1.6%
室料差額収益 	405,992,400	1.2%	397,707,000	1.2%	8,285,400
外来診療収益 <c>	11,868,850,242	36.0%	11,150,562,000	34.5%	718,288,242
患者延べ数(人)	459,979人	0.0%	454,624人	0.0%	5,355人
患者1日平均(人)	1,893人	0.0%	1,871人	0.0%	22人
診療単価(円)	25,743円	0.0%	24,437円	0.0%	1,306円
診療日数(日)	243日	0.0%	243日	0.0%	0日
その他医業収益 <d>	89,890,230	0.3%	99,932,000	0.3%	▲ 10,041,770
諸証明手数料	85,763,220	0.3%	93,518,000	0.3%	▲ 7,754,780
その他医業収益	4,127,010	0.0%	6,414,000	0.0%	▲ 2,286,990
保険等査定減(▲) <e>	▲ 147,164,753	▲ 0.4%	▲ 142,185,000	▲ 0.4%	▲ 4,979,753
受託研究収入	449,057,799	1.4%	691,337,000	2.1%	▲ 242,279,201
寄付金収益	10,031,170	0.0%	5,700,000	0.0%	4,331,170
その他補助金収益(戻入)(R4まで:資産見返負債戻入)	486,208,344	1.5%	470,852,830	1.5%	15,355,514
雑益	1,031,744,156	3.1%	891,972,000	2.8%	139,772,156
補助金収益等	246,897,961	0.7%	191,966,000	0.6%	54,931,961
臨床研修費補助金	36,490,000	0.1%	26,647,000	0.1%	9,843,000
運営費補助金	210,407,961	0.6%	165,319,000	0.5%	45,088,961
その他雑益	784,846,195	2.4%	700,006,000	2.2%	84,840,195
不用物品売払収入	0	0.0%	0	0.0%	0
業務運営手数料収入	52,011,697	0.2%	51,919,000	0.2%	92,697
駐車場利用料収入	77,961,746	0.2%	77,314,000	0.2%	647,746
保育料収入	6,772,030	0.0%	3,938,000	0.0%	2,834,030
職員宿舎(看護)使用料収入	28,740,000	0.1%	32,226,000	0.1%	▲ 3,486,000
その他雑益	619,360,722	1.9%	534,609,000	1.7%	84,751,722
経常収益計 B	37,801,007,388	114.5%	37,145,650,830	115.0%	655,356,558
経常損益 C=B-A	▲ 246,697,543		4,720,830		▲ 251,418,373
臨時損失 D	21,705,868		0		21,705,868
臨時利益 E	2		0		2
当期純損益 F=C-D+E	▲ 268,403,409		4,720,830		▲ 273,124,239
目的積立金取崩額(収益の分) G	32,395,005		353,429,000		▲ 321,033,995
純損益 F+G	▲ 236,008,404		358,149,830		▲ 594,158,234

8 医事統計

1 外来・入院患者数

(令和6年度)

科名	外来患者数							実日数 243 日			入院患者数							実日数 365 日		
	初診患者	再診患者	計	病棟併診	一日平均患者数		救急外来患者数			新入院	退院	延入院数	一日平均患者数	平均在院日数	病床数	稼働率	緊急入院患者数			
					総数	併診外	時間内(再掲)	時間外	合計								時間内	時間外	合計	
血液・リウマチ・感染症内科	1,024	28,277	29,301	430	120.6	118.8	116	243	359	832	856	14,311	39.2	17.0	32	108.9%	209	70	279	
呼吸器内科	1,145	15,056	16,201	493	66.7	64.6	53	143	196	765	774	8,164	22.4	10.6	21	172.1%	191	59	250	
循環器内科	1,289	13,832	15,121	574	62.2	59.9	93	75	168	900	916	7,731	21.2	8.5	20	111.5%	196	82	278	
腎臓・高血圧内科	633	11,498	12,131	494	49.9	47.9	33	42	75	531	535	6,695	18.3	12.6	16	131.0%	183	74	257	
内分泌・糖尿病内科	1,332	15,278	16,610	1,057	68.4	64.0	31	31	62	463	447	4,800	13.2	10.5	13	101.2%	40	20	60	
脳神経内科	967	11,665	12,632	301	52.0	50.7	80	86	166	421	418	6,303	17.3	15.0	15	101.6%	152	75	227	
脳卒中科	34	8	42	6	0.2	0.1	19	7	26	163	172	2,354	6.4	14.1	6	92.1%	65	49	114	
消化器内科	2,769	32,124	34,893	810	143.6	140.3	143	130	273	2,126	2,101	16,829	46.1	8.0	40	131.7%	396	206	602	
臨床腫瘍科	111	5,378	5,489	145	22.6	22.0	16	36	52	447	450	3,960	10.8	8.8	9	98.6%	108	26	134	
緩和医療科	419	3,965	4,384	3,161	18.0	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
総合診療科	195	792	987	19	4.1	4.0	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
精神神経科	773	8,578	9,351	508	38.5	36.4	51	41	92	204	256	7,002	19.2	30.4	23	73.8%	19	-	19	
児童精神科	288	4,860	5,148	15	21.2	21.1	10	3	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小児科	295	6,752	7,047	4	29.0	29.0	37	84	121	663	654	9,906	27.1	15.0	24	100.5%	197	37	234	
心臓血管外科・小児循環器	172	2,633	2,805	1	11.5	11.5	12	23	35	296	277	2,713	7.4	9.5	7	92.9%	34	16	50	
心臓血管外科	199	2,249	2,448	55	10.1	9.8	11	10	21	126	132	2,948	8.1	22.9	7	101.0%	32	17	49	
消化器・一般外科	276	4,443	4,719	114	19.4	19.0	29	26	55	397	403	5,741	15.7	14.4	14	131.1%	90	39	129	
消化器外科	507	11,835	12,342	236	50.8	49.8	80	104	184	898	924	12,119	33.2	13.3	33	89.7%	234	121	355	
呼吸器外科	213	1,922	2,135	28	8.8	8.7	8	6	14	177	186	1,895	5.2	10.4	5	74.2%	10	12	22	
乳腺・甲状腺外科	542	6,580	7,122	66	29.3	29.0	14	40	54	244	236	1,831	5.0	7.6	4	125.4%	31	10	41	
乳腺外科	249	5,071	5,320	52	21.9	21.7	10	17	27	175	159	1,506	4.1	9.0	4	206.3%	37	7	44	
整形外科	2,486	30,154	32,640	840	134.3	130.9	135	129	264	1,525	1,522	18,686	51.2	12.3	45	150.6%	109	66	175	
皮膚科	1,953	17,919	19,872	1,556	81.8	75.4	48	59	107	472	464	4,141	11.3	8.8	13	75.6%	91	39	130	
泌尿器科	1,190	16,212	17,402	308	71.6	70.3	110	93	203	1,213	1,208	9,930	27.2	8.2	26	108.8%	137	52	189	
産婦人科	1,279	20,876	22,155	94	91.2	90.8	170	140	310	1,721	1,719	14,945	40.9	8.7	36	99.9%	184	126	310	
眼科	2,030	30,188	32,218	2,298	132.6	123.1	111	166	277	644	645	4,039	11.1	6.3	12	52.7%	65	10	75	
耳鼻咽喉科	1,794	19,428	21,222	1,141	87.3	82.6	67	42	109	988	982	7,889	21.6	8.0	17	83.1%	120	36	156	
放射線治療科	605	15,535	16,140	4,462	66.4	48.1	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
歯科・口腔外科・矯正歯科	4,906	17,028	21,934	3,100	90.3	77.5	98	42	140	810	813	5,816	15.9	7.2	14	113.8%	12	9	21	
麻酔科	4,647	2,001	6,648	1,120	27.4	22.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
脳神経外科	761	4,110	4,871	175	20.0	19.3	44	43	87	780	766	11,156	30.6	14.4	21	138.9%	113	56	169	
形成外科	945	6,647	7,592	319	31.2	29.9	24	42	66	355	369	4,159	11.4	11.5	9	103.6%	20	6	26	
リハビリテーション科	2,564	46,004	48,568	43,498	199.9	20.9	-	3	3	7	9	126	0.3	15.8	1	6.9%	-	-	-	
病理診断科	9	4	13	-	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
救急科	363	325	688	-	2.8	2.8	754	685	1,439	563	468	4,661	12.8	9.0	10	-	138	172	310	
がんゲノム診断科	36	591	627	53	2.6	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
遺伝子診療科	569	587	1,156	1	4.8	4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
難病ゲノム診断科	-	4	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再掲)心臓血管外科・小児循環器	371	4,882	5,253	56	21.6	21.4	23	33	56	422	409	5,661	15.5	11.5	14	113%	66	33	99	
再掲)消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科	1,031	12,945																		

2 病棟別入院患者数

※診療科および病床数は令和7年3月末時点

(令和6年度)

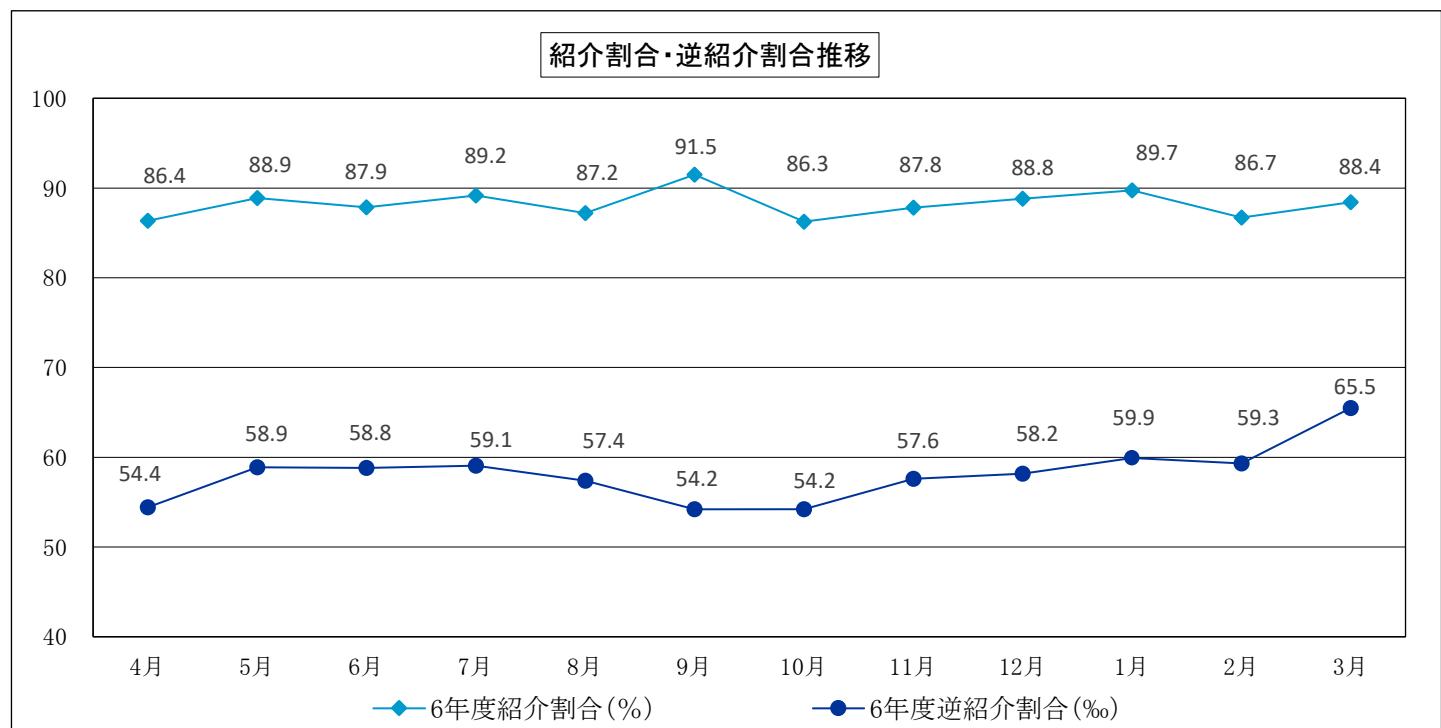
病棟別	診療科	病床数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均患者数	年度稼働率%	新入院数	新退院数	平均在棟日数	
4-I	I C U	8	217	189	207	219	212	207	236	233	233	230	198	217	2,606	7	89.0%	145	17	3.4	
4-H	H C U	21	218	182	191	211	208	227	242	111	136	560	560	619	3,486	10	91.8%	365	75	3.0	
4-C	C C U	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	0	0	0.0	
4-A	A C U	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0	-	5	0	0.1	
6-S	無菌室	5	128	145	130	146	152	136	135	141	127	74	123	137	1,574	4	86.2%	1	37	24.2	
6-1・N	N I C U	9	140	204	135	151	218	248	252	207	224	251	200	202	2,432	7	74.0%	69	63	28.3	
	小児心臓血管外科・小児循環器	34	816	897	842	948	844	698	835	895	880	780	765	901	10,101	28	81.6%	862	874	10.4	
6-2	産婦人科、脳神経内科	46	1,167	1,276	1,219	1,300	1,282	1,234	1,219	1,307	1,354	1,289	1,228	1,284	15,159	42	90.8%	1,729	1,728	8.0	
6-3	脳神経内科、脳卒中科、救急科	28	207	229	342	405	423	412	463	484	482	719	747	800	5,713	16	89.2%	609	313	3.9	
6-4	精神科	23	536	631	575	619	622	548	576	620	567	584	603	536	7,017	19	83.6%	204	257	26.8	
7-1	心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、呼吸器内科	42	1,228	1,221	1,174	1,138	1,276	1,185	1,271	1,278	1,266	1,244	1,100	1,271	14,652	40	96.3%	1,330	1,374	8.8	
7-2	整形外科、リハビリテーション科	45	1,308	1,285	1,299	1,372	1,219	1,293	1,399	1,386	1,362	1,333	1,263	1,401	15,920	44	97.7%	1,152	1,215	11.2	
7-3	脳神経外科、形成外科、脳卒中科、歯科・口腔外科・矯正歯科	40	1,138	1,201	1,105	1,177	1,162	1,066	1,157	1,174	1,151	1,110	1,020	1,168	13,629	37	95.9%	1,040	1,084	9.3	
7-4	消化器外科、乳腺外科、歯科・口腔外科・矯正歯科	42	1,216	1,172	1,159	1,266	1,200	1,191	1,265	1,246	1,240	1,146	1,068	1,185	14,354	39	93.7%	1,241	1,332	8.5	
8-1	泌尿器科、皮膚科、眼科	44	1,279	1,250	1,027	1,310	1,294	1,153	1,263	1,314	1,338	1,219	1,154	1,169	14,770	40	93.7%	1,718	1,690	7.6	
8-2	消化器内科、内分泌・糖尿病内科、臨床腫瘍科、緩和医療科	43	1,265	1,320	1,264	1,331	1,244	1,265	1,311	1,311	1,252	1,210	1,158	1,233	15,164	42	97.1%	1,702	1,802	7.9	
8-3	血液・リウマチ・感染症内科	45	1,298	1,326	1,281	1,378	1,316	1,265	1,330	1,325	1,278	1,310	1,016	1,285	15,408	42	94.3%	1,268	1,311	10.3	
8-4	循環器内科・腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、呼吸器内科	43	1,185	1,288	1,179	1,297	1,228	1,213	1,315	1,273	1,256	1,265	1,201	1,260	14,960	41	95.4%	1,383	1,548	8.6	
9-1	結核	16	98	34	197	285	227	97	123	60	136	205	139	127	1,728	5	29.6%	155	132	6.6	
	感染	5	90	102	67	75	45	95	97	95	125	114	87	82	1,074	3	58.8%	74	68	10.1	
9-2	眼科・歯科・口腔外科・矯正歯科、耳鼻いんこう科、臨床腫瘍科	44	1,271	1,224	1,188	1,366	1,305	1,149	1,239	1,275	1,252	1,215	1,113	1,260	14,857	41	92.7%	1,814	1,823	7.3	
9-3	共用	38	1,057	1,035	988	1,135	1,084	1,027	1,060	1,099	1,087	1,046	981	1,085	12,684	35	91.7%	1,524	1,578	7.2	
9-4	個室	15	432	420	432	453	425	404	396	431	452	408	403	440	5,096	14	93.1%	516	540	8.3	
合計			636	16,295	16,631	16,001	17,582	16,986	16,113	17,184	17,265	17,198	17,312	16,127	17,662	202,356	554	90.7%	18,906	18,861	8.2
診療日数(日)				30	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31	365						

3 紹介割合・逆紹介割合推移

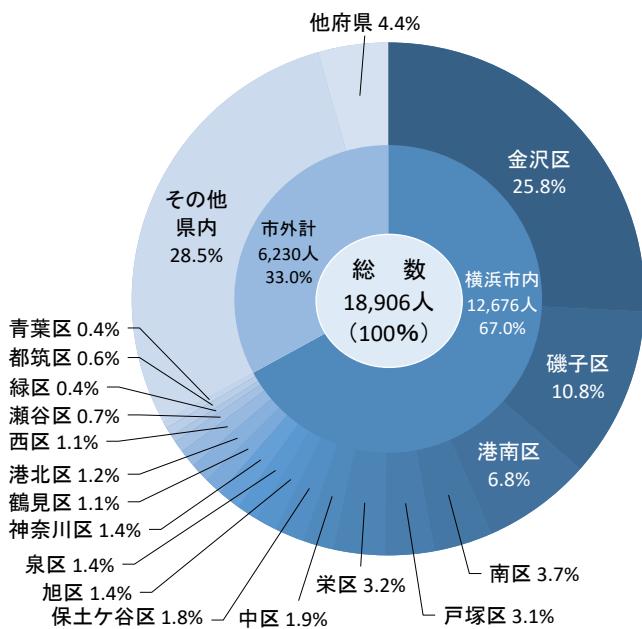
紹介割合

(令和6年度)

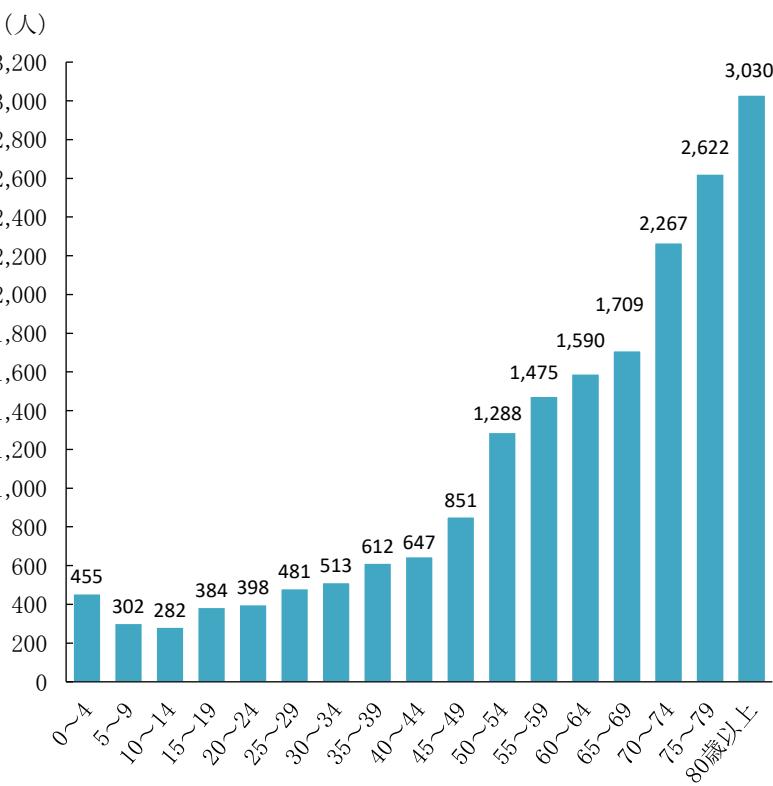
	紹介患者数 A	他医療機関 紹介患者数 B	初診救急車搬送数 C	初診患者数 (夜間・休日・救急 車搬送を除く) D	再診患者数 (夜間・休日・救急 車搬送を除く) E	紹介割合 (A+C)／D	逆紹介割合 B／D
4月	1,333	1,582	174	1,745	27,327	86.4%	54.4%
5月	1,408	1,704	212	1,823	27,122	88.9%	58.9%
6月	1,291	1,665	200	1,697	26,610	87.9%	58.8%
7月	1,489	1,828	212	1,908	29,048	89.2%	59.1%
8月	1,286	1,641	209	1,714	26,883	87.2%	57.4%
9月	1,245	1,517	205	1,585	26,405	91.5%	54.2%
10月	1,366	1,678	184	1,797	29,154	86.3%	54.2%
11月	1,237	1,611	195	1,631	26,336	87.8%	57.6%
12月	1,262	1,698	220	1,669	27,526	88.8%	58.2%
1月	1,213	1,699	185	1,558	26,792	89.7%	59.9%
2月	1,187	1,578	168	1,563	25,041	86.7%	59.3%
3月	1,240	1,992	193	1,621	28,795	88.4%	65.5%
合計	15,557	20,193	2,357	20,311	327,039	88.2%	58.1%



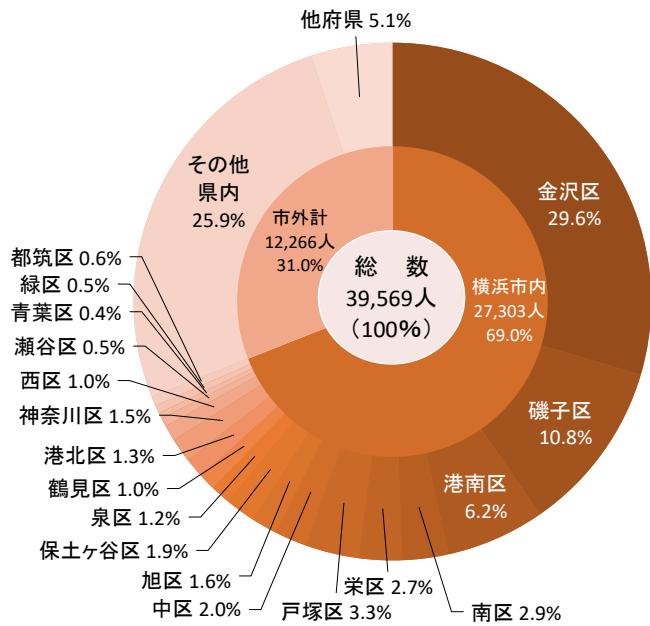
4 新入院患者の診療圏別割合 (令和6年度)



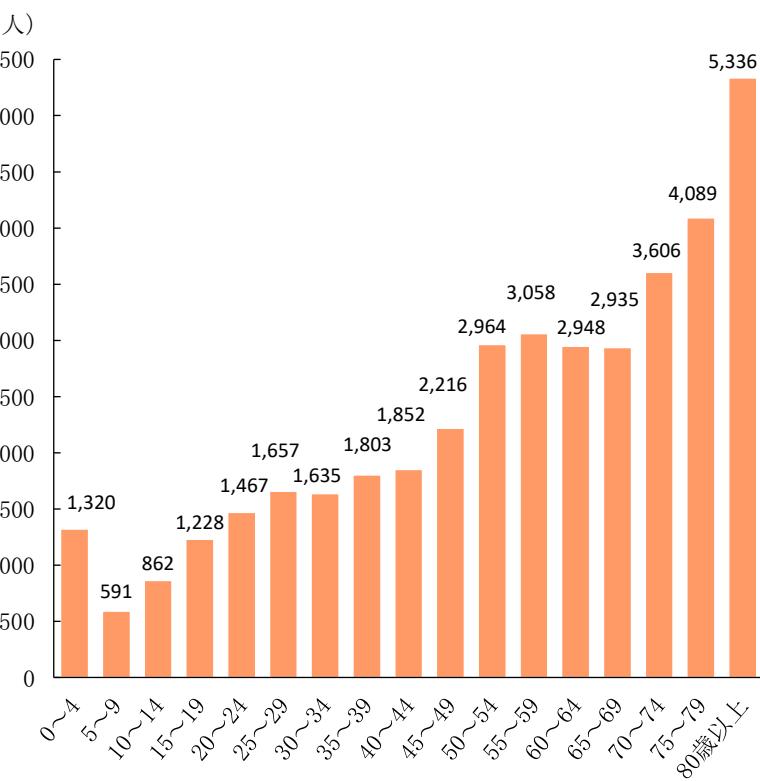
6 年齢階層別新入院患者数比較 (令和6年度)



5 初診患者の診療圏別割合 (令和6年度)



7 年齢階層別初診患者数比較 (令和6年度)



*4、5の表示は小数点以下第1位ですが、計算は小数点以下第3位の精度で行っています。

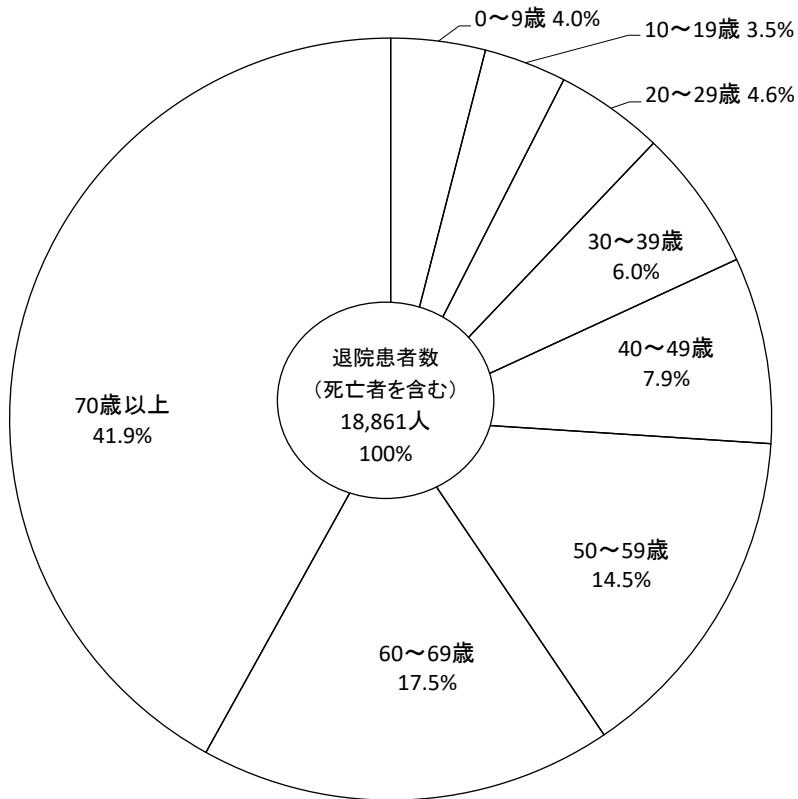
*6、7の表示は整数ですが、計算は小数点以下第3位の精度で行っています。

8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合（令和6年度）

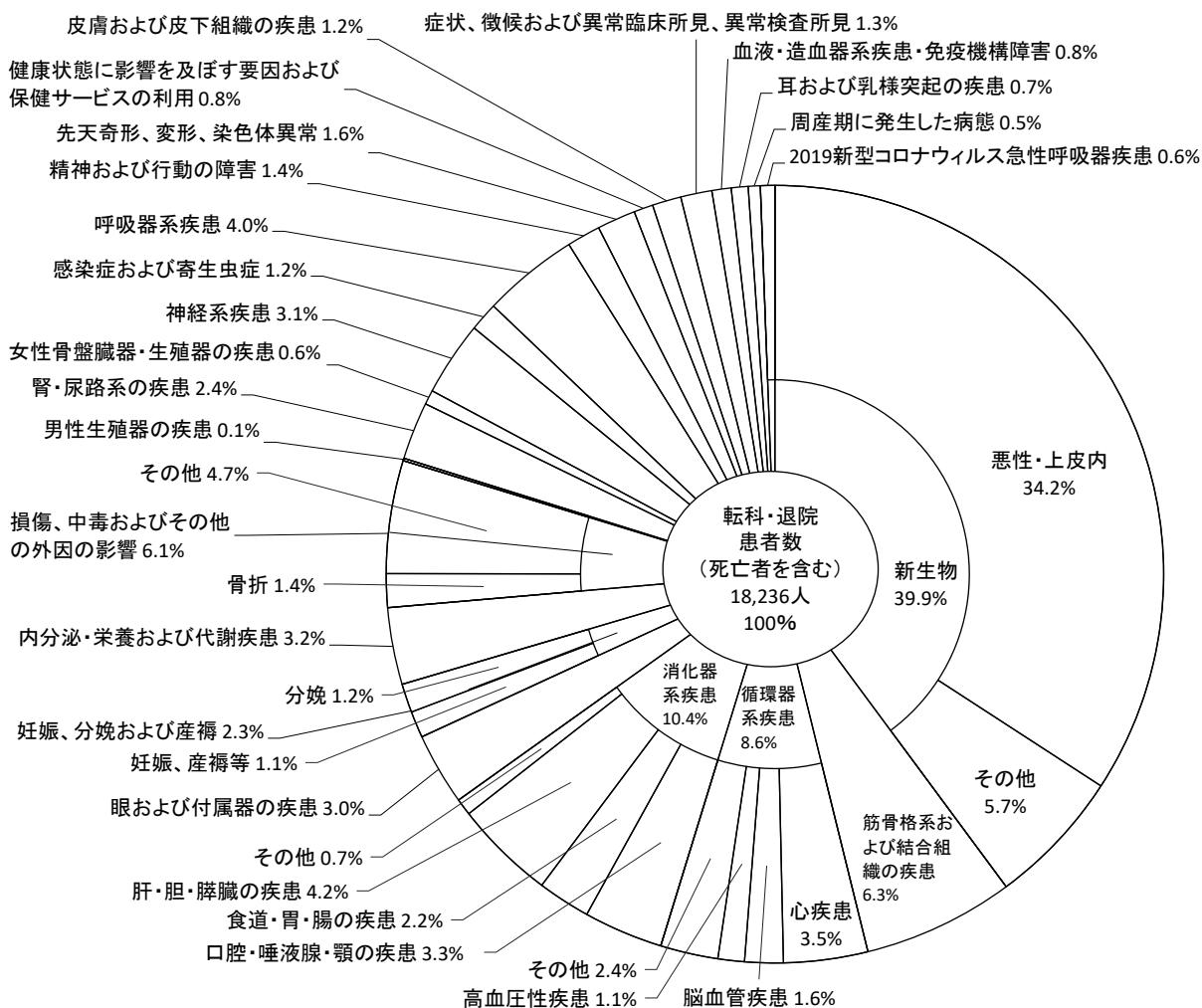
患者数(人)

疾患	年齢	0~9歳		10~19歳		20~29歳		30~39歳		40~49歳		50~59歳		60~69歳		70歳以上		合計		男		女		男性退院患者に対する疾患別割合	女性退院患者に対する疾患別割合
		患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率	患者数	比率		
感染症および寄生虫症	9	1.2%	3	0.4%	9	1.0%	14	1.2%	23	1.5%	25	0.9%	38	1.1%	121	1.4%	242	1.2%	119	49.2%	123	50.8%	1.2%	1.3%	
新生物	悪性・上皮内	219	28.4%	108	15.2%	75	8.3%	157	13.4%	428	27.1%	1,027	36.0%	1,560	44.9%	3,214	38.2%	6,788	34.2%	3,971	58.5%	2,817	41.5%	38.6%	29.4%
	その他	85	11.0%	35	4.9%	75	8.3%	67	5.7%	164	10.4%	229	8.0%	182	5.2%	298	3.5%	1,135	5.7%	515	45.4%	620	54.6%	5.0%	6.5%
血液・造血器系疾患・免疫機構障害	18	2.3%	22	3.1%	4	0.4%	11	0.9%	7	0.4%	22	0.8%	26	0.7%	52	0.6%	162	0.8%	61	37.7%	101	62.3%	0.6%	1.1%	
内分泌・栄養および代謝障害	2	0.3%	7	1.0%	21	2.3%	29	2.5%	64	4.1%	116	4.1%	108	3.1%	285	3.4%	632	3.2%	333	52.7%	299	47.3%	3.2%	3.1%	
精神および行動の障害	1	0.1%	53	7.5%	49	5.4%	24	2.0%	41	2.6%	46	1.6%	25	0.7%	37	0.4%	276	1.4%	65	23.6%	211	76.4%	0.6%	2.2%	
神経系疾患	9	1.2%	35	4.9%	44	4.9%	42	3.6%	71	4.5%	121	4.2%	97	2.8%	199	2.4%	618	3.1%	325	52.6%	293	47.4%	3.2%	3.1%	
眼および付属器の疾患	2	0.3%	2	0.3%	14	1.5%	12	1.0%	28	1.8%	87	3.0%	126	3.6%	317	3.8%	588	3.0%	311	52.9%	277	47.1%	3.0%	2.9%	
耳および乳様突起の疾患	30	3.9%	18	2.5%	10	1.1%	7	0.6%	12	0.8%	14	0.5%	14	0.4%	37	0.4%	142	0.7%	72	50.7%	70	49.3%	0.7%	0.7%	
循環器系疾患	心疾患	17	2.2%	42	5.9%	11	1.2%	14	1.2%	19	1.2%	70	2.5%	113	3.3%	411	4.9%	697	3.5%	471	67.6%	226	32.4%	4.6%	2.4%
	脳血管性疾患	4	0.5%	0	0.0%	3	0.3%	3	0.3%	22	1.4%	43	1.5%	52	1.5%	184	2.2%	311	1.6%	180	57.9%	131	42.1%	1.8%	1.4%
	高血圧性疾患	2	0.3%	6	0.8%	7	0.8%	14	1.2%	21	1.3%	38	1.3%	54	1.6%	76	0.9%	218	1.1%	84	38.5%	134	61.5%	0.8%	1.4%
	その他	4	0.5%	37	5.2%	18	2.0%	17	1.5%	36	2.3%	76	2.7%	99	2.8%	195	2.3%	482	2.4%	207	42.9%	275	57.1%	2.0%	2.9%
呼吸器系疾患	9	1.2%	11	1.5%	29	3.2%	33	2.8%	33	2.1%	80	2.8%	110	3.2%	481	5.7%	786	4.0%	483	61.5%	303	38.5%	4.7%	3.2%	
消化器系疾患	口腔・唾液腺・顎の疾患	3	0.4%	50	7.0%	167	18.4%	152	13.0%	96	6.1%	102	3.6%	45	1.3%	31	0.4%	646	3.3%	213	33.0%	433	67.0%	2.1%	4.5%
	食道・胃・腸の疾患	2	0.3%	7	1.0%	11	1.2%	10	0.9%	23	1.5%	57	2.0%	74	2.1%	248	2.9%	432	2.2%	246	56.9%	186	43.1%	2.4%	1.9%
	肝・胆・膵臓の疾患	0	0.0%	0	0.0%	22	2.4%	21	1.8%	49	3.1%	141	4.9%	182	5.2%	424	5.0%	839	4.2%	511	60.9%	328	39.1%	5.0%	3.4%
	その他	0	0.0%	18	2.5%	3	0.3%	1	0.1%	7	0.4%	16	0.6%	21	0.6%	74	0.9%	140	0.7%	96	68.6%	44	31.4%	0.9%	0.5%
皮膚および皮下組織の疾患	8	1.0%	18	2.5%	17	1.9%	9	0.8%	30	1.9%	41	1.4%	29	0.8%	79	0.9%	231	1.2%	110	47.6%	121	52.4%	1.1%	1.3%	
筋骨格系および結合組織の障害	63	8.2%	74	10.4%	63	6.9%	41	3.5%	101	6.4%	200	7.0%	212	6.1%	489	5.8%	1,243	6.3%	530	42.6%	713	57.4%	5.2%	7.4%	
腎・尿路系の疾患	0	0.0%	7	1.0%	14	1.5%	10	0.9%	30	1.9%	53	1.9%	61	1.8%	301	3.6%	476	2.4%	298	62.6%	178	37.4%	2.9%	1.9%	
男性生殖器の疾患	0	0.0%	6	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	12	0.1%	19	0.1%	19	100.0%	0	0.0%	0.2%	0.0%	
女性骨盤臓器・生殖器の疾患	0	0.0%	3	0.4%	2	0.2%	29	2.5%	41	2.6%	14	0.5%	14	0.4%	17	0.2%	120	0.6%	0	0.0%	120	100.0%	0.0%	1.3%	
妊娠、分娩	分娩	0	0.0%	0	0.0%	64	7.1%	160	13.7%	21	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	245	1.2%	0	0.0%	245	100.0%	0.0%	2.6%
	妊娠、産褥等	1	0.1%	2	0.3%	44	4.9%	131	11.2%	42	2.7%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	221	1.1%	0	0.0%	221	100.0%	0.0%	2.3%
周産期に発生した病態	104	13.5%	0	0.0%	2	0.2%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	107	0.5%	64	59.8%	43	40.2%	0.6%	0.4%	
先天奇形、変形、染色体異常	143	18.5%	64	9.0%	21	2.3%	18	1.5%	26	1.6%	24	0.8%	9	0.3%	19	0.2%	324	1.6%	146	45.1%	178	54.9%	1.4%	1.9%	
症状、徵候および臨床所見、異常検査所見	19	2.5%	8	1.1%	1	0.1%	14	1.2%	22	1.4%	33	1.2%	34	1.0%	127	1.5%	258	1.3%	128	49.6%	130	50.4%	1.2%	1.4%	
損傷、中毒	骨折	3	0.4%	18	2.5%	13	1.4%	13	1.1%	19	1.2%	28	1.0%	33	0.9%	158	1.9%	285	1.4%	128	44.9%	157	55.1%	1.2%	1.6%
	その他	11	1.4%	51	7.2%	69	7.6%	61	5.2%	78	4.9%	123	4.3%	131	3.8%	404	4.8%	928	4.7%	475	51.2%	453	48.8%	4.6%	4.7%
健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用	0	0.0%	3	0.4%	23	2.5%	57	4.9%	23	1.5%	18	0.6%	9	0.3%	24	0.3%	157	0.8%	48	30.6%	109	69.4%	0.5%	1.1%	
2019年新型コロナウイルス急性呼吸器疾患	3	0.4%	2	0.3%	2	0.2%	0	0.0%	2	0.1%	10	0.4%	15	0.4											

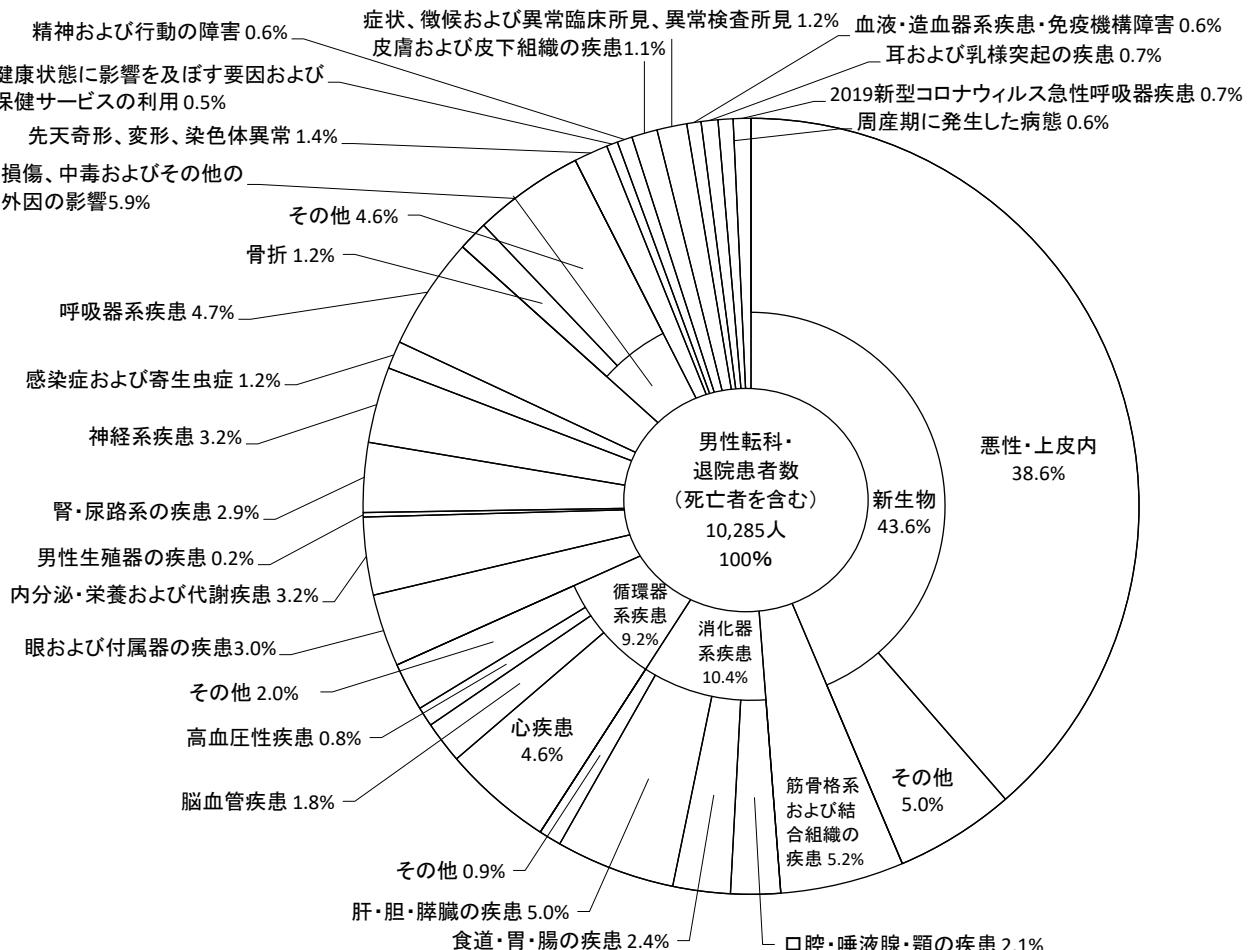
9 年齢別退院患者数の割合 (令和6年度)



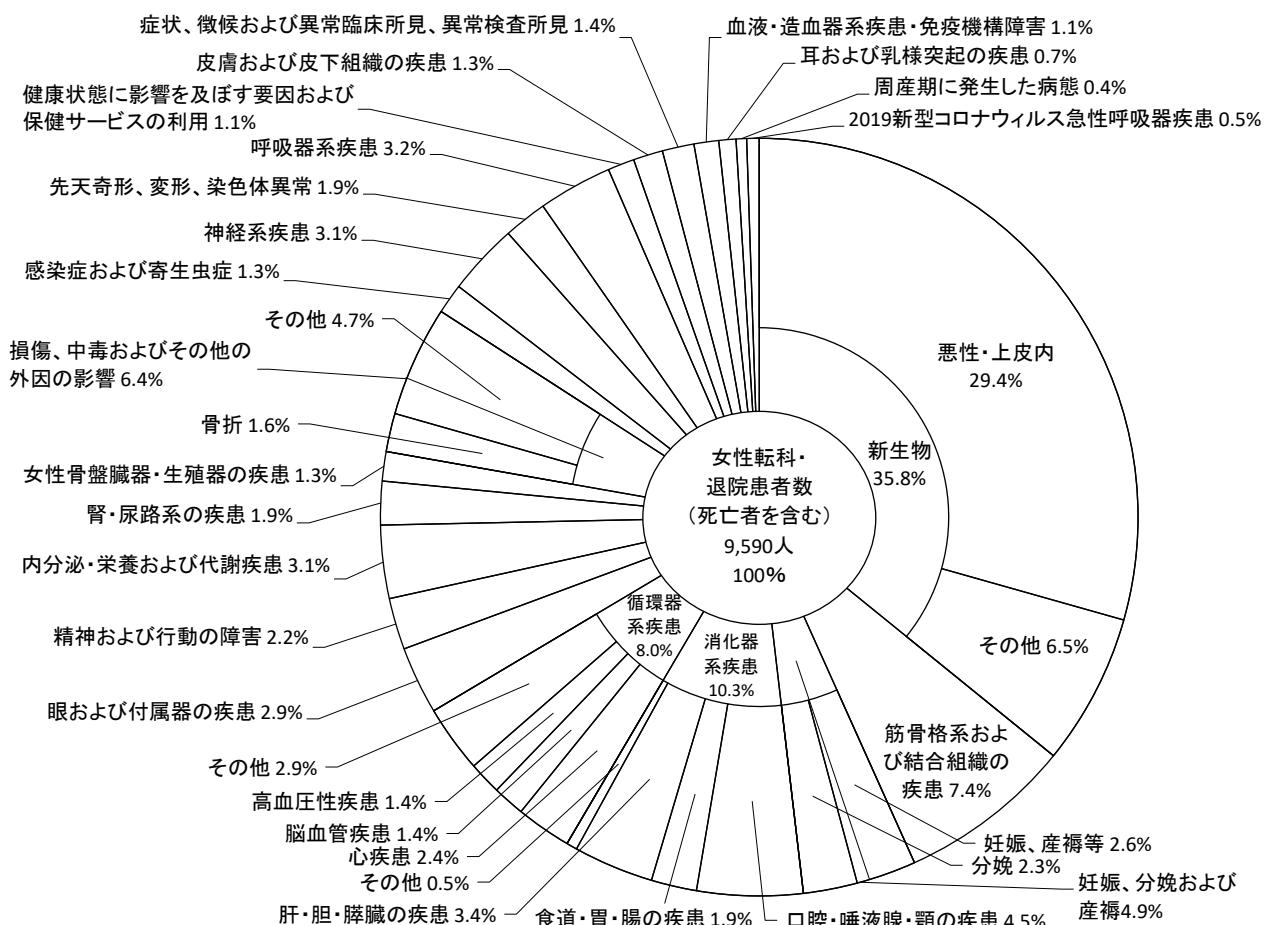
10 疾患別転科・退院患者数の割合 (令和6年度)



1 1 疾患別男性転科・退院患者数の割合 (令和6年度)



1 2 疾患別女性転科・退院患者数の割合 (令和6年度)



13 月別・診療科別・入退院患者数

(令和6年度)

診療科別	新 入 院 患 者 数													退 院 患 者 数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液・リウマチ・感染症内科	66	73	66	71	64	67	68	56	70	87	76	68	832	59	77	59	79	69	71	69	59	75	79	85	75	856
呼吸器内科	54	64	58	69	55	57	58	64	79	73	59	75	765	61	59	64	59	63	51	66	65	72	68	70	76	774
循環器内科	72	73	71	82	66	70	96	84	73	71	73	69	900	75	73	78	74	78	67	88	92	80	64	73	74	916
腎臓・高血圧内科	39	51	44	37	42	33	64	30	52	46	37	56	531	37	46	44	45	35	40	58	39	49	49	41	52	535
内分泌・糖尿病内科	45	34	40	42	42	42	44	29	29	41	36	39	463	36	35	34	49	43	35	39	33	30	34	33	46	447
脳神経内科	28	28	33	37	36	38	42	36	37	33	35	38	421	24	37	27	28	40	37	45	38	40	32	30	40	418
脳卒中科	6	14	17	12	13	16	12	11	12	15	16	19	163	9	15	15	12	14	11	20	15	13	14	13	21	172
消化器内科	162	158	161	178	182	190	172	196	174	193	164	196	2,126	159	152	163	170	179	192	179	184	198	162	167	196	2,101
臨床腫瘍科	42	38	37	46	33	39	41	38	32	35	29	37	447	35	37	43	41	40	37	40	45	38	30	27	37	450
緩和医療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	18	16	20	21	15	15	18	18	11	19	12	21	204	18	23	22	22	22	26	23	20	16	17	21	26	256
児童精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児儿科	55	54	57	54	57	58	51	46	60	46	56	69	663	50	50	62	50	61	51	51	54	64	44	56	61	654
心臓血管外科・小児循環器	23	20	21	22	30	19	25	30	27	31	23	25	296	18	18	19	22	32	20	22	24	30	20	27	25	277
心臓血管外科	7	12	9	10	11	12	12	10	11	8	8	16	126	10	11	8	16	11	12	9	14	10	8	11	12	132
消化器・一般外科	28	32	28	29	34	27	44	35	41	34	28	37	397	28	27	28	31	29	38	42	37	48	28	34	33	403
消化器外科	76	77	83	74	82	80	85	65	73	71	61	71	898	79	87	78	80	82	75	85	72	93	52	64	77	924
呼吸器外科	14	10	18	17	16	16	16	13	12	19	12	14	177	14	9	17	18	20	17	17	14	14	18	14	186	
乳腺・甲状腺外科	16	17	23	19	15	18	21	21	22	23	23	26	244	14	13	20	22	19	14	19	20	28	20	21	26	236
乳腺外科	15	15	12	20	12	18	13	12	10	15	14	19	175	11	17	9	17	13	12	16	15	10	11	15	13	159
整形外科	111	113	139	120	123	123	121	125	114	145	128	163	1,525	118	119	115	128	130	105	119	137	128	122	142	159	1,522
皮膚科	43	43	36	46	36	37	42	47	41	32	33	36	472	46	41	39	35	44	30	43	43	45	29	36	33	464
泌尿器科	109	93	97	110	92	96	103	97	108	107	102	99	1,213	104	99	91	111	97	95	95	108	112	94	102	100	1,208
産婦人科	133	140	115	136	144	149	150	143	157	173	144	137	1,721	116	133	129	131	147	140	157	154	165	146	150	151	1,719
眼科	60	53	63	62	54	43	44	51	62	41	57	54	644	60	53	61	65	57	37	49	50	57	47	54	55	645
耳鼻いんこう科	91	93	60	93	78	79	74	80	79	85	82	94	988	90	93	57	79	88	77	76	82	87	74	83	96	982
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
歯科・口腔外科・矯正歯科	84	62	47	65	71	51	82	76	65	72	69	66	810	78	65	52	58	78	56	69	79	72	65	69	72	813
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
脳神経外科	63	60	58	67	64	58	78	66	63	74	68	61	780	54	52	70	64	64	59	63	73	70	56	67	74	766
形成外科	24	34	20	28	39	27	34	22	33	30	35	29	355	22	34	29	30	38	35	27	25	38	25	31	35	369
リハビリテーション科	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	3	7	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0	1	9	
救急科	40	48	37	36	52	58	44	47	40	63	44	54	563	28	46	35	31	43	41	35	40	34	57	35	43	468
再掲)心臓血管外科・小児循環器	30	32	30	32	41	31	37	40	38	39	31	41	422	28	29	27	38	43	32	31	38	40	28	38	37	409
再掲)消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科	58	59	69	65	65	61	81	69	75	76	63	77														

14 月別・診療科別・死亡退院患者数

(令和6年度)

診療科別	死 亡 退 院 患 者 数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液・リウマチ・感染症内科	4	0	2	1	1	3	2	3	2	4	3	1	26
呼吸器内科	4	0	7	1	2	4	4	3	2	2	1	3	33
循環器内科	3	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	10
腎臓・高血圧内科	3	3	0	1	0	1	0	1	0	3	3	1	16
内分泌・糖尿病内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経内科	1	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	6
脳卒中科	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	2	6
消化器内科	2	1	2	4	4	1	2	5	2	5	3	5	36
臨床腫瘍科	1	2	4	1	2	0	0	0	3	1	3	2	19
緩和医療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神神経科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	1	5
心臓血管外科・小児循環器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓血管外科	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	4
消化器・一般外科	1	0	2	2	0	1	0	0	1	0	1	1	9
消化器外科	2	1	0	2	1	1	1	2	1	0	1	1	13
呼吸器外科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
乳腺・甲状腺外科	0	0	1	1	1	0	1	2	1	0	1	0	8
乳腺外科	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
整形外科	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1	0	1	6
皮膚科	6	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	8
泌尿器科	2	0	2	1	0	2	1	3	0	0	0	2	13
産婦人科	0	4	1	4	0	0	0	1	1	2	0	4	17
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻いんこう科	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	4
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科学 矯正歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	7
形成外科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急科	0	2	1	0	2	0	1	0	0	4	2	3	15
再掲)心臓血管外科・小児循環器	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	4
再掲)消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科	2	0	3	3	1	1	1	2	2	0	2	1	18
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	1	3	4	1	2	0	1	0	3	2	3	2	22
合 計	32	16	24	23	13	17	17	24	19	27	23	31	266
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1日平均数	1.1	0.5	0.8	0.7	0.4	0.6	0.5	0.8	0.6	0.9	0.8	1.0	0.7

15 月別分娩件数

(令和6年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
方法	分娩件数	39	47	33	39	46	33	37	30	40	32	39	29	444
	正常分娩	25	34	20	25	28	27	24	20	21	17	26	18	285
	鉗子吸引分娩	5	6	4	5	4	2	1	2	4	4	2	2	41
	骨盤位経膣分娩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	帝王切開(予定)	4	2	6	7	5	0	3	3	7	5	6	6	54
分娩件数に含む	帝王切開(緊急)	5	5	3	2	9	4	9	5	8	6	5	3	64
	早産	2	4	3	1	5	2	3	5	5	4	4	2	40
	多胎	1	0	1	0	0	0	1	2	3	1	4	0	13
	麻酔分娩	22	34	14	21	21	15	23	14	15	15	20	13	227
	死産	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3

16 救急患者数

(令和6年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車		335	379	366	440	408	387	380	377	443	426	411	418	4,770
(内訳)	(うち入院)	162	178	172	186	211	190	206	183	211	248	207	232	2,386
	(うち外来)	173	201	194	254	197	197	174	194	232	178	204	186	2,384
ウォークイン		317	322	315	367	338	331	280	278	427	397	258	284	3,914
(内訳)	(うち入院)	89	98	105	100	102	115	93	86	107	108	72	90	1,165
	(うち外来)	228	224	210	267	236	216	187	192	320	289	186	194	2,749
合計		652	701	681	807	746	718	660	655	870	823	669	702	8,684

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
二次輪番日救急患者数		66	46	63	56	45	60	33	55	71	68	46	55	664
(うち入院)		(28)	(12)	(24)	(18)	(16)	(23)	(13)	(26)	(22)	(26)	(17)	(25)	(250)
(内訳)	内科	13	11	20	14	11	19	9	16	23	12	14	15	177
	(うち入院)	(8)	(5)	(10)	(5)	(5)	(10)	(3)	(13)	(9)	(7)	(7)	(8)	(90)
	外科	15	8	14	11	7	11	5	6	14	18	6	8	123
	(うち入院)	(8)	(2)	(5)	(4)	(2)	(4)	(1)	(4)	(4)	(7)	(3)	(5)	(49)
	その他	38	27	29	31	27	30	19	33	34	38	26	32	364
	(うち入院)	(12)	(5)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(12)	(7)	(12)	(111)	
輪番回数(夜間)		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
輪番回数(休日昼間)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

17 病歴貸出・閲覧件数

(令和6年度)

区分	項目	外来カルテ	退院カルテ	エックス線写真	その他の資料
4月	件 数	12	5	0	0
	冊 数	21	7	0	0
5月	件 数	17	3	0	1
	冊 数	31	5	0	1
6月	件 数	22	8	1	1
	冊 数	47	9	1	1
7月	件 数	35	4	0	3
	冊 数	68	9	0	3
8月	件 数	13	5	0	0
	冊 数	36	16	0	0
9月	件 数	20	8	0	0
	冊 数	42	25	0	0
10月	件 数	11	4	2	0
	冊 数	36	10	2	0
11月	件 数	25	12	3	1
	冊 数	29	18	4	1
12月	件 数	23	9	5	0
	冊 数	55	26	5	1
1月	件 数	15	5	1	0
	冊 数	31	7	1	0
2月	件 数	13	4	1	0
	冊 数	38	12	1	0
3月	件 数	22	3	1	1
	冊 数	53	8	1	1
合 計	件 数	228	70	14	7
	冊 数	487	152	15	8

18 褥瘡対策チーム

活動目的

院内の褥瘡(予防)対策の体制を整えチーム内の専門性を発揮し褥瘡(予防)対策の推進・管理、評価を行う
活動体制

「横浜市立大学附属病院における医療安全管理に関する基本指針」に定められた組織横断的医療チームとして
褥瘡対策チームを設置する

構成メンバー

皮膚科・形成外科医師、栄養士、薬剤師、理学療法士、皮膚・排泄ケア認定看護師、事務局(看護部・医事課)

活動内容

病院における褥瘡予防、褥瘡に関するケア全般に関すること(週1回 褥瘡対策チームラウンド)

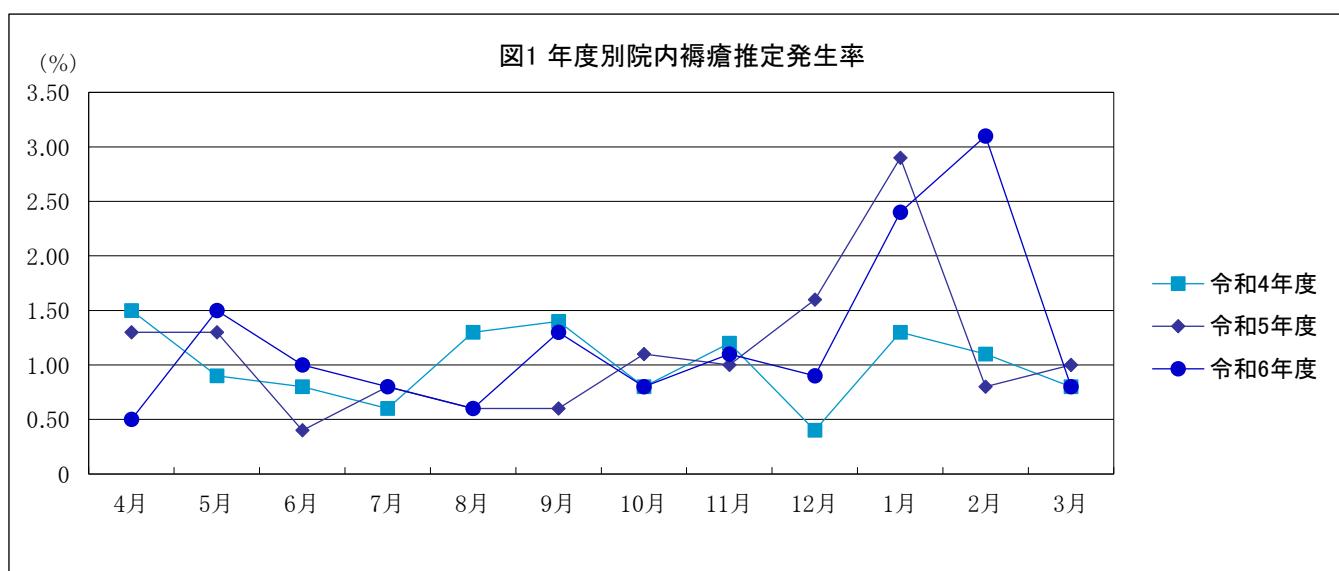
褥瘡予防、ケアを実施するうえでの各診療科、部門の調整に関すること

病院職員に対する褥瘡予防、ケアについての教育活動に関すること

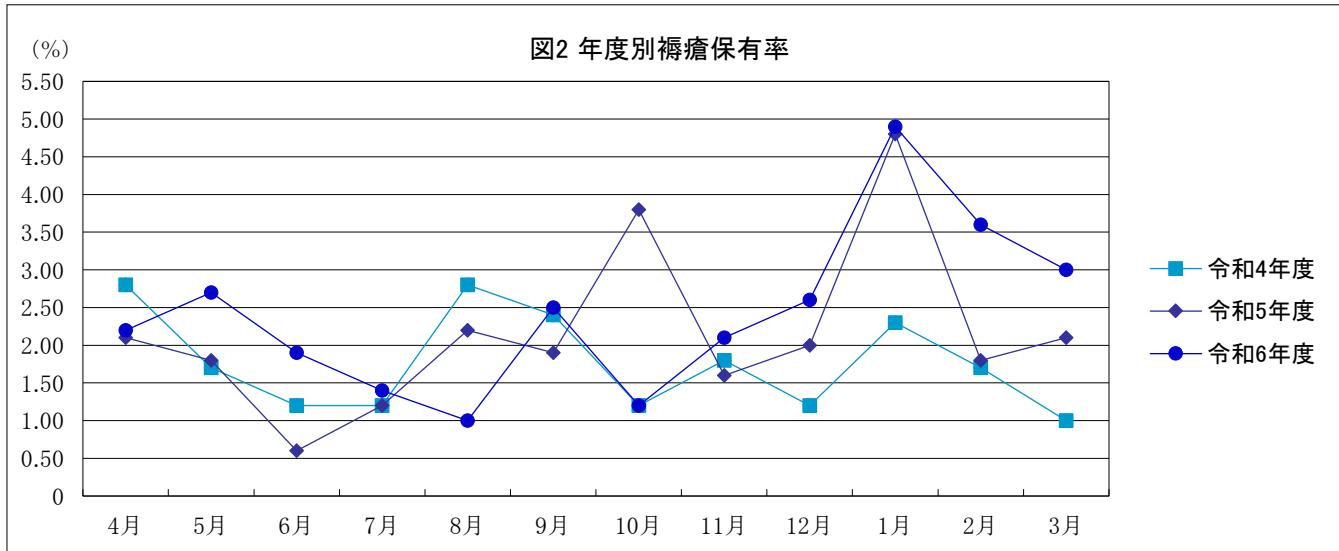
(年3回の院内勉強会実施、院内看護部教育研修での講義活動)

活動実績(令和6年度)

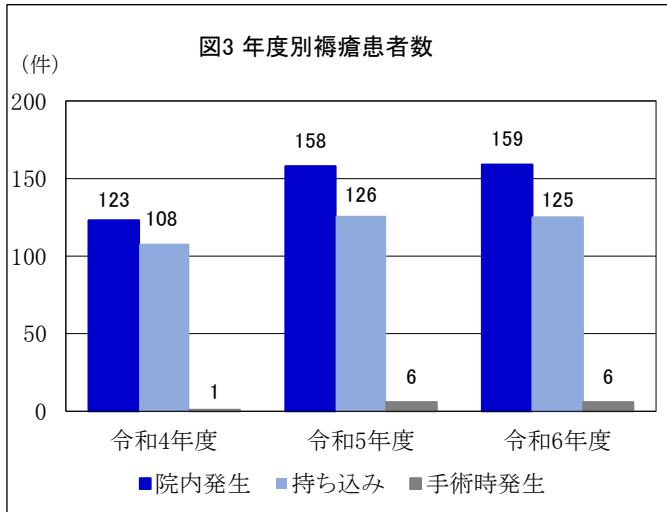
1. 年度別院内褥瘡推定発生率:日本褥瘡学会指標(図1)



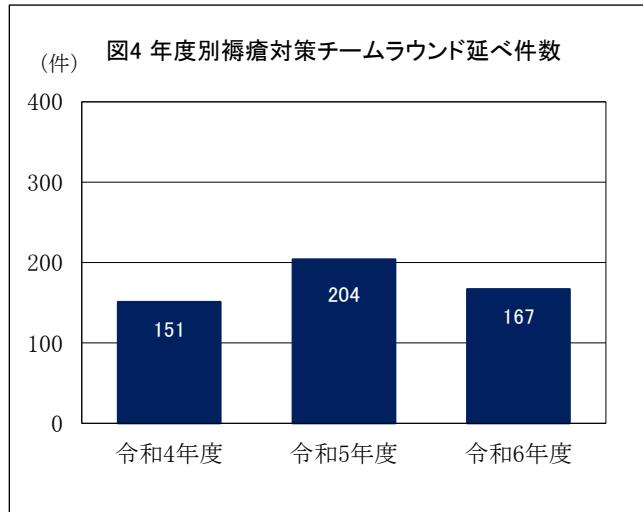
2. 年度別褥瘡保有率(図2)



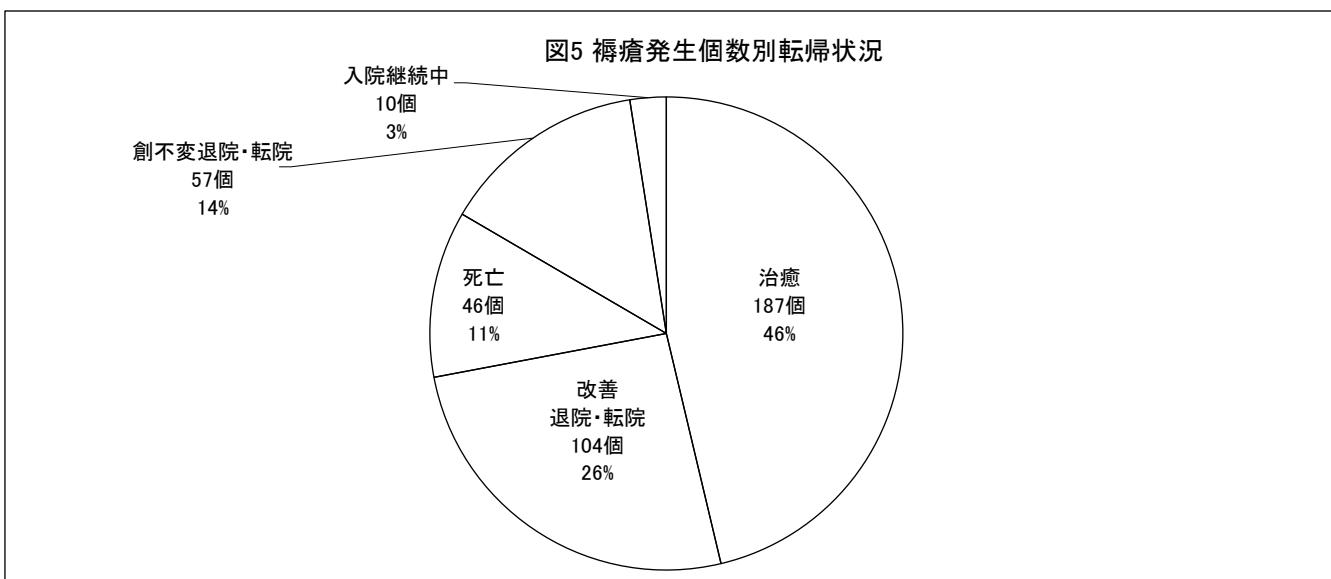
3. 年度別発生場所別褥瘡患者数(図3)



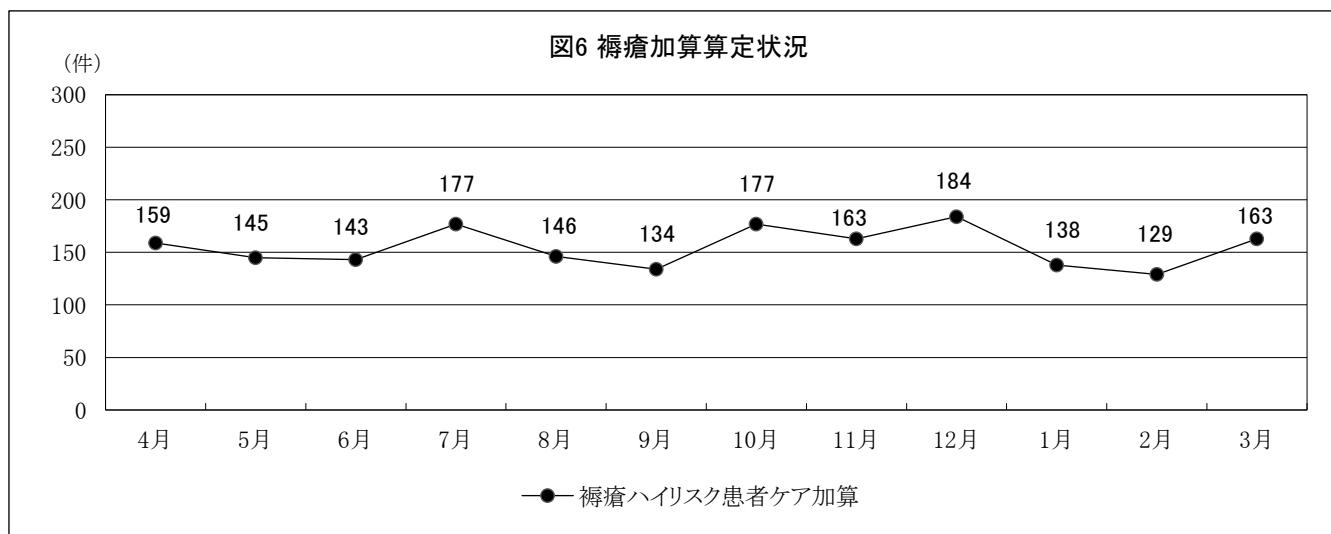
4. 年度別褥瘡対策チームラウンド延べ件数(図4)



5. 褥瘡発生個数別転帰状況(図5)



6. 褥瘡加算算定状況(図6)



19 諸法事務受付業務

病気やケガをしたとき、健康保険により診療を受けることができます。この健康保険制度のほかに公費負担制度があります。この制度は、特定の病気を対象とし、公衆衛生の向上を図るためのものと、経済的弱者を救済する社会福祉的なものとに大別され、その診療費の全額または一部を負担するものです。

諸法事務受付は、このような公費負担制度の院内の窓口として、主に次のような業務を行っています。

令和6年度医療事務相談取り扱い件数

受付事務および医療費請求	件 数
医療費領収証明事務	863
生活保護法	9,820
公害認定患者	15
横浜市・神奈川県・埼玉県妊婦健診	5,346
横浜市・神奈川県1ヵ月健診	388
性犯罪被害者への支援(かならいん)	0
横浜市麻疹等の予防接種	48
学校心臓病・糖尿病・腎臓病関連健診	18
神奈川県原子爆弾被爆者等健康診断	3
高齢者インフルエンザ予防接種	22
高齢者肺炎球菌予防接種	1
横浜市子宮がん検診	150

受付事務および医療費請求	件 数
労働災害補償保険法	866
国家・地方公務員災害補償法	91
感染症37-1条・37-2条	41
結核患者連絡票手続き	88
新生児聴覚検査	353
育成医療	2
養育医療	48
更生医療	200
介護保険主治医意見書	1,953
出産育児一時金直接支払制度利用手続き	485
障害者施設通所者交通費	7
合 計	20,808

9 患者サポートセンター

1 入院サポート

診療科別対応件数

(令和6年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液・リウマチ・感染症内科	41	39	40	31	31	32	36	32	42	46	43	32	445
呼吸器内科	37	37	31	34	41	41	47	45	41	50	39	56	499
循環器内科	55	68	59	67	62	54	74	53	50	55	46	47	690
腎臓・高血圧内科	14	25	19	18	22	20	26	24	25	28	18	32	271
内分泌・糖尿病内科	36	37	34	41	47	38	41	32	40	41	39	33	459
脳神経内科	15	18	15	22	26	23	25	27	22	22	14	10	239
脳卒中内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器内科	117	114	131	143	143	134	153	147	124	148	115	133	1,602
臨床腫瘍科	22	26	24	30	22	22	37	27	20	23	17	26	296
精神科	5	9	15	7	4	2	8	7	4	4	7	3	75
児童精神科	0	1	1	2	3	2	0	0	2	1	0	1	13
小児儿科	9	11	8	9	7	9	8	5	7	8	13	4	98
心臓血管外科・小児循環器	7	16	16	11	9	14	21	17	6	9	7	7	140
心臓血管外科	8	9	11	6	16	7	12	4	8	6	11	11	109
消化器・一般外科	31	22	19	25	33	23	29	29	25	33	28	31	328
消化器外科	52	62	47	49	79	65	64	61	71	65	69	56	740
呼吸器外科	15	16	18	20	19	16	16	17	14	23	10	27	211
乳腺・甲状腺外科	28	21	28	24	26	26	37	37	34	32	28	39	360
乳腺外科	22	19	18	15	5	17	18	16	12	17	23	21	203
整形外科	117	143	143	152	131	120	156	132	136	142	134	113	1,619
皮膚科	43	30	26	22	31	36	35	43	22	21	26	44	379
泌尿器科	98	112	126	164	129	117	159	156	181	136	147	145	1,670
産婦人科	82	112	79	97	95	96	118	118	114	106	103	88	1,208
眼科	51	71	80	62	48	38	51	47	50	47	58	41	644
耳鼻いんこう科	86	83	64	82	81	71	86	81	86	74	86	71	951
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・矯正歯科	74	51	64	81	69	66	78	75	75	73	56	81	843
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	46	44	43	51	49	40	36	45	49	55	54	46	558
形成外科	45	28	31	47	47	48	41	42	41	36	33	36	475
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	5	0	8
合計	1,156	1,224	1,190	1,312	1,275	1,177	1,413	1,319	1,301	1,303	1,229	1,234	15,133

対応内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者情報収集	860	887	835	941	845	771	951	854	860	891	828	821	10,344
入退院支援スクリーニング	860	887	835	941	845	771	951	854	860	891	828	821	10,344
栄養スクリーニング	860	887	835	941	845	771	951	854	860	891	828	821	10,344
転倒転落スクリーニング	860	887	835	941	845	771	951	854	860	891	828	821	10,344
せん妄リスクスクリーニング	860	887	835	941	845	771	951	854	860	891	828	821	10,344
周術期管理センター案内	182	173	172	203	199	180	234	251	231	209	221	210	2,465
DA代理入力と検査説明	93	78	94	100	92	91	108	81	86	102	102	77	1,104
入院案内	604	543	522	600	578	512	620	538	559	560	528	535	6,699
月別合計	5,179	5,229	4,963	5,608	5,094	4,638	5,717	5,140	5,176	5,326	4,991	4,927	61,988
患者対応実数	1,086	1,135	1,168	1,235	1,168	1,128	1,322	1,224	1,227	1,219	1,184	1,154	14,250

2 患者相談窓口

△月別件数

(令和6年度)

内 容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
診療内容・接遇に関すること		6	4	11	12	10	10	18	16	16	10	12	17	142
医療費・助成に関すること		0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3
施設・院内環境に関すること		0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	4
その他の相談		2	3	1	9	5	5	19	6	5	12	8	5	80
相 談 合 計		8	7	12	22	16	17	38	22	21	23	21	22	229
初診の調整に関すること		99	114	125	130	124	111	159	120	152	111	130	130	1,505
かかりつけ医案内に関すること		49	59	73	88	47	67	75	73	76	66	66	71	810
その他（案内、介助）		545	566	625	601	625	601	645	656	546	506	415	506	6,837
合 计		701	746	835	841	812	796	917	871	795	706	632	729	9,381

3 地域連携業務

①地域連携にかかる主な実績

(令和6年度)

項 目	
紹介割合	88.2%
紹介患者数	15,557件
逆紹介割合	58.1%
逆紹介患者数	20,193件
セカンドオピニオン外来	105件
紹介患者初診時予約（予約件数）	8,587件

②登録医・連携病院制度

(令和6年度)

登録医（医療機関数）	1,104件
連携病院	29件

※令和4年度より紹介割合と逆紹介割合の算出方法を変更しております。

③研修等開催実績

(令和6年度)

市民向け医療講座（エクステンション講座含）		医療従事者向け研修会等	
日 付	項 目	日 付	項 目
12月 20日	B型肝炎講演会 市民公開講座	5月 30日	HIV診療研修会
12月 21日	知っておきたい最新の難聴治療	9月 11日	横浜市大泌尿器科におけるロボット支援手術の現状
2月 1日	認知症疾患医療センター市民講座	10月 9日	地域共生社会における看護の役割と期待
2月 21日	C型肝炎講演会 市民公開講座	10月 10日	未破裂脳動脈瘤の医療連携
		12月 3日	骨・軟部腫瘍の基礎から最新トピックスまで
		10月 12日	看護師向け認知症ケア対応力向上研修
		11月 9日	
		1月 18日	看護師向け認知症ケア対応力向上研修
		2月 22日	
		2月 21日	認知症サポート医フォローアップ研修
		3月 12日	第4回YCU横浜早期肺癌診断プロジェクト 当院における肺癌診療の現状 ～根治可能な早期診断を目指して～

4 ソーシャルワーク業務

患者や家族のかかえる経済的、心理的・社会的问题の解决、调整のため社会福祉の立場から相談・援助を行っている。

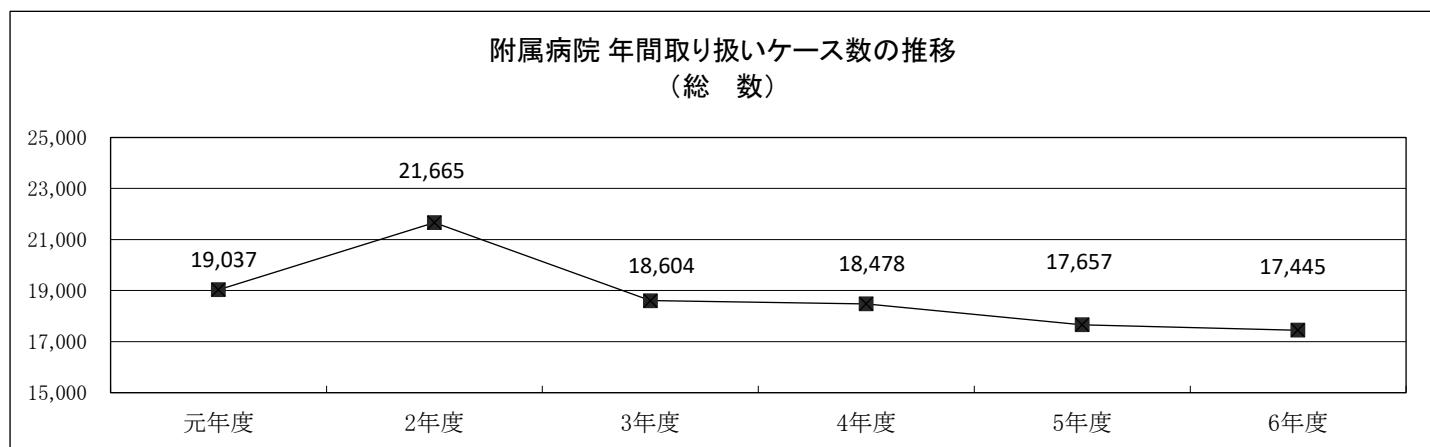
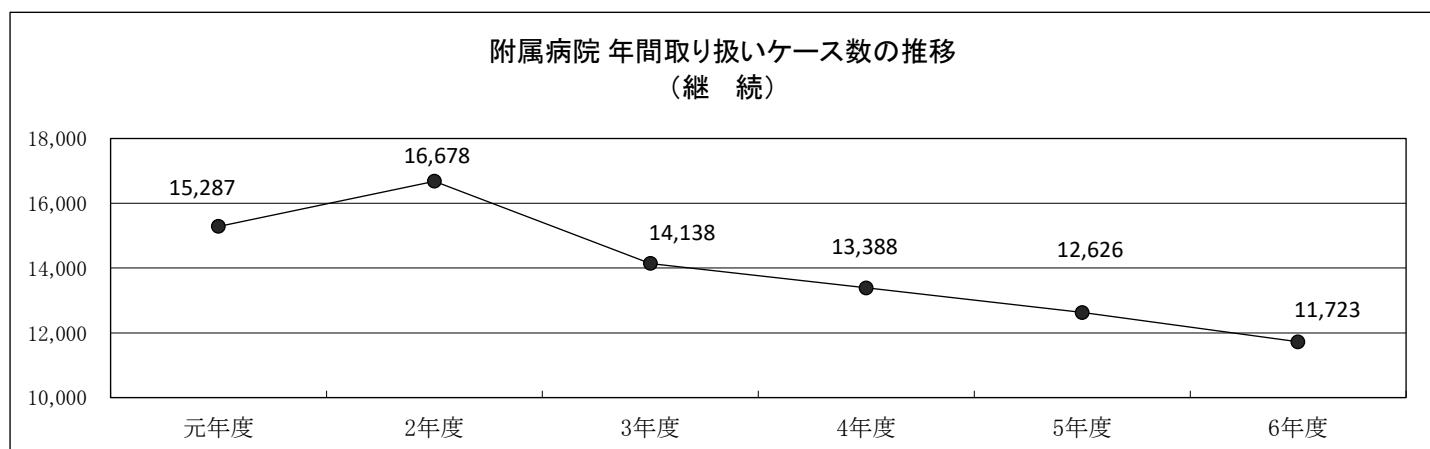
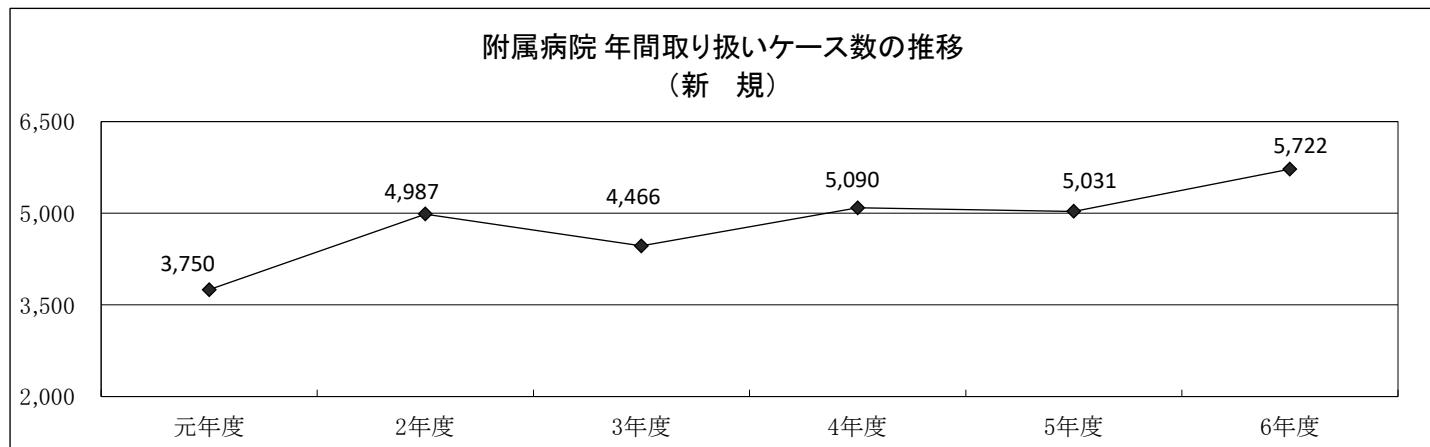
(1) 直接的援助業務

面接や電話などで、療養生活上の問題や社会復帰に関することなど多岐に渡る相談を受けている。また、必要に応じて地域の関係機関や医療機関等と連携して援助を行っている。

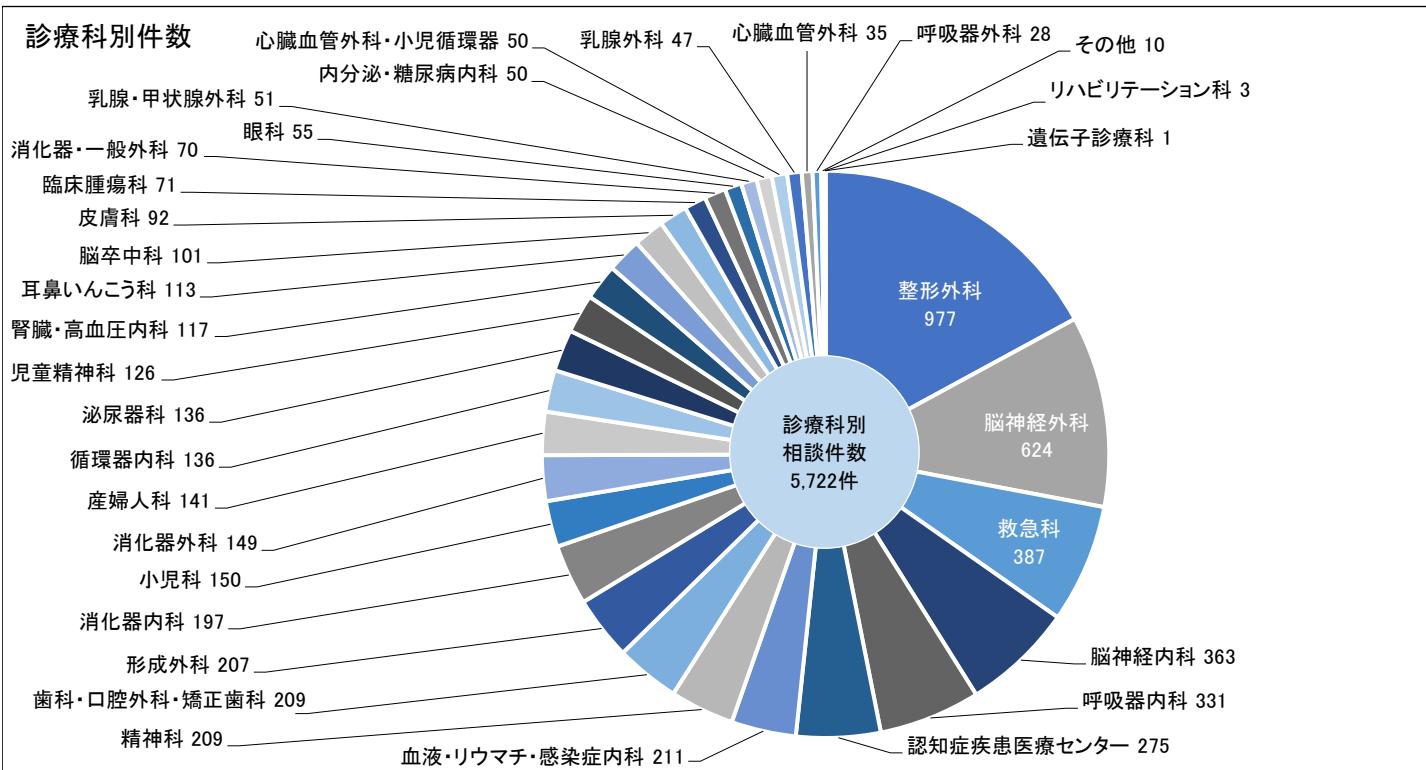
<相談件数>

(ア) 相談件数

	新規	継続	総数
令和6年度	5,722	11,723	17,445



(イ) 診療科別相談件数

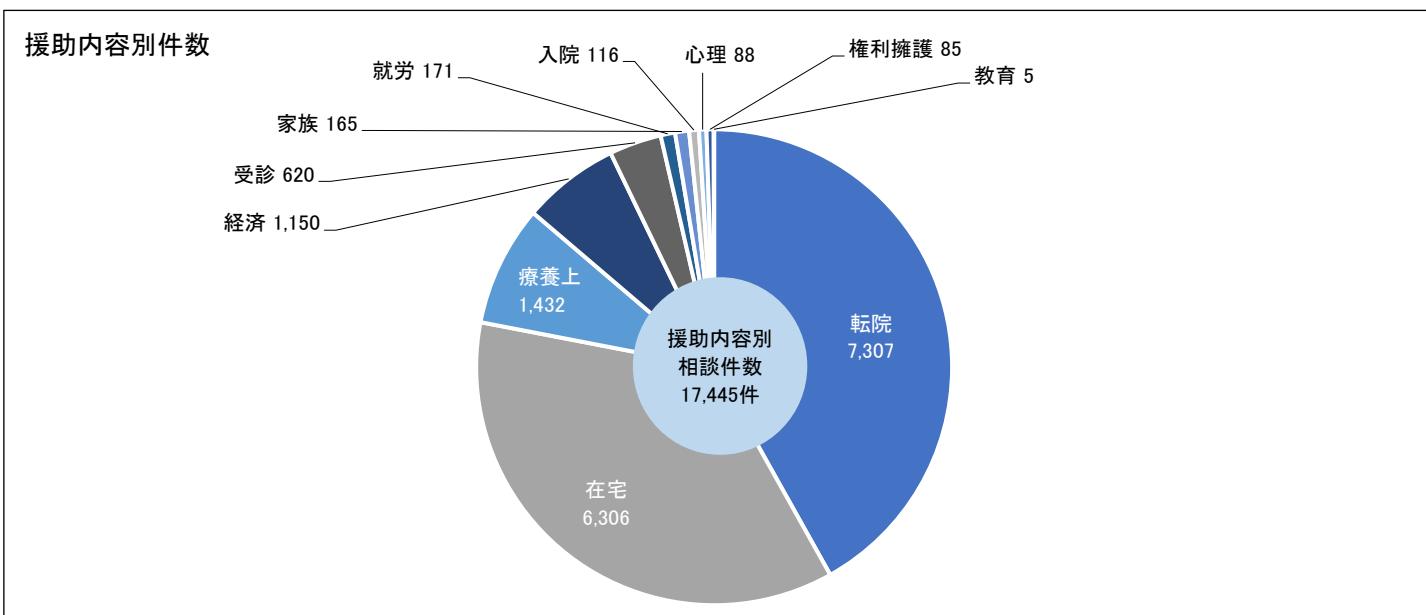


(ウ) 援助方法別相談件数

援助方法	電 話	面 接	文 書	退院支援計画書	カンファレンス	※転院調整システム	合 計
回 数	26,448	8,042	1,298	2,244	3,214	4,539	45,785

※転院調整のDXに伴い、導入したシステム(ケアブックコネクト)への入力作業を集計

(エ) 援助内容別相談件数



- ① 転 院 … リハビリ病院や療養型病院、ホスピス、一般病院、施設への転院(入所)調整援助(外来患者の調整含む)
- ② 療 養 上 … 器官移植提供、治療の選択、死後事務手続き等に関する相談援助(医療通訳の手配)
- ③ 在 宅 … 往診医や訪問看護、ヘルパーや福祉用具などのサービス調整を含む在宅援助
- ④ 経 済 … 医療費や生活費などの経済問題に対し、社会保障・福祉制度を用いての援助
- ⑤ 受 診 … 当院受診に係る、受診以前の相談や受診に関する相談、受診に支援を要する患者に対しての援助
- ⑥ 入 院 … 当院への入院調整援助
- ⑦ 権利擁護 … 患者の権利擁護、児童・高齢者虐待やDV被害者、ハイリスク妊産婦への援助
- ⑧ 心 理 … 病気の受容促進、精神療法的援助
- ⑨ 家 族 … 家族状況の把握、家族の介護や育児等に関する問題に対しての援助
- ⑩ 就 労 … 障害者職業センターや作業所、ハローワーク等の紹介等、就労、休職、復職に関する援助
- ⑪ 教 育 … 就学・復学等に関する連絡調整等の援助

(2) 間接的援助業務および関連業務

① カンファレンス等への参加

各科、各病棟との連携の強化、ソーシャルハイリスク患者への早期介入などを目的に、診療科カンファレンス(脳神経外科、精神科等)や各病棟での退院支援カンファレンスに定期的に参加している。

② 神奈川県エイズ治療中核拠点病院に関する業務

ソーシャルワーカーは、医師や歯科医師、看護師、薬剤師やカウンセラー等と協働して、中核拠点病院としての役割である「拠点病院等に対する研修事業および医療情報の提供」や「拠点病院等との連携」等の一翼を担っている。

③ がん相談支援センターに関する業務

地域がん診療連携拠点病院として、がん患者に対する療養上の相談支援に加え、がんサロンの運営等、間接的な支援を提供している。また、がん患者のニーズを充足できるよう他機関との情報共有や、がん相談の技術向上に資するため「がん相談支援センター相談支援部会」や「横浜市小児がん連携病院連絡会」等の研修会・会議等へ参加している。

④ 横浜市認知症疾患医療センターに関する事業

平成25年1月に横浜市から事業運営を受託し認知症疾患医療センターを開設した。地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図ることを目的として、保健医療・介護機関等と連携を図りながら、かかりつけ患者に限定することなく認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施している。また令和4年12月からは若年性認知症支援コーディネーター事業を受託し、ソーシャルワーカーを中心に若年性特有の仕事との両立や経済不安などの相談に対応している。

⑤ 地域との連携

高齢者、障害者、子育て支援および虐待対応等に係る連絡会に出席し、地域関係者(行政やケアマネジャー、他病院ソーシャルワーカー)との顔の見える連携体制を構築している。

⑥ 地域貢献・社会貢献

利用者や市民にソーシャルワーカーとしての実践を伝えることで地域に貢献すると共に、ソーシャルワーカーの認知度や社会的信用を高めるため、各種講演会・研修会の講師や実習生の受け入れ等を行っている。

5 チャイルド・ライフ・スペシャリスト(CLS)業務

1. 患者統計

(1) 介入実患者数

(令和6年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
新規	-	42	20	25	15	14	10	8	28	12	11	24	209
継続	-	75	97	148	133	127	107	122	175	122	158	158	1,422
再入院	-	1	9	16	19	17	14	13	20	14	15	16	154
合計	-	118	126	189	167	158	131	143	223	148	184	198	1,785

*継続は新規・再入院時に2回以上関わった患者を含む。

(2) 診療科別介入病棟

	6-1	6-2	6-3	6-4	7-1	7-2	7-3	7-4	8-1	8-2	8-3	8-4	9-1	HCU	ICU	無菌室	外来	その他	合 計
小児科（血腫）	955														21	49	54	25	1,104
小児循環器	133											1			17		3	2	156
小児科(リウマチ)	179										18			1	8		15	1	222
血液・リウマチ・感染症内科											1								1
消化器内科																	2	1	3
循環器内科	8											3							11
精神科				6															6
児童精神科				77													6	1	84
消化器・一般外科																	1		1
呼吸器外科																			-
整形外科	11																1		12
産婦人科	1	18															1		20
眼科																			-
耳鼻いんこう科	3																		3
脳神経内科																	2		2
脳神経外科	112		10					3							1	11		1	138
形成外科	18																		18
泌尿器科										4									4
合計	1,420	18	10	83	-	-	3	-	4	-	20	3	-	2	57	49	86	30	1,785

(3) 支援内容

(令和6年度)

項目	内 容	件 数
関係構築・アセスメントを目的とした遊びの提供	日常的な遊びを通して、患者との関係構築を行ったり、患者の課題・ニーズ・CLSの介入の必要性を把握するためのアセスメントを行う。	93
プリパレーション	人形、お医者さんごっこセット、医療資材等を用いて検査や処置について、年齢・発達に応じた言葉を用いて説明し、心の準備をサポートする。	65
検査・処置に伴う支援	おもちゃを用いたり、声掛けをしたりしながら、少しでも不安や恐怖が軽減し、主体的に治療に臨めるようにサポートする。検査・処置前後の関わりも含む。	152
病状説明への同席	心理的負担が大きいと予想される病状説明にはCLSが同席し、適宜患者や家族をフォローする。	30
メディカルプレイ	人形、お医者さんごっこセット、医療資材等を用いて、医療資材に慣れ親しみ、検査や処置への理解を深めるために行う遊び。	6
自己表現・感情表出および心理的支援	患者が抱く様々な感情を適切且つ安全な形で表出し、療養環境におけるストレスを和らげ、コーピングスキルの回復をサポートをする。	1,332
きょうだい支援	患者のきょうだいに対する直接または間接的な支援。	99
家族支援・相談	家族が直面する不安や困難な状況を乗り越えていくよう、悩みや葛藤を傾聴したり、患者への関わり方のアドバイス等を行う。	402
グリーフサポート	ターミナル期の患者・家族への支援。	9
復学支援	原籍校へ戻る際に多職種と連携しながら、患者を支援する。原籍校とのカンファレンスがあれば、CLSも参加し、情報共有を行う。	11
成人患者家族支援	子どもへの関わり方や病気の伝え方の相談に応じ、子どもの話を傾聴する。家族で大きなライフィベントを乗り越えていくようサポートする。	9
その他	他職種依頼によるCLSアセスメント、6-1病棟での各種催し時の関わり等	226
	合 計	2,434

※1日の内に2項目以上介入する患者がいるため(例:遊びの提供とプリパレーション)介入実患者数と支援内容の件数は一致しない。

(4) 介入理由・患者背景(全2,434件)

(令和6年度)

初めての検査・処置	初めての入院	心理的不安	気分の落ち込み	抵抗・拒否	ストレス反応	家族の不安	ターミナル期	心理的安定の維持	その他
70	55	320	193	25	176	387	22	834	352

(5) 依頼者(全2,434件)

(令和6年度)

医 師	看護師	患 者	家 族	院内学級	保育士	ソーシャルワーカー	CLS	その他の
271	134	550	141	30	12	7	1,102	187

2. 療養環境の整備

CLSは個別のケースだけでなく、小児科病棟に入院する患儿とご家族の療養環境向上のために様々な活動に取り組んでいる。

- (1) おやこの会さんふわらと連携した小児科病棟でのイベント開催
- (2) 公益財団法人そらぶちキッズキャンプと連携した各種イベントの実施
- (3) 小児科病棟デイルームの整備
- (4) その他:各団体と連携した小児科病棟へのクリスマスプレゼントの調整・配布(みんなのレモネードの会、横浜ポートヒルライオンズクラブ、横浜Fマリノス)、陶芸教室の開催

3. 院内外での活動

院内外においてもCLSの専門的知識を伝え、子ども・家族中心医療を多職種で実現できるよう活動している。

- (1) 学生への講義(横浜市立大学医学科・看護学科、都立国際高校)や他職種への勉強会の開催
- (2) NPO法人しぶたねを招いたきょうだい児支援講演会:「きょうだい」の声から学ぶシブパネルの開催

10 医療の質向上・安全管理センター

1 安全管理研修の開催状況

名 称	対 象	内 容	回 数
新採用・転入者 入職時研修 (e-Learning)	新採用・転入職員、 前期研修医2年目、 大学院生	・医療安全に関する院内のルールについて	1
復職者研修 (e-Learning)	復職者	・医療安全に関する院内のルールについて	1
第1回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・附属病院の医療安全の歩み	1
第2回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・がん化学療法 ・医療安全の歴史から理解する基本知識(前編)	1
第3回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・高難度新規医療技術/未承認新規医薬品等の評価における院内体制について ・医療安全の歴史から理解する基本知識(後編) ・病院長メッセージ	1
第4回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・診療用放射線安全利用のための研修 ・薬剤の誤投与/過量投与発生時の対応 ・医療における安全文化に関する調査	1
TeamSTEPPS研修	全職員	・チームでの働き方を考える参加型研修	3
中心静脈カテーテル 講習会	医師・研修医	・講義、シミュレーターを使用した実技演習	2

2 インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
報告件数	5,758件	5,519件	5,403件

3 高難度新規医療技術評価部

当院では、高難度新規医療技術(今まで当院で実施したことのない医療技術であってその実施により患者の死亡その他の重大な影響が想定される医療技術)の実施に当たり、実施体制や安全性を審議した上で適否を決定しています。また、実施する際は遵守状況の確認を行っています。

❖高難度新規医療技術承認件数

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
承認件数	8件	12件	4件

4 未承認新規医薬品等評価部

当院では、未承認新規医薬品等(国内での使用が承認されていない医薬品や医療機器、保険適応外の医薬品・医療機器等)を用いた医療を提供に当たり、院内で審議した上で適否を決定しています。また、実施する際は遵守状況の確認を行っています。

❖未承認新規医薬品等評価承認件数

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
承認件数	42件	32件	38件

5 当院の組織横断的医療チーム (令和6年度)

*栄養サポートチーム(NST)

介入件数	ラウンド回数	NSTニュース発行	NST加算算定 (200点+歯科連携50点)
228件	174回	6回	209件

NSTは、各職種が専門的な知識を持ち寄り、治療が円滑に進むよう、栄養面からサポートを行っているチームです。

以下を目的に活動を行っています。

- (1)適切な栄養管理の提案
- (2)栄養療法に関する合併症の予防及び対策による安全な医療の支援
- (3)病院経費及び医療費削減への貢献
- (4)病院スタッフのレベルアップを目的とした栄養管理に関わる知識の啓蒙
- (5)他の医療チーム及び院外の地域医療との連携

今後、高齢の入院患者さんの増加により一層栄養面からのサポートが必要になると考えられます。

*褥瘡対策チーム

介入患者数	ラウンド回数	研修開催件数	褥瘡対策ニュース発行
167名	47回	3回	6回

褥瘡対策チームでは、医師・看護師・理学療法士・薬剤師・栄養士・医事課職員も含めた多職種でのカンファレンスを行い、褥瘡発生予防や、褥瘡のケアに努めています。主な活動は以下の通りとなります。

- ・院内をラウンド(週1回)し、褥瘡患者さんのケア方法を提案
- ・褥瘡定例会を通じた褥瘡発生率や改善率の共有、発生要因や対応策の検討・実施
- ・院内勉強会の開催や院内ニュースレターの作成を通しての啓蒙活動

患者さんにより良いケアができるように、最終的には院内褥瘡発生率(日本褥瘡学会の褥瘡発生率の計算式を活用)1%以下となることを目標に活動しています。

*術後疼痛管理チーム

介入患者数	ラウンド実施 延べ患者件数	術後疼痛管理 チーム加算
774名	1,511件	1,687件

術後疼痛管理チームは、2023年6月からチーム活動を開始しました。麻酔科医師・看護師・薬剤師が、全身麻酔により手術を受けた患者さんのうち、手術後の痛みに対して特別な診療が必要な患者に対し介入する体制です。麻酔に従事する専任の常勤医師、手術を担当する麻酔科医師、術後疼痛管理に係る研修を終了した専任の看護師・薬剤師、術後疼痛管理に係る研修を終了した臨床工学技士等で構成されています。2024年には介入対象の診療科を拡大しました。今後も、術後患者さんに対する質の高い疼痛管理を推進していきます。

*呼吸サポートチーム(RST)

介入患者数	ラウンド回数	研修開催件数	RST NEWS	RST加算算定
105件	203回	3回	4回	83件

RSTは、医師・看護師・臨床工学技士・理学療法士の4職種が専門的な知識を持ち寄り、人工呼吸療法中もしくは呼吸ケアを必要とする患者さんの安全管理と、呼吸器装着期間の短縮、効果的な呼吸療法に関するスタッフ教育、院内の呼吸療法の質の維持と向上を目的としている専門チームです。人工呼吸器の最適な設定、口腔ケアや排痰ケア、筋力維持や改善を目的とした早期離床や運動療法の導入などのサポートを行います。

主な活動の一つが、人工呼吸器を装着中の患者さんの状態を把握し、適切なアドバイスや支援を行うためのチームラウンドです。令和6年度はHCU・6-2病棟・6-3病棟・7-3病棟・7-1病棟・8-3病棟・9-1病棟など計10病棟にラウンドを行いました。週1回、全ての職種がそれぞれの領域の専門知識や技術を十分に活用し、患者さんが治療を安全に、安心して受けられるように病棟の看護師や主治医と連携をしています。また、病院スタッフに講習会を開催して、呼吸ケアの質の向上に努めています。

*精神科リエゾンチーム

介入患者数	ラウンド回数	精神科リエゾンチーム加算(300点)	救急患者精神科継続支援料(900or300点)	精神科急性期医師配置加算2(500点)	せん妄症状発症報告シート提出件数
375名	1,739回	876件	66件	7,015件	486件

「リエゾン」とはフランス語で「つなぐ」「連携」を意味します。身体的疾患は患者さんの体だけではなく心にも影響を与えます。精神科リエゾンチームは、身体科医療と精神科医療をつなぎ、患者さんが身体科医療に向き合えるために活動するチームです。

当院では自殺企図や自殺念慮、認知症や精神疾患、身体疾患や身体疾患の治療薬剤によって起こる精神症状、身体疾患の心理的影響に伴う抑うつ、不眠、せん妄などに精神科医、精神看護専門看護師、公認心理士でチームを組み、精神保健福祉士などの協力も得ながら、患者さんへの介入を行っています。

*摂食嚥下支援チーム

新規患者数	介入件数	摂食機能療法	摂食嚥下支援加算
409件	775件	1,033回	151回

摂食嚥下支援チームが発足し5年が経過した。近年の高齢人口の急速な増加により、嚥下機能低下を訴える患者は増え、当チームの患者数や介入件数も増え、チームの需要は年々高まっています。

今年度から、チームリーダーが歯科口腔外科からリハビリテーション科に正式に変更になりました。今まで同様、入院早期方退院・店員までの切れ目のない多職種によるリハビリ・口腔管理・栄養管理を目指し、引き続き全身管理を行ったうえでの包括的な嚥下リハビリテーション治療を行ってまいります。チームの実績としては、脳卒中患者に対する、一般病棟の看護師による摂食機能療法の実施も拡大してきており、摂食機能療法の件数も上昇しています。また、他病院からの見学等も増えており、当チームの活動が他病院にも拡がっていることを実感しております。引き続き、チーム活動を継続することにより、医療の質の向上を目指していきます。

*緩和ケアチーム

介入件数	ラウンド回数	研修開催件数	その他
1,681件 *入院+外来介入(延べ)	3,343回	緩和ケア研修会 2回 看護部がん看護研修 5回	地域カンファレンス 5回

緩和ケアチームはがん患者さんが経験する痛み、しひれ、吐き気などの体の症状や、不安感や不眠という心の症状の原因を主治医や病棟スタッフと連携してサポートするチームです。緩和ケアというと、以前はがんの治療が終わった後の患者さんが対象のように考えられていましたが、現在では、がんの治療と並行して必要に応じた緩和ケアが開始されることが大切だと考えられています。当院の緩和ケアチームは、診断時の患者さんから、様々な治療段階にある患者さんまで、幅広く緩和ケアを行っています。緩和ケアチームは、入院中または外来に通院中の患者さんに対し、主治医や病棟のスタッフの治療とケアをサポートする体制で診療を行っています。診療をご希望の患者さんは主治医までお話ください。

*ラピッドレスポンステーム(RRT)

介入件数	ラウンド回数
150件	146回

院内の急変事例が増えてきたことをきっかけに、集中治療部、救急科、麻酔科、認定看護師らが中心となって、2019年1月にRRTを立ち上げました。病棟へのラウンドを積極的に行い、認知度が徐々に上がってきたことで、コール件数も年々増加しています。現在、24時間365日の運用体制をとっており、医療の質向上に貢献しています。RRTの導入前後を比較すると、敗血症死亡率の改善も見られており、重症患者への早期介入の意義を結果として認めています。今後も、病棟のラウンドをしながら、スタッフへの教育を行ない、周知活動を続けていきます。RRTへのコールを増やしていくことが、予後改善の成果に繋がると考えています。

*臨床倫理コンサルテーションチーム(CECT)

依頼件数	研修開催件数	CECT新聞発行	学会発表
41件	6回	4回	1回

臨床倫理委員会の下部組織として位置づけられ、2020年より活動を開始しました。メンバーは、11診療科15人の医師、精神看護・がん看護・慢性疾患看護などの専門看護師を含む看護師11人、社会福祉士9人、薬剤師1人で構成されています。

当院の医療従事者が診療・ケアに関して日常的に遭遇する倫理的な価値判断が難しいケースや倫理的な問題・悩みについて、共に考え、検討する支援を行っています。日常的な課題においては、定期的な広報「CECT新聞」を通じて全職員への共有を行い、さらに倫理教育・研修の実施を通して、質の向上に努めています。

今年度は、地域の医療・介護・福祉従事者を対象に臨床倫理カンファレンス(もやもや相談室)を開催しました。

*HIV診療チーム

通院患者数	新規患者数	カンファレンス回数	配布資料作成	研修開催件数
316名	16名/年	12回/年	1回/年回	3回/年回

HIV感染症は疾患に特化した問題や制度があり、それらに柔軟に対応するため、多職種による診療体制の構築が必要です。

当院では、医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、カウンセラー、事務職員をメンバーとするHIV診療チームで活動しています。

また、当院はエイズ治療中核拠点病院として、診療だけでなく他施設への研修を行いHIV感染者の受け入れを勧奨しています。

近年、HIV感染者の高齢化・合併症の増加が問題となっており、今まで以上に他科や行政との連携が必要と考えられます。

*暴言・暴力対応支援チーム

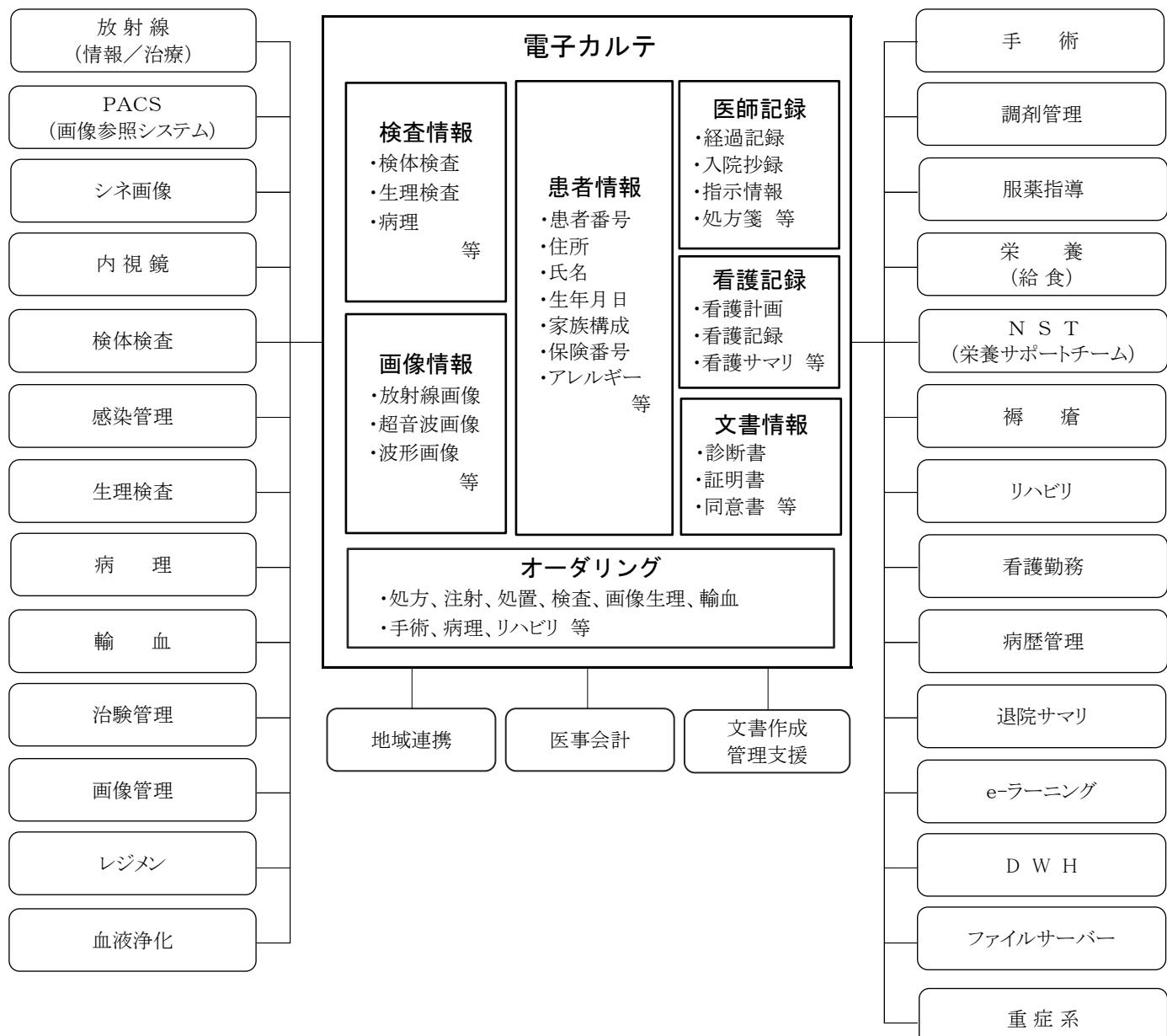
相談対応件数	研修開催件数
4回	2回

職員に対する暴言・暴力等被害報告の増加を受けて調査した結果、対応整備、環境調整、職員教育等の課題が明らかになりました。これらに対する対策を検討するため、令和4年6月に「暴言・暴力対応支援チーム」が設置されました。令和6年度は、院内の問題案件の集約・支援、職員研修(実地研修・E-learning研修)の実施等の取り組みを行うことで、暴言・暴力等に対する対応力強化に取り組みました。職員に対する暴言・暴力等は、患者さんに医療を提供する上での妨げとなります。今後もこれらの取り組みを継続しながら、暴言・暴力等に対しては毅然と対応できるよう、病院全体の対応力強化に取り組んでいきます。

11 医療情報部

人と人を繋げる、組織と組織を繋げる医療情報をモットーに、医療情報部の教員1名(医師)が医学・病院統括部総務課システム担当と医事課情報管理・分析担当と連携して、組織横断的な取り組みを行っている部門です。主な仕事は、電子カルテをはじめとする医療情報システムに関することと、カルテ記載や説明同意文書などの診療情報の管理です。電子カルテについては、基幹システムと各種部門システム(医事会計、放射線、臨床検査など)を構築するための企画・調整と運用を担当しています。また、診療情報管理においては、診療情報管理士が専任として配置され、診療録(カルテ)記載や各種文書など診療情報の、質の高い管理・運用・分析に努めています。

病院情報システム



関連システム

このほか、患者サービスの向上を目的に以下のシステムを導入しています。

DPC分析システム、自動精算機システム、会計待番号表示システム、患者案内表示板システム、アンプルピッカーシステム、インシデントレポートシステム、がん登録システム等

また、安全性向上のため、電子カルテのオフラインバックアップの採取を行うとともに、以下のツールを導入しています。
ウィルス対策ソフト、資産管理ソフト(端末管理、USBメモリ等のデバイス管理)等

12 臨床検査部

[ISO15189認定 臨床検査室:認定番号RML00520] (第3回更新日:2022年2月1日～2026年1月31日)

部門別、月別検査件数

(令和6年度)

部門			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
検体	一般	件数	17,657	18,827	18,117	18,965	18,310	18,004	19,337	17,905	18,241	18,373	16,820	18,635	219,191	
	血液	件数	56,465	57,380	56,007	60,176	55,634	55,120	59,745	56,004	57,685	58,824	51,628	58,487	683,155	
	臨床化学免疫血清	件数	358,617	365,176	354,207	384,952	358,683	354,523	385,165	359,160	370,313	378,338	335,420	375,796	4,380,350	
	COVID-19 PCR	件数	667	688	812	929	847	783	825	688	853	919	699	780	9,490	
	医 生 物	一般細菌	件数	4,444	4,607	4,506	4,385	3,803	4,202	4,391	4,300	5,048	5,338	3,889	4,624	53,537
		抗酸菌	件数	240	285	227	225	204	231	308	203	273	198	164	234	2,792
		計	件数	4,684	4,892	4,733	4,610	4,007	4,433	4,699	4,503	5,321	5,536	4,053	4,858	56,329
検体検査合計			件数	438,090	446,963	433,876	469,632	437,481	432,863	469,771	438,260	452,413	461,990	408,620	458,556	5,348,515
生理	循環器	件数	2,180	2,182	2,189	2,386	2,122	2,080	2,400	2,131	2,116	2,094	1,996	2,312	26,188	
	呼吸機能	件数	200	233	209	205	200	213	231	183	184	184	168	218	2,428	
	筋電図	件数	84	79	77	81	72	72	95	66	81	72	77	74	930	
	脳波	件数	62	59	50	55	57	38	52	58	45	51	46	50	623	
	超音波	件数	1,287	1,306	1,248	1,343	1,349	1,226	1,382	1,235	1,244	1,181	1,136	1,314	15,251	
	ガス分析	件数	203	180	251	233	203	156	217	233	235	191	177	227	2,506	
生理検査合計			件数	4,016	4,039	4,024	4,303	4,003	3,785	4,377	3,906	3,905	3,773	3,600	4,195	47,926
総合計			件数	442,106	451,002	437,900	473,935	441,484	436,648	474,148	442,166	456,318	465,763	412,220	462,751	5,396,441
外部委託検査			件数	8,135	8,460	8,321	8,811	7,942	7,829	8,391	7,382	7,748	7,556	7,129	7,858	95,562
外来採血患者数			件数	11,947	12,226	11,709	12,650	11,848	11,684	12,196	11,620	12,022	12,204	11,088	12,318	143,512
簡易血糖器指導・保守・管理			件数	376	383	367	370	368	339	383	368	372	367	333	349	4,375
P O C T 新規指導			件数	44	37	41	48	37	38	33	36	25	31	45	38	453
臨床試験支援室 臨床検査関係支援業務係数			件数	881	715	736	831	848	995	1,502	710	926	966	739	1,234	11,083
法医学検査(検体)			件数	80	99	92	39	151	66	86	152	57	40	153	108	1,123
法医学検査(細菌)			件数	6	0	2	8	18	4	8	4	4	0	10	0	64

注1 免疫血清稼動は臨床化学に含まれる

注2 緊急検査室稼動は各該当部門に含まれる

注3 院内委託業務は日常検査以外に感染管理に必要な細菌学的な検査を行なう

注4 平成29年度から血液件数集計方法を変更(5DIFFの個別項目を白血球分類1項目として集計)

13 放 射 線 部

1 X線・CT・MR・核医学検査月別業務量

(令和6年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
X 線 検 査	胸 部	人 数	3,638	3,579	3,435	3,883	3,532	3,468	3,951	3,699	3,806	3,944	3,457	3,881	44,273
	腹 部	人 数	917	837	880	969	862	899	979	971	973	902	818	941	10,948
	骨 部	人 数	3,603	3,794	4,145	4,175	3,544	3,366	4,079	3,524	3,818	3,704	3,311	4,010	45,073
	パ ン ト モ	人 数	322	335	313	414	311	367	389	316	308	349	333	331	4,088
	そ の 他	人 数	133	90	119	95	99	122	98	97	105	95	105	128	1,286
	小 計		8,613	8,635	8,892	9,536	8,348	8,222	9,496	8,607	9,010	8,994	8,024	9,291	105,668
	血 管 造 影	人 数	168	134	164	181	148	160	180	165	146	147	154	165	1,912
	消化器造影	人 数	110	108	110	102	89	113	112	113	110	99	83	113	1,262
	泌尿器造影	人 数	147	136	121	134	130	126	137	126	145	141	113	141	1,597
	その他の造影	人 数	80	92	73	77	74	94	92	72	88	71	67	67	947
	小 計		505	470	468	494	441	493	521	476	489	458	417	486	5,718
	(ポータブル)		1,931	1,861	1,862	2,200	2,024	1,952	2,147	2,096	2,263	2,438	1,889	2,267	24,930
	(時 間 外)		124	99	128	77	106	61	135	98	121	66	48	150	1,213
	合 計	人 数	9,118	9,105	9,360	10,030	8,789	8,715	10,017	9,083	9,499	9,452	8,441	9,777	111,386
C T	頭 頸 部	人 数	698	642	699	732	698	732	713	678	717	735	732	761	8,537
	(造 影)		84	83	79	83	74	73	91	69	82	69	93	65	945
	そ の 他	人 数	2,613	2,657	2,597	2,825	2,546	2,574	2,864	2,590	2,782	2,792	2,557	2,827	32,224
	(造 影)		768	789	757	847	782	822	822	785	852	798	750	831	9,603
	合 計	人 数	3,311	3,299	3,296	3,557	3,244	3,306	3,577	3,268	3,499	3,527	3,289	3,588	40,761
M R	頭 頸 部	人 数	371	407	412	427	421	374	403	363	373	281	264	369	4,465
	(造 影)		153	156	153	155	139	150	153	137	145	108	80	143	1,672
	そ の 他	人 数	576	603	568	601	532	533	627	559	586	418	394	574	6,571
	(造 影)		116	121	103	121	120	113	121	113	111	84	80	122	1,325
	合 計	人 数	947	1,010	980	1,028	953	907	1,030	922	959	699	658	943	11,036
核 医 学	体 外 測 定	人 数	167	168	155	177	163	144	177	182	142	97	171	171	1,914
		(SPECT)	100	100	83	113	97	82	87	102	73	59	96	102	1,094
	P E T	人 数	209	253	215	221	234	194	249	223	206	222	231	213	2,670

2 放射線治療月別業務量

(令和6年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
放射線治療	高エネルギーX線	人 数	679	597	555	586	617	484	647	617	705	571	564	661	7,283
		部 位 数	687	610	555	586	640	497	654	627	708	571	600	682	7,417
		照 射 数	1,811	1,620	1,491	1,583	1,848	1,186	1,663	1,665	1,623	1,316	1,442	1,653	18,901
	電 子 線	人 数	12	4	21	18	18	13	13	13	4	5	19	23	163
		部 位 数	12	4	21	18	18	13	13	13	4	5	21	23	165
		照 射 数	12	4	21	18	18	13	13	13	4	5	21	23	165
	中エネルギーX線	人 数	462	329	409	349	399	343	321	409	400	376	433	486	4,716
		部 位 数	473	354	469	386	445	417	321	458	416	376	512	541	5,168
		照 射 数	1,740	1,225	1,627	1,313	1,288	1,128	1,161	1,585	1,362	1,316	1,695	1,803	17,243
	(IMRT) 新 患	人 数	12	14	9	14	14	15	16	19	14	12	15	18	172
	(I M R T)	総 人 数	570	433	383	410	448	459	497	472	542	460	458	581	5,713
	(T B I)	人 数	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	外部照射合計	人 数	1,153	930	985	953	1,034	840	981	1,039	1,109	952	1,016	1,170	12,162
	R A L S	人 数	10	12	7	9	0	8	4	6	11	10	3	12	92
	合 計	人 数	1,163	942	992	962	1,034	848	985	1,045	1,120	962	1,019	1,182	12,254

14 薬 剤 部

1 処方箋統計 (令和6年度)

		年 間	1 日 平 均	
調 剤	処方箋枚数	入 院	167,645	
		外 来	2,901	
		計	170,546	
	処方箋件数	入 院	223,638	
		外 来	2,503	
		計	226,141	
	処方箋剤数	入 院	1,299,638	
		外 来	57,531	
		計	1,357,169	
注 射	処方箋枚数	入 院	181,260	
		外 来	28,746	
		計	210,006	
	処方箋件数	入 院	429,506	
		外 来	69,879	
		計	499,385	
	処方箋剤数	入 院	615,304	
		外 来	106,452	
		計	721,756	
院 外 処 方 箋 枚 数		204,033	840	
院 外 処 方 箧 発 行 率		98.6%		
調 剤 数 算 定 方 式		文部科学省方式		
注 射 薬 払 出 方 法		個人別セット、定数配置、請求伝票		

取扱日数

入院 365日

外来 243日

2 麻薬処方箋枚数 (令和6年度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1,437	1,266	1,313	1,527	1,364	1,184	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1,478	1,313	1,449	1,484	1,178	1,417	16,410

4 TDM実施件数 (令和6年度)

薬品名	件 数
バンコマイシン	1,135件
ボリコナゾール	13件
その他	4件

3 無菌製剤処理料算定件数 (令和6年度)

	入 院	外 来	合 計
T P N	523件	0件	523件
抗がん剤*	7,014件	13,518件	20,532件
小児科外来	-	532件	532件

(*抗リウマチ薬等で、外来化学療法加算を算定しているものを含む)

5 薬剤部取扱品目数

内 用 剤	624品目
外 用 剤	246品目
注 射 剤	700品目
合 计	1,570品目

(令和7年3月末時点)

6 薬剤管理指導料算定件数 (令和6年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期合計
指導料1(380点)	507	566	504	575	507	489	3,148
指導料2(325点)	1,236	1,283	1,093	1,283	1,281	971	7,147
麻薬加算(50点)	27	39	37	30	29	20	182
退院時指導料(90点)	575	656	535	593	647	485	3,491
保険点数合計	647,460	693,045	596,745	690,345	668,665	546,045	3,842,305

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	後期合計	年度合計
指導料1(380点)	543	468	452	522	540	563	3,088	6,236
指導料2(325点)	1,253	1,143	1,079	1,039	991	1,214	6,719	13,866
麻薬加算(50点)	29	25	30	30	21	45	180	362
退院時指導料(90点)	614	612	517	473	528	583	3,327	6,818
保険点数合計	670,275	605,645	570,465	580,105	575,845	663,210	3,665,545	7,507,850

指導料1:特に安全管理が必要な医薬品(抗悪性腫瘍剤、免疫抑制剤など)が投薬または注射されている患者

指導料2:指導料1以外の患者

7 治験薬管理業務 (令和6年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
処方箋枚数	外 来	62	49	51	67	58	66	79	60	63	59	55	70	739
	入 院	2	22	10	18	11	0	3	3	5	3	3	3	83
	計	64	71	61	85	69	66	82	63	68	62	58	73	822
管理品目数	131	128	127	122	126	126	124	121	119	120	114	113		

8 院内製剤 (令和6年度)

(1) 調製実績(全体)

区分	取扱品目	調製件数
内用剤	3品目	11件
外用剤	20品目	92件
注射剤	3品目	7件
試薬	3品目	25件
その他の	2品目	75件
合計	31品目	210件

(2) 調製実績(品目別)

製剤品名	規格	調製量
アドレナリン外用液0.02%	30mL／本	1,473本
ヨウ素液・検査用	100mL／本	360本
コルポスコピ－用酢酸液・検査用	500mL／本	216本
パテントブルー注5%	2mL／V	120V
3, 4-ジアミノピリジン散1%	5mg／0.5g包	1,810包

9 実習生等受入実績 (令和6年度)

区分	受入期間	受入学生数
薬学部学生(病院実務実習)	11週間	1,762人日

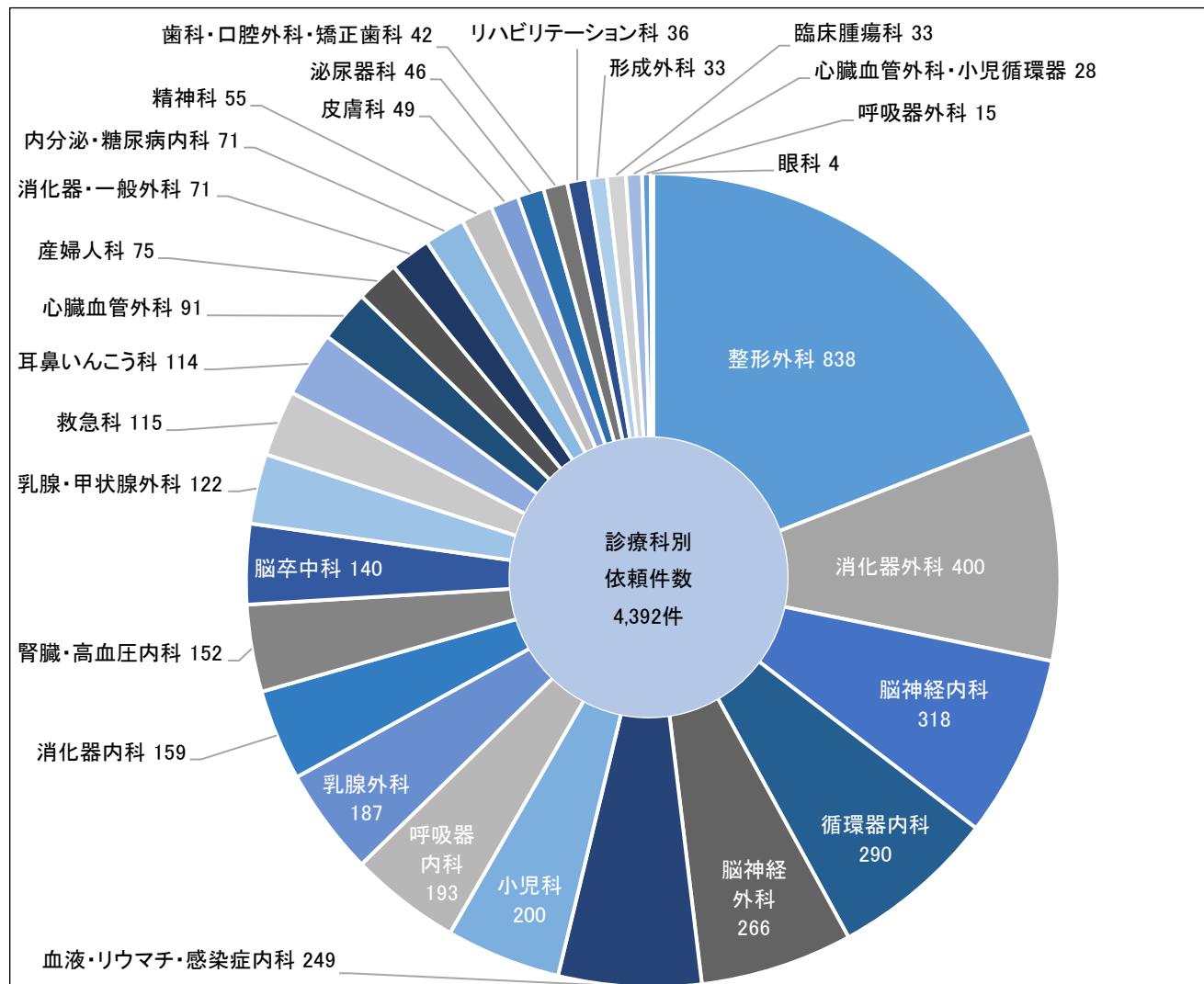
10 専門薬剤師等認定取得状況 (令和6年度)

資格等の名称	人数
がん指導薬剤師(日本医療薬学会)	1人
がん専門薬剤師(日本医療薬学会)	1人
医療薬学専門薬剤師(日本医療薬学会)	1人
がん薬物療法専門薬剤師(日本病院薬剤師会)	1人
がん薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	4人
感染制御専門薬剤師(日本病院薬剤師会)	1人
感染制御認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	6人
HIV感染症薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	1人
妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	1人
日病薬病院薬学認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	37人
外来がん治療専門薬剤師(日本臨床腫瘍薬学会)	2人
外来がん治療認定薬剤師(日本臨床腫瘍薬学会)	4人
緩和医療暫定指導薬剤師(日本緩和医療薬学会)	1人
緩和薬物療法認定薬剤師(日本緩和医療薬学会)	2人
抗菌化学療法認定薬剤師(日本化学療法学会)	6人
NST専門療法士(日本臨床栄養代謝学会)	4人
救急認定薬剤師(日本臨床救急医学会)	1人
医薬品情報専門薬剤師(日本医薬品情報学会)	1人

資 格 等 の 名 称	人 数
医薬品情報認定薬剤師(日本医薬品情報学会)	1人
認定CRC(日本臨床薬理学会)	2人
GCPパスポート(日本臨床試験学会)	2人
心電図検定1級(日本不整脈心電学会)	1人
心電図検定3級(日本不整脈心電学会)	2人
心電図検定4級(日本不整脈心電学会)	5人
日本不整脈心電学会認定心電図専門士(日本不整脈心電学会)	1人
植込み型心臓不整脈デバイス認定士(日本不整脈心電学会)	1人
周術期管理チーム認定薬剤師	4人
抗酸菌症エキスパート(日本結核病学会)	3人
心不全療養指導士(日本循環器学会)	1人
神奈川DMAT-L隊員	2人
肝疾患コーディネーター	3人

15 リハビリテーション部

1 診療科別依頼件数 (令和6年度)



2 耳鼻いんこう科検査・療法件数 (令和6年度)

標準純音	2,323	耳音響放射	160	ことばの聞き取り	291
簡易気道	446	耳管機能	173	音響分析	97
標準語音	286	重心動搖	54	音声機能	94
ティンパノメトリー	974	聴性定常反応	45	嚥下内視鏡診療補助	158
あぶみ骨筋反射	68	脳誘発電位	60	補聴器適合	288
中耳機能(バッチ)	13	内耳機能	83	高度難聴指導	409
遊戯聴力	264	耳鳴	8	自記オージオメトリー	3

3 診療報酬別実施患者数・単位数 (令和6年度)

		病棟		訓練室*		併用	
		単位	件数	単位	件数	単位	件数
理学療法	脳血管	6,000	5,241	5,316	4,240	24	24
	運動器	3,501	2,811	10,057	6,144	50	35
	呼吸器	3,202	2,978	1,793	1,657	27	25
	心大血管	1,416	1,308	1,556	1,383	27	24
	がん	5,293	5,110	2,976	2,848	26	26
	廃用	1,818	1,693	1,468	1,288	6	6
	合計	21,230	19,141	23,166	17,560	160	140
作業療法	脳血管	4,693	4,133	5,387	4,023	21	19
	運動器	1,270	1,157	2,197	1,980	4	4
	呼吸器	955	900	558	495	6	5
	心大血管	307	300	292	283	0	0
	がん	1,679	1,538	1,044	1,010	6	6
	廃用	505	467	623	522	1	1
	合計	9,409	8,495	10,101	8,313	38	35
言語聴覚療法	脳血管	1,781	1,440	1,519	916	5	4
	呼吸器	514	404	38	36	0	0
	がん	126	108	13	11	0	0
	廃用	217	193	25	18	0	0
	合計	2,638	2,145	1,595	981	5	4
疾患別合計	脳血管	12,474	10,814	12,222	9,179	50	47
	運動器	4,771	3,968	12,254	8,124	54	39
	呼吸器	4,671	4,282	2,389	2,188	33	30
	心大血管	1,723	1,608	1,848	1,666	27	24
	がん	7,098	6,756	4,033	3,869	32	32
	廃用	2,540	2,353	2,116	1,828	7	7
合計		33,277	29,781	34,862	26,854	203	179

* 耳鼻いんこう科外来言語聴覚室を含む

4 実習受け入れ状況 (令和6年度)

(人数)

	見学実習	評価実習	総合実習
理学療法部門	2	2	8
作業療法部門	0	7	5
言語聴覚療法部門	0	0	1

見学実習:3日間の実習、施設見学および患者とのコミュニケーションの方法を学ぶ

評価実習:3~4週間の実習、患者の評価および治療プログラムの立案まで行う

総合実習:7~8週間の実習、患者の評価および訓練の実習を行う

5 認定、専門理学・作業療法士取得状況

(人数)

専門理学療法士	運動器 2
認定理学療法士	循環 1, 脳卒中 1
専門作業療法士	がん 1, 脳血管 1
認定作業療法士	3
3学会合同呼吸療法認定士	7
心臓リハビリテーション指導士	4
NST専門療法士	4

16 栄 養 部

1 食種別給食数 (令和6年度)

食 種		1日当たり		総 数	
		人 数(人)	食 数(食)	人 数(人)	食 数(食)
一般食	成 人 食 常 食	202	605	73,559	220,676
	全 粥 食	39	116	14,164	42,493
	五 分 粥 食	11	34	4,186	12,559
	三 分 粥 食	5	14	1,715	5,146
	流 動 食	5	15	1,818	5,453
	高 学 児 食 (常食・全粥食)	5	16	1,972	5,917
	学 童 食 (常食・全粥食)	9	27	3,322	9,966
	小 児 食 (常食・全粥食)	8	24	2,886	8,658
	幼 児 食 (常食・全粥食)	4	11	1,331	3,994
	変 則 食 (常食・全粥食・5・3・流)	10	31	3,721	11,164
	離 乳 食 (全・五分・流)	1	3	358	1,075
	そ の 他 食	21	62	7,529	22,588
小 計		320	958	116,563	349,689
特別食	エネルギーコントロール食(常・全)	44	131	15,966	47,898
	タンパクコントロール食(常・全)	12	36	4,368	13,104
	エネルギー・タンパクコントロール食(常・全)	10	30	3,704	11,113
	脂質コントロール食(常・全)	5	16	1,915	5,744
	術 後 食	2	5	601	1,802
	検 査 食	1	4	444	1,332
	口腔外科食(全・5分)	3	8	921	2,762
	濃厚流動食	21	62	7,499	22,497
	特別指示食	0	1	158	473
	そ の 他 食	0	1	70	211
小 計		98	294	35,645	106,936
合 計		418	1,252	152,208	456,625

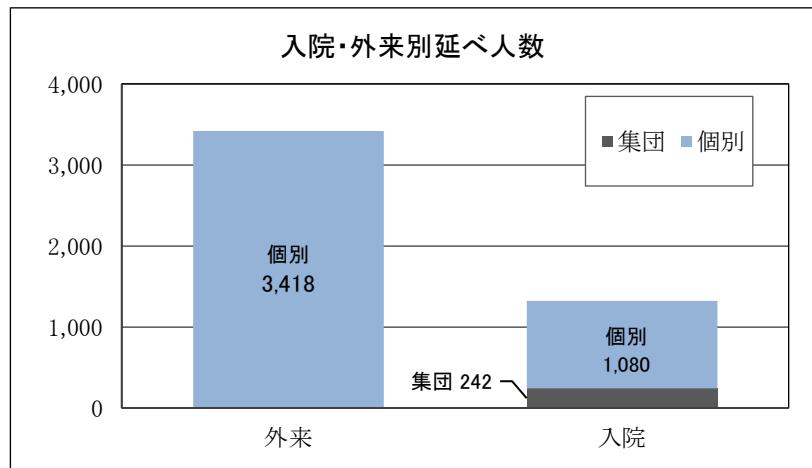
2 調 乳 数 (令和6年度)

区 分	小 児 科	産 科	そ の 他	合 計
調 乳 件 数	3,609	1,167	195	4,971
調 乳 本 数	32,932	15,622	1,453	50,007

3 栄養相談業務 (令和6年度)

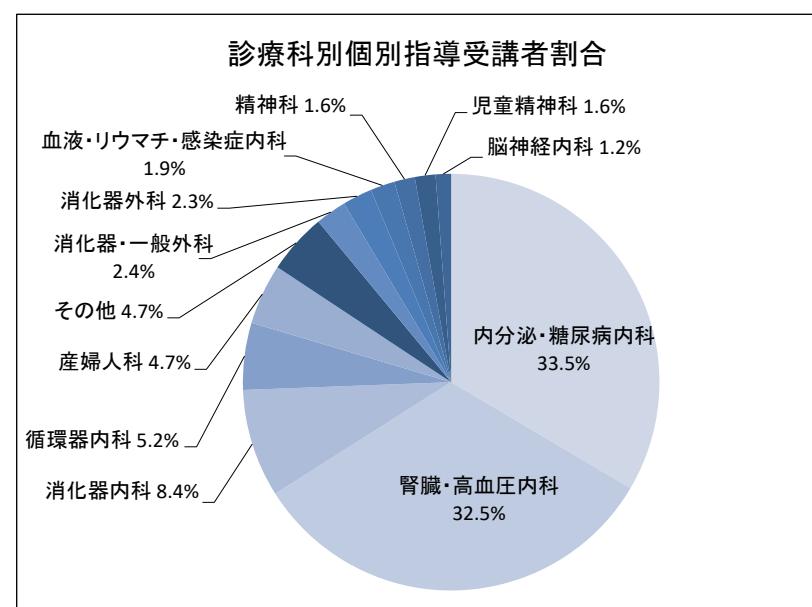
(1) 入院・外来別延べ人数

指導形態	外 来	入 院	総 計
集 団	0	242	242
個 別	3,418	1,080	4,498
総 計	3,418	1,322	4,740



(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数

診 療 科	計
血液・リウマチ・感染症内科	87
呼吸器 内 科	44
循 環 器 内 科	234
腎 臓 ・ 高 血 壓 内 科	1,462
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	1,506
脳 神 経 内 科	54
脳 卒 中 科	2
消 化 器 内 科	378
臨 床 腫 瘍 科	8
総 合 診 療 科	0
精 神 科	70
児 童 精 神 科	73
小 児 科	12
心臓血管外科・小児循環器	26
消 化 器 ・ 一 般 外 科	109
消 化 器 外 科	101
呼 吸 器 外 科	4
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	4
乳 腺 外 科	4
整 形 外 科	6
皮 膚 科	9
泌 尿 器 科	23
産 婦 人 科	212
眼 科	0
耳 鼻 い ん こ う 科	32
歯 科 ・ 口 腔 外 科 ・ 矯 正 歯 科	23
麻 醉 科	6
脳 神 経 外 科	4
形 成 外 科	2
リハビ・リテーション科	2
救 急 科	1
総 計	4,498



(3) 月別NST介入件数 (令和6年度延べ件数)

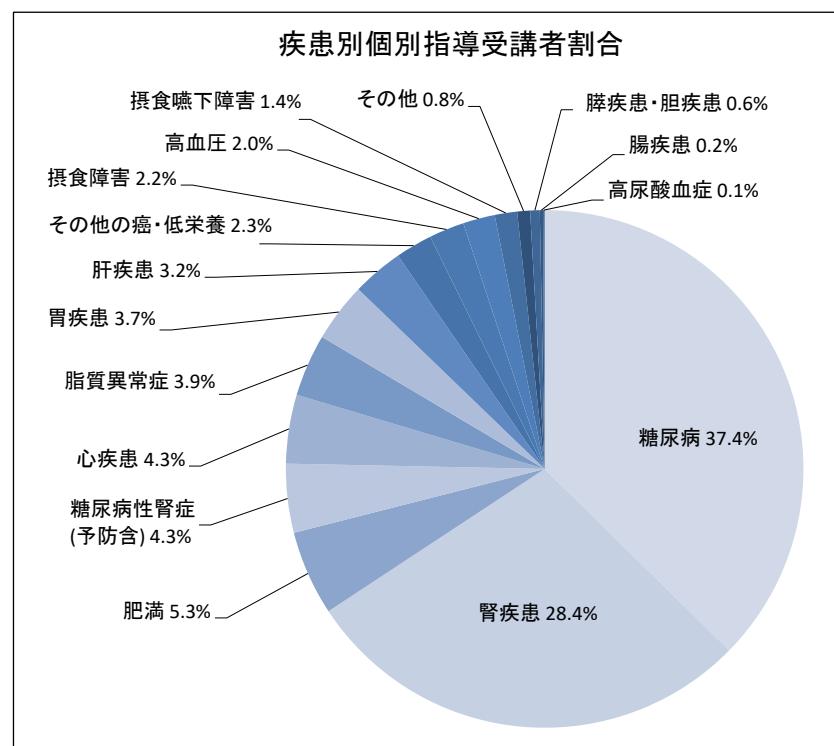
	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
4月	31	33	64
5月	15	16	31
6月	10	12	22
7月	24	25	49
8月	9	10	19
9月	18	18	36
10月	26	27	53
11月	27	28	55
12月	16	18	34
1月	17	18	35
2月	7	9	16
3月	9	14	23
合 計	209	228	437

※依頼件数は主治医からの介入依頼件数

※ラウンド介入件数はNSTからの介入件数

(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数

分類	人数(延べ)	月平均数
糖尿病	1,682	140
腎疾患	1,277	106
糖尿病性腎症(予防含)	194	16
胃疾患	166	14
脂質異常症	177	15
肥満	237	20
心疾患	191	16
摂食障害	98	8
高血圧	90	8
肝疾患	143	12
項目外の癌・低栄養	105	9
膵疾患・胆疾患	26	2
摂食嚥下障害	61	5
腸疾患	7	1
高尿酸血症	6	1
その他	38	3
総計	4,498	376



(5) NST介入診療科別集計（令和6年度延べ件数）

診療科	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
血液・リウマチ・感染症内科	52	4	56
呼吸器内科	6	7	13
循環器内科	14	22	36
腎臓・高血圧内科	5	11	16
内分泌・糖尿病内科	1	11	12
脳神経内科	1	9	10
脳卒中科	0	13	13
消化器内科	6	3	9
臨床腫瘍科	4	0	4
緩和医療科	0	0	0
精神科	7	3	10
児童精神科	0	0	0
小児科	0	0	0
心臓血管外科・小児循環器	21	2	23
消化器・一般外科	11	3	14
消化器外科	1	4	5
呼吸器外科	1	3	4
乳腺外科	0	1	1
整形外科	40	0	40
皮膚科	15	22	37
泌尿器科	2	0	2
産婦人科	19	6	25
眼科	0	11	11
耳鼻咽喉科	0	0	0
歯科・口腔外科・矯正歯科	0	7	7
脳神経外科	12	2	14
形成外科	8	0	8
リハビリテーション科	0	0	0
救急科	2	30	32
合計	228	174	402

17 手術部

1 診療科別・月別手術件数

(令和6年度)

2 年度別手術件数

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
令和6年度	6,079	1,145	418	7,642
令和5年度	5,892	1,030	413	7,335

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
令和4年度	5,812	1,157	338	7,307
令和3年度	5,221	1,160	195	6,576

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
令和2年度	5,264	1,008	234	6,506
令和元年度	5,454	1,017	225	6,696

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
平成30年度	5,373	972	276	6,621
平成29年度	5,016	921	302	6,239

18 ICU(集中治療室)

ICU入室状況など (入室日基準)

(令和6年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数	214	189	206	216	212	202	236	230	231	229	196	216	2,577	
男	115	94	106	111	93	126	139	164	117	112	116	143	1,436	
女	99	95	100	105	114	76	97	66	114	116	79	73	1,134	
術後入室	38	46	39	47	45	43	53	36	32	38	52	50	519	
院内急変入室	10	5	9	10	10	8	12	5	20	12	8	23	132	
救急搬送	10	8	12	8	9	11	13	11	11	11	7	5	116	
1歳未満	62	31	49	21	15	12	30	17	26	11	3	14	291	
5歳未満	0	17	6	13	9	16	8	6	6	6	20	3	110	
15歳未満	6	4	12	17	10	2	10	34	37	27	17	6	182	
死亡数	4	0	0	2	0	2	0	2	1	1	1	0	13	
平均在室日数	3.9	3.1	3.5	3.5	3.4	3.3	3.1	4.4	3.8	3.9	3.1	2.9	42	
病床利用率	90.4	76.2	86.3	88.3	85.5	86.7	95.2	97.1	94.0	92.7	88.4	87.5	89	
入室時間帯	日勤	24	15	22	28	34	26	37	26	29	23	28	40	332
	準夜	30	33	33	32	25	27	37	24	29	28	35	34	367
	深夜	5	12	4	6	4	10	5	3	6	9	5	6	75
退室時間帯	日勤	53	60	56	60	62	59	69	46	55	57	62	73	712
	準夜	1	1	1	1	1	4	6	5	5	2	2	3	32
	深夜	0	2	1	4	0	1	2	2	2	2	2	0	18
人工呼吸器療法／(人)	121	99	113	116	123	108	126	159	136	130	92	115	1,438	
血液浄化療法／(回)	39	16	37	28	20	7	32	52	48	53	35	36	403	
補助循環療法／(人)	15	0	2	2	1	4	17	0	3	12	2	9	67	

19 CCU(冠動脈疾患集中治療室)

CCU入室状況など (入室日基準)

(令和6年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均在室日数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
病床利用率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
死亡数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人工呼吸器(延べ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入室時間帯	日勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	準夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退室時間帯	日勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	準夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

20 HCU (ハイケアユニット)

HCU入室状況など (入室日基準)

(令和6年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数	212	175	189	199	196	216	232	108	128	532	542	545	3,274	
男	128	89	97	117	99	112	106	87	62	255	262	316	1,730	
女	84	86	92	82	97	104	126	21	66	277	280	229	1,544	
術後入室	52	30	33	44	41	46	47	37	37	89	103	103	662	
平均在室日数	2.5	2.5	3.1	2.7	2.7	2.9	3.7	2.5	2.8	3.4	3.2	3.3	2.6	
病床利用率	90.8	73.4	79.6	85.1	83.9	94.6	97.6	84.8	109.7	98.9	95.2	95.1	88.9	
死亡数	2	0	0	2	1	2	0	1	0	3	4	4	19	
入室時間帯	日勤	53	49	39	47	44	46	42	24	28	113	102	102	689
	準夜	37	24	19	25	27	28	21	16	21	41	62	60	381
	深夜	2	5	7	4	7	6	3	3	3	11	13	14	78
退室時間帯	日勤	82	74	60	69	70	65	61	41	37	127	161	152	999
	準夜	8	1	3	5	1	6	3	3	8	11	12	13	74
	深夜	1	2	0	1	4	7	1	2	2	4	3	4	31
人工呼吸器療法／(延べ人数)	55	24	18	11	5	29	42	33	24	78	41	51	411	
血液浄化療法／(回)	19	19	11	6	3	6	4	0	8	32	9	24	141	

21 ACU (急性期ケアユニット)

ACU入室状況など (入室日基準)

(令和6年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手術数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均在室日数	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
病床利用率	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
死亡数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入室時間帯	日勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	準夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退室時間帯	日勤	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	準夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人工呼吸器療法／(延べ人数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

22 輸血・細胞治療部

[ISO15189認定：認定番号RML00520]

[輸血機能評価認定制度(I&A)：認定施設 第1209号]

1 各科別輸血用血液使用状況

(令和6年度)

	赤血球製剤		新鮮凍結血漿		血小板製剤		貯血式 自己血	アルブミン	輸血管管理料
	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用量 (g)	人 数
血液・リウマチ・感染症内科	2,872	163	592	17	11,980	106	9	1,362.5	634
呼吸器内科	78	18	0	0	130	7	0	137.5	27
循環器内科	172	24	26	4	75	1	0	375.0	28
腎臓・高血圧内科	414	72	700	12	205	5	0	3,350.0	119
内分泌・糖尿病内科	44	6	0	0	0	0	0	0.0	9
脳神経内科	72	13	32	5	100	2	0	5,575.0	16
脳卒中内科	2	1	0	0	0	0	0	0.0	1
消化器内科	762	123	788	20	880	23	0	14,275.0	290
臨床腫瘍科	522	50	12	2	220	8	0	1,837.5	118
緩和医療科	0	0	0	0	0	0	0	12.5	0
精神科	2	1	0	0	0	0	0	75.0	1
小児科	602	52	805	3	7,620	38	16	3,362.5	206
心臓血管外科・小児循環器	121	13	139	6	185	2	0	3,300.0	46
心臓血管外科	1,316	98	1,092	83	1,395	41	0	4,350.0	110
消化器・一般外科	270	42	58	10	155	6	0	2,525.0	54
消化器外科	904	94	658	26	1,015	20	0	9,312.5	155
呼吸器外科	32	5	10	1	0	0	0	150.0	5
乳腺・甲状腺外科	50	10	4	1	20	2	0	0.0	9
乳腺外科	82	11	0	0	120	5	0	175.0	19
整形外科	676	128	86	16	360	6	677	700.0	344
皮膚科	90	8	8	1	120	1	0	575.0	15
泌尿器科	320	44	38	4	465	10	0	612.5	67
産婦人科	882	116	221	29	220	5	195	2,237.5	239
眼科	0	0	28	1	0	0	0	1,425.0	0
耳鼻咽喉科	110	21	20	3	50	3	0	550.0	27
歯科・口腔外科・矯正歯科	86	22	4	1	60	2	133	950.0	94
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	34
脳神経外科	214	31	120	7	280	9	6	475.0	30
形成外科	60	12	46	2	20	1	0	237.5	12
リハビリテーション科	2	1	0	0	0	0	0	0.0	1
救急科	309	46	110	11	390	11	0	1,087.5	58
合計	11,066	1,124	5,597	246	26,065	293	1,036	59,025.0	2,768

☆ 1単位=200mL採血由来

2 稼 働 実 績

(令和6年度)

項 目	血液型検査 ABO.Rh-D	Rh-D陰性	抗原チェック	製剤 血液型	不規則抗体 スクリーニング	間接クームス 試 験	直接クームス 試 験	交差試験 (本数)	コンピュータ クロスマッチ
		D陰性確認試験	製 剂 数						
件 数	10,032	56	319	5,619	6,674	836	88	441	6,707

項 目	DNAマイクロ サテライト法	自 己 血	細胞採取等			FFP比	アルブミン比		
		貯血本数	移植用細胞 保存処理	末梢血単核球採取					
				冷蔵	凍結保存				
件 数	68	552	23	25	4	0.37	1.43		

3 時間外稼働実績

(令和6年度)

赤 血 球		新鮮凍結血漿		濃厚血小板		アルブミン	
件 数	本 数	件 数	本 数	件 数	本 数	件 数	本 数
1,031	1,877	331	972	628	717	456	1,090

2 3 病理診断科・病理部

月別検査件数および点数

(令和6年度)

項目 月別	組織診断 件数 点数	迅速診断 件数 点数	細胞診断 件数 点数	電顕 件数 点数	病理解剖 体数	合 計
4月	975	54	742	4	1	1,776
	2,049,870	107,460	373,122	8,000	-	2,538,452
5月	1,064	63	769	5	1	1,902
	2,203,330	125,370	369,308	10,000	-	2,708,008
6月	1,023	74	764	7	0	1,868
	2,090,910	147,260	350,492	14,000	-	2,602,662
7月	1,155	82	686	4	0	1,927
	2,101,600	163,180	362,886	8,000	-	2,635,666
8月	1,081	81	693	5	0	1,860
	2,435,090	161,190	347,576	10,000	-	2,953,856
9月	1,002	59	731	6	1	1,799
	2,256,780	117,410	343,206	12,000	-	2,729,396
10月	1,161	70	737	5	0	1,973
	2,125,620	139,300	353,532	10,000	-	2,628,452
11月	1,136	81	705	4	3	1,929
	2,379,910	161,190	354,638	8,000	-	2,903,738
12月	1,036	65	715	3	0	1,819
	2,354,910	129,350	326,872	6,000	-	2,817,132
1月	1,075	66	661	0	1	1,803
	2,196,920	131,340	310,978	0	-	2,639,238
2月	970	62	617	1	3	1,653
	2,238,750	123,380	298,706	2,000	-	2,662,836
3月	1,062	67	749	5	1	1,884
	2,089,380	133,330	353,942	10,000	-	2,586,652
合 計	12,740	824	8,569	49	11	22,193
	26,523,070	1,639,760	4,145,258	98,000	-	32,406,088

24 遺伝子診療科/妊娠と薬外来

■診療概要

日常診療に遺伝診療が取り入れられるようになってきており、院内の横断的遺伝診療部門として2002年に発足しました。

妊娠と薬外来は2010年より国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センターと連携して遺伝子診療科とともに診療をしています。

遺伝カウンセリング、遺伝子検査、遺伝診療、遺伝子解析研究、妊娠中/前に服用した薬の相談を行っています(予約制)。

■診療責任者・スタッフ

兼任部長	松本 直通(遺伝学教授 臨床遺伝認定登録医)
医 師	浜之上 はるか(産婦人科 臨床遺伝専門医・指導責任医 遺伝性腫瘍専門医) 須郷 慶信(産婦人科 臨床遺伝専門医) 平吹 知雄(産婦人科 臨床遺伝専門医) 鈴木 理絵(産婦人科 臨床遺伝専門医)
遺伝カウンセラー	坂口 智博(認定遺伝カウンセラー) 光成 雛乃(遺伝カウンセラー)
その他の臨床 遺伝専門医	各科より多数
妊娠と薬外来 薬 剤 師	川邊 桂(妊娠授乳婦薬物療法認定薬剤師) 関 雅子(妊娠授乳婦薬物療法認定薬剤師) 成田 由紀(薬剤師)

■令和6年度実績

- ・出生前診断に関する遺伝カウンセリング(新型出生前診断、妊娠初期コンバインドテスト含) 初診 404例 再診 418例
- ・遺伝カウンセリング(各種の遺伝性疾患、先天性疾患、家族性腫瘍、妊娠と感染等) 初診168例 再診 278例
- ・妊娠と薬外来相談 20例

延べ 1,288例に対応しました。

*網羅的解析の実績数 56件(未診断疾患の遺伝子網羅的解析研究として35件、その他として21件)

■遺伝子診療科カンファレンス

院内外医療職(医師、薬剤師、看護師、中央部門スタッフ)、実習生等を対象に定期的にオンラインカンファレンスを行い、毎回30名ほど集まります。症例報告以外にも遺伝診療にかかる重要な情報提供、小講演、討議も行われています。
ご参加希望の方は遺伝子診療科へご連絡ください。

【日程】周産期遺伝:奇数月第2水曜日17時~17時半 / 左記以外:毎月第4水曜日16時半~17時半

25 感染制御部

感染対策は健全な病院機能を維持するために重要な業務であり、当院では全国に先立って2007年9月1日から活動をしています。当院は結核病床を有する二種感染症指定医療機関、エイズ診療拠点病院として多くの感染症症例の診療にあたっています。感染制御部は医師・歯科医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・事務職員からなる多職種で構成され、病院の中央部門として病院内外でのあらゆる事例に対応する管理、診療支援業務を行っています（診療は各主治医科が担当します）。MRSAやESBL産生菌、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌など薬剤耐性菌や、新型コロナウイルス、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻疹、風疹、水痘、結核菌など院内で広まると問題となる感染症の発生状況の掌握や検出時の対策を行っています。感染症発症時期の早期診断・隔離予防策、治療の実施指導等の対応を行うとともに、感染症の伝播を防ぐため定期的に院内ラウンドを行い、院内の環境整備を行っています。各診療科、部署に感染リンクドクター、感染リンクナースを配置し病院全体で連携した感染対策に取り組んでいるほか、HIV・輸入感染症、結核、麻疹・風疹等の対策には各診療科と連携して対応しています。職員の職務環境整備としてはワクチン接種、健康管理、針刺し血液曝露対策等を行っています。また院外においては新型コロナウイルス対策、インフルエンザ対策、薬剤耐性菌検出例の対応では横浜市・金沢区の担当部署と連携して対応しており、感染対策向上加算1を取得し、地域病院との情報交換、感染症対策支援も行っています。国全体の組織としては国公立大学附属病院感染対策協議会に参加しています。2017年度からは厚生労働省AMR（薬剤耐性）アクションプランを受けて抗菌薬適正使用支援チームを立ち上げ、抗微生物薬の適正使用支援と耐性菌抑止の取り組みを行っています。2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症では、入院・外来含め感染者の診療支援や感染制御、感染症病床、外来等の施設整備、個人防護具の管理、感染対策指導を行っています。

【当院における医療関連感染対策のための各種サーベイランスの取り組み】

院内における感染症発生の実態等を把握することで、感染率を改善する糸口となります。厚生労働省の院内感染サーベイランス事業（JANIS）の、SSI/NICU/耐性菌の各サーベイランス事業に協力しています。2019年からは感染対策連携共通プラットフォーム（J-SIPHE）に抗菌薬使用量を登録しています。その他にも感染対策の効果の検証と改善のために下表の医療関連サーベイランスを実施しています。これらサーベイランスの結果は月ごとの感染対策委員会で報告しています。これら医療関連感染サーベイランスの情報を集約的に監視し、他施設との比較も行いながら当院における感染対策に結びつけています。

医療関連感染サーベイランスの種類		実施時期	対象者	評価方法(基準)
1	中心静脈ライン関連血流感染(CLABSI)	通年	全中心静脈ライン挿入患者	NHSN
2	人工呼吸器関連事象(VAE)	通年	全集中治療部門人工呼吸管理下患者	NHSN
3	尿路カテーテル関連尿路感染(CAUTI)	通年	全尿路カテーテル挿入患者	NHSN
4	外科手術部位感染(SSI)	通年	全手術患者	厚労省JANIS形式
5	NICU	通年	全NICU入室患者	厚労省JANIS形式
6	臨床分離菌/薬剤耐性菌	通年	全臨床分離菌	厚労省JANIS形式
7	針刺し・切創、血液・体液曝露	通年	全院内申告例	日本版エピネット形式
8	抗菌薬使用届け出	通年	全届け出対象抗菌薬処方症例	院内基準による
9	<i>C. difficile</i> 感染症(CDI)	通年	全院内発生例	症候と検査陽性例
10	インフルエンザ・新型コロナウイルス	通年	全発生例	検査陽性例や曝露者
11	症候(有熱者)サーベイランス	通年	全患者入院例	問診票と検温
12	感染性胃腸炎	冬季流行期	全院内発生例	症候に基づく調査
13	手指衛生	通年	全職員	払い出し量に基づく調査
14	発熱・感染性胃腸炎	通年	全職員	症候に基づく調査
15	抗菌薬使用量	通年	全院内抗菌薬使用患者	AUD, DOT
16	外来抗菌薬使用量	通年	急性気道感染症、急性下痢症	使用症例数

※ NHSN:米国疾病制御予防センター(CDC)の公開している医療関連サーベイランスの基準。 NHSN=national healthcare safety network

※ 日本版エピネット形式=日本職業感染制御研究会の提供している針刺し・切創・体液曝露時の報告・集計。

※ JANIS:Japan Nosocomial Infection Surveillance Systemは厚生労働省が実施している感染サーベイランス事業。

※ AUD:抗菌薬使用密度 AUD=antimicrobial use density

※ DOT:抗菌薬使用日数 DOT=days of therapy

26 緩和ケアセンター

1 緩和ケアセンター

緩和ケアセンターとは、がんおよび心不全の患者やその家族等に対して、診断時からより迅速かつ適切な緩和ケアを切れ目なく提供するために「緩和ケアチーム」「緩和ケア外来」を統括し、医師・看護師・薬剤師を中心とした多職種が連携した緩和ケアに関する院内組織です。

2 組織と構成員（令和7年5月現在）

緩和ケアセンター長 医師1名（臨床腫瘍科部長）

緩和ケアセンタージェネラルマネージャー 専従1名（がん領域総括副看護部長）

【緩和ケアチームメンバー】

身体症状担当医師 専従リーダー1名（緩和医療科）

専任2名（緩和医療科/麻酔科・緩和医療科/消化器内科）

兼任2名（総合診療科・緩和医療科）

精神症状担当医師 専任1名（緩和医療科/精神科）

看護師 専従2名、兼任1名（がん性疼痛看護認定看護師、がん看護専門看護師）

薬剤師 専任1名、兼任2名

コメディカル 専任管理栄養士6名、兼任臨床心理士1名、兼任作業療法士1名、兼任ソーシャルワーカー2名

3 具体的な活動内容

- | | |
|---------------|--|
| 1) 緩和ケアチーム活動 | 専門的緩和ケアに関するチーム医療提供（病棟ラウンド）
緩和ケアチームカンファレンス（1回/週）、病棟・外来スタッフとのカンファレンス
緩和ケア委員会（4回/年） |
| 2) 緩和ケア外来 | 専門的緩和ケアの提供 |
| 3) 地域連携活動 | 地域との連携協力に関するカンファレンスの実施（1回/1～2か月） |
| 4) 相談支援活動 | 緩和ケアに関する院内・外の医療スタッフからのコンサルテーション対応 |
| 5) 教育活動 | 緩和ケア研修会など医療従事者に対する研修会の運営
医学・看護・薬学の学生実習および見学対応 |
| 6) 看護活動 | がん看護相談や緩和ケアチーム担当看護師による看護業務の支援・強化 |
| 7) 診療情報の集約・分析 | 苦痛のスクリーニング、医療用麻薬の処方量の把握と評価 |
| 8) がん診療連携病院関連 | 神奈川緩和ケア部会への参加（2回/年） |

4 診療および活動実績（令和6年度）

- 1) 緩和ケアチーム対応患者数

入院 512件（新規283件）、非がん 23件（新規21件）、外来 1,169件（新規112件）

- 2) 依頼内容

① 疼痛治療・ケア

医療用麻薬調整、メサドン導入、副作用対策、患者・家族教育

骨転移症例に関する放射線治療の提案、調整、神経ブロックの提案とマネジメント

② 疼痛以外の症状治療・ケア

呼吸困難、消化器症状、鎮静への対応

③ 精神症状治療

抑うつ、不安、せん妄、心理的反応に対する精神療法、薬物療法

④ 在宅・転院に向けた調整

PCAポンプの導入・指導 23件

退院前カンファレンス 3件

地域との直接連携 5件

- 3) 地域連携カンファレンス 5回/年

- 4) 緩和ケア診療加算算定件数（次頁参照）

- 5) 緩和ケア外来診療件数（次頁参照）

5 緩和ケア診療加算の算定状況 (390点)

(令和6年度)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
血液・リウマチ・感染症内科	316	47	20	30	22	21	45	32	10	25	44	10	10
呼吸器内科	352	4	35	48	67	28	15	28	45	22	10	33	17
循環器内科	3										2	1	
腎臓・高血圧内科	12	2	6					4					
内分泌・糖尿病内科	2								2				
脳神経内科	0												
脳卒中科	7			7									
消化器内科	219	23	11	12	16	17	25	15	17	15	27	10	31
臨床腫瘍科	721	67	85	82	48	58	98	60	49	39	50	29	56
緩和医療科	2												2
精神科	0												
小児科	4								1		2	1	
心臓血管外科	0												
消化器・一般外科	49		13		15		5	4		1	8		3
消化器外科	241	15	16	27	37	9	45	43	1	11	16	11	10
呼吸器外科	0												
乳腺・甲状腺外科	184		4	15	29	19	15	53	4	19	8	14	4
乳腺外科	187	25	21	10	21		39	26	8		20	17	
整形外科	71	9	10			3	4	11	6	12	5	10	1
皮膚科	218	35	18	7	28	45	39	13	10	18	5		
泌尿器科	458	80	57	42	70	41	18	22	31	31	16	28	22
産婦人科	661	58	57	67	81	83	62	43	43	55	36	26	50
眼科	4				4								
耳鼻いんこう科	372	50		8	30	52	40	26	23	39	15	44	45
放射線治療科	0												
歯科・口腔外科・矯正歯科	348	20	12	53	85	59	24		16	36	25	11	7
麻酔科	0												
脳神経外科	19	13	6										
形成外科	0												
リハビリテーション科	0												
がんゲノム診断科	0												
合計件数	4,450	448	371	408	553	435	474	380	266	323	289	245	258
緩和ケア診療加算(点数)→	390												
合計算定点数	1,735,500	174,720	144,690	159,120	215,670	169,650	184,860	148,200	103,740	125,970	112,710	95,550	100,620

6 緩和ケア外来診療件数状況

(令和6年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
緩和身体 緩和ケア外来新患併診	9	20	14	14	10	5	13	7	11	8	5	8
緩和身体 緩和ケア外来再診	85	98	83	101	86	74	116	85	85	87	76	83
緩和精神 緩和ケア外来新患	0	0	1	1	0	1	2	1	0	1	0	2
緩和精神 緩和ケア外来再診	7	5	6	3	10	8	7	9	11	5	8	9
合計件数	101	123	104	119	106	88	138	102	107	101	89	102

27 がん相談支援センター

1 がん相談支援センター

がん相談支援センターとは、院内および地域の医療従事者の協力を得て、院内外のがん患者とその家族、地域の住民および医療機関等からの相談に対応する体制を整備し、がん診療や患者支援の充実を、全病院的に推進している組織です。

個別の相談支援においては、相談者の権利を守り、がんと向き合うすべての段階において信頼できる情報を提供することを目指しています。そして、相談者に寄り添い、困りごとの本質をともに考え、相談者が十分な情報に基づいた自己決定ができるよう支援しています。納得して治療を受けることは元より、患者が望む社会生活が送れるよう目指しています。

2 がん相談支援センター構成員（令和7年4月現在）

1) 責任者: 医師1名(血液リウマチ感染症内科)

2) 副責任者: 医師1名(がんゲノム診断科)

3) がん専門相談員

看護師: 専従1名(がん性疼痛看護認定看護師)

兼任6名(がん看護専門看護師3名、がん性疼痛看護認定看護師2名、がん化学療法看護認定看護師1名)

ソーシャルワーカー: 専任1名、兼任8名

4) その他

診療科医師、がん領域認定・専門看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士

5) 事務局: 医学・病院統括部地域連携課地域連携担当

3 具体的な活動内容

1) 相談支援(患者および家族相談)

2) がん相談支援センタースタッフミーティング 12回/年

3) がん相談・がん患者支援会議 2回/年

4) はまかぜサロン企画・運営 12回/年(7月～9月オンライン開催)計123名参加

5) 社会保険労務士相談 5名/年

6) 教育活動

緩和ケア研修会講義 2回/年

看護部教育委員会がん看護勉強会 10回/年、院内看護研修 2回/年

7) 広報活動

リーフレットの活用の促進

8) 地域連携活動 地域医療機関とカンファレンス 5回/年

9) 地域がん診療連携拠点病院関連

神奈川県相談支援部会参加 2回/年

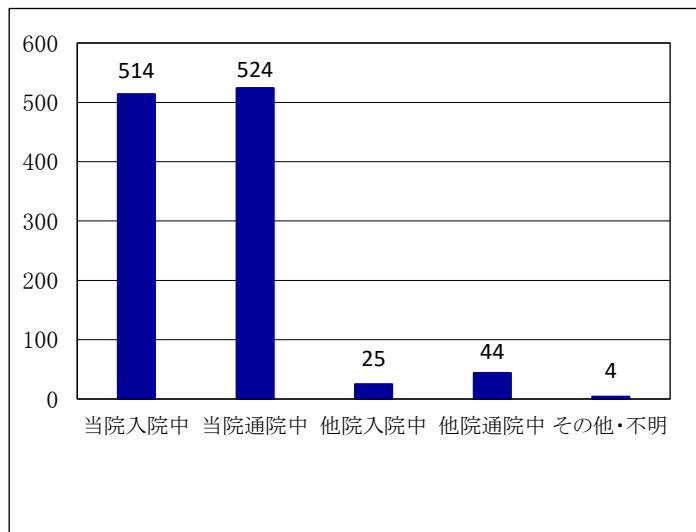
神奈川県相談支援部会研修会参加 3回/年

神奈川県相談支援部会就労ワーキング活動 4回/年、神奈川県相談支援部会教育ワーキング研修会企画 8回/年

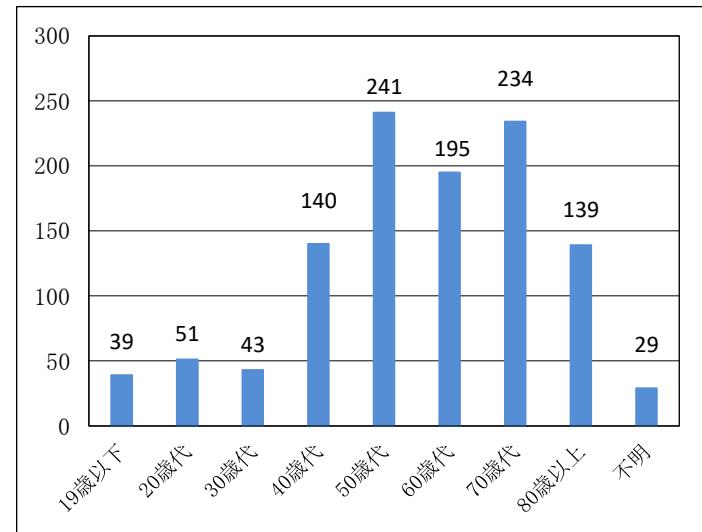
【相談件数】

対応者	ソーシャルワーカー	看護師	合計
件 数	452	659	1,111

【患者カテゴリー】



【患者年齢構成】



【相談内容】(複数カウント)

相談内容	件数	相談内容	件数
がんの治療	327	その他	111
がんの検査	11	食事・服薬・入浴・運動・外出など	13
症状・副作用・後遺症	352	介護・看護・養育	136
セカンドオピニオン(一般)	30	社会生活(仕事・就労・学業)	98
セカンドオピニオン(他へ紹介)	9	医療費・生活費・社会保障制度	264
転院	134	不安・精神苦痛	406
医療機関の紹介	26	告知(がん患者指導管理料イ算定72件)	27
在宅医療	97	医療者との関係・コミュニケーション	82
ホスピス・緩和ケア	164	患者・家族間の関係・コミュニケーション	55
患者会・家族会(ピア情報)	33	友人・知人・職場の人間関係・コミュニケーション	7
妊娠性	10	アピアランスケア	123

【はまかぜサロン(4月～3月オンライン開催)】

	ミニ医療講座	担当	参加者
4月	「日頃からできる災害対策」	救急外来師長 DMATメンバー	9名
5月	「がん治療中の食事～間違った情報への対応～」	管理栄養士	13名
6月	「主な放射線部の検査～CT・MR・PETとは？？？～」	放射線科技師	11名
7月	「がん化学療法における排便コントロールに関して」	薬剤師	5名
8月	「フレイルについて」	理学療法士	9名
9月	「遺伝とがん」	遺伝カウンセラー	7名
10月	「緩和ケアについて」	緩和ケアチーム 医師	15名
11月	「がん患者さんの心臓を守るために」	慢性心不全看護認定看護師	13名
12月	「インフルエンザと新型コロナウイルス感染症など最新の感染情報」	感染制御部 医師	5名
1月	「延命治療を望みますか？と尋ねられたら～もしもに備える人生会議～」	緩和ケアチーム 医師	16名
2月	「痛みの種類による痛み止めの使い分け」	緩和ケアチーム 薬剤師	7名
3月	「がんゲノム検査について」	がんゲノム診断科 医師	13名

28 内視鏡センター

1 内視鏡検査件数

項目	計
気管支内視鏡	13
上部内視鏡	5,791
下部内視鏡	2,578
経鼻内視鏡	283
カプセル内視鏡	37
他院カプセル内視鏡読影	17
内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)	907
小腸(バルーン)内視鏡	11
気管支内視鏡(放射線室分)	94
(術中内視鏡)	(37)
(病棟内視鏡)	(17)
(夜間・休日内視鏡)	(432)
合 計	10,217

2 内視鏡処置・手術内容

項目	計
超音波内視鏡	847
超音波内視鏡的穿刺吸引術(EUS-FNA)	167
ポリペクトミー	5
上 部	5
下 部	51
内視鏡的粘膜切除術(EMR)	29
上 部	29
下 部	62
内視鏡下粘膜下層剥離術(ESD)	197
上 部	197
下 部	132
胃ろう造設	77
胃ろう交換	161
静脈瘤結さつ術(EVL)	26
硬化療法(EIS)	0
拡張術	75
アルゴンプラズマ凝固療法(APC)	14
気管内洗浄・BAL	0
異物除去	9
内視鏡的止血術	211
胆膵関連手技	943
ステント留置術	406
Plastic Stent	406
Metallic Stent	30
内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)	35
内視鏡的乳頭括約筋切開術(EST)	151
胆管腔内超音波検査(IDUS)	2
経口胆道鏡(POCS)	39
結石除去術	133
十二指腸ステント留置術	11
内視鏡的乳頭切除術	3
超音波内視鏡下胆道ドレナージ術(EUS-BD)	24
超音波内視鏡下膵仮性囊胞ドレナージ術(EUS-CD)	10
超音波内視鏡下膵管ドレナージ術(EUS-PD)	3

29 血液浄化センター

科別取扱件数

(令和6年度)

項目 科 目	血液透析 慢 性 腎 不 全 導 入	血液透析 慢 性 腎 不 全 離 持	急 性 腎 不 全	血 交 換	二 重 濾 過 血 浆 交 換	免 疫 着	LDL 吸 着	GCAP	LCAP	血 吸 液 着	CAPD	PD/HD 併 用	療 遷 法 抚	幹 細 胞 採 取	ECUM	OHDF	そ の 他	合 計	
血液・リウマチ・感染症内科	0	109	33	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	46	0	196	
呼吸器内科	0	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	0	88	
循環器内科	0	72	8	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	28	0	113	
腎臓・高血圧内科	227	1,215	205	14	0	0	11	4	0	0	467	502	117	0	53	871	107	3,793	
内分泌・糖尿病内科	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	15	
脳神経内科	0	13	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	74	
脳卒中科	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0	39	
消化器内科	0	93	26	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	42	0	167
臨床腫瘍科	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
精神科	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
小児科	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
心臓血管外科	0	21	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	0	33
消化器・一般外科	0	22	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
消化器外科	0	132	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	144
呼吸器外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺・甲状腺外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺外科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
整形外科	0	60	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	0	71
皮膚科	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	15
泌尿器科	11	42	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	7	0	89
産婦人科	0	23	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	26
眼科	0	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	21
耳鼻いんこう科	0	9	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・矯正歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
形成外科	0	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	87
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急科	0	18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
合 計	238	2,066	329	55	0	0	11	7	0	0	468	509	118	0	77	1,085	107	5,070	

30 化学療法センター

1 化学療法業務 (一日平均)

(令和6年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
化 学 施 療 法 件 数	56.3	55.1	55.5	55.5	56.5	57.7	54.4	55.0	55.2	56.6	59.7	56.4	56.1
化学療法実施件数 (小児科外来分)	1.5	1.4	1.8	1.4	1.3	1.6	1.2	1.2	1.2	1.3	0.9	1.1	1.3

※化学療法実施件数には自己免疫疾患等治療(バイオ製剤投与)を含む。

2 化学療法実施件数

(令和6年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
血液・リウマチ・感染症内科	194	226	227	234	246	212	214	214	212	194	212	226	2,611
呼吸器内科	47	54	49	64	58	56	58	49	62	47	58	63	665
腎臓・高血圧内科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
脳神経内科	2	1	0	1	0	3	2	1	0	3	2	2	17
消化器内科	99	92	85	96	90	85	95	96	98	85	78	99	1,098
臨床腫瘍科	153	152	133	158	149	152	185	159	164	146	141	142	1,834
小児科	2	4	1	3	3	2	3	3	2	3	3	3	32
消化器・一般外科	89	82	79	74	65	52	70	58	60	68	64	57	818
消化器外科	98	121	99	121	116	109	113	86	93	106	95	106	1,263
呼吸器外科	1	0	1	1	2	1	2	1	1	2	1	1	14
乳腺・甲状腺外科	54	45	60	60	60	56	67	62	65	58	66	60	713
乳腺外科	97	115	113	112	117	106	93	106	99	101	89	103	1,251
整形外科	10	9	8	10	12	9	10	15	11	12	12	12	130
皮膚科	42	43	44	44	45	41	38	34	34	28	30	31	454
泌尿器科	87	81	78	97	74	78	90	88	90	96	95	94	1,048
産婦人科	105	87	91	101	107	89	98	88	72	86	84	83	1,091
耳鼻いんこう科	37	36	31	40	42	39	50	36	36	39	43	43	472
歯科・口腔外科・矯正歯科	8	10	8	5	0	6	8	3	5	2	2	2	59
脳神経外科	1	0	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	6
合 計	1,126	1,158	1,110	1,222	1,186	1,096	1,197	1,100	1,104	1,076	1,075	1,127	13,577

※自己免疫疾患等治療(バイオ製剤投与 1,301件)を含む。

31 中央無菌室

月別入室件数

(令和6年度)

	血液・リウマチ・感染症内科				小児科			合計
	同種移植	自家移植	化学療法	CAR-T	同種移植	自家移植	化学療法	
4月	0	0	2	2	0	0	0	4
5月	1	0	3	2	1	0	0	7
6月	0	2	1	2	0	0	0	5
7月	0	0	0	2	0	0	0	2
8月	1	1	1	2	1	0	0	6
9月	1	0	2	0	1	0	0	4
10月	1	1	1	1	0	0	0	4
11月	1	0	2	1	0	1	0	5
12月	0	0	2	2	1	0	0	5
1月	0	1	2	2	0	0	0	5
2月	1	1	2	1	0	0	0	5
3月	1	1	2	3	0	0	0	7
合計	7	7	20		4	1	0	39
総合計	34				5			39

3 2 滅菌室

滅菌室業務

(令和6年度稼働日数 293日)

項目 月	AC 滅菌※	EOG 滅菌※	STR 滅菌※	病棟・外来器材滅菌件数			手術器材滅菌件数				滅菌依頼件数		臨時 請求件数
				セット	単品	その他	コンテナ	セット	単品 その他	借用	病棟 ・ 外来 ・ 他部門	物流	
4月	436	38	190	598	10,495	0	613	1,355	7,624	598	3,188	1,658	361
5月	419	38	213	498	8,755	0	642	1,504	7,887	633	3,725	1,847	589
6月	403	30	193	586	11,717	0	601	1,306	7,255	734	3,126	1,371	275
7月	410	33	213	574	10,385	0	584	1,405	7,980	666	2,998	1,479	370
8月	422	44	220	570	11,861	0	671	1,518	8,493	767	3,100	1,672	228
9月	392	37	212	598	10,993	0	544	1,394	7,540	645	3,235	1,565	319
10月	451	37	241	671	13,184	0	681	1,574	8,759	825	3,531	2,045	395
11月	416	34	205	505	9,940	0	632	1,555	8,464	668	3,468	1,446	672
12月	432	41	211	650	12,828	0	615	1,644	8,439	830	3,234	1,310	665
1月	399	39	209	608	12,297	0	627	1,513	7,729	634	3,166	1,092	514
2月	392	33	191	502	9,960	0	605	1,331	7,345	759	2,954	1,217	432
3月	429	36	209	592	12,078	0	646	1,561	8,614	747	3,436	1,595	317
合計	5,001	440	2,507	6,952	134,493	0	7,461	17,660	96,129	8,506	39,161	18,297	5,137
1日平均	17.1	1.5	8.6	23.7	459.0	0.0	25.5	60.3	328.1	29.0	133.7	62.4	17.5

(※ AC:高圧蒸気滅菌 EOG:エチレンオキサイドガス滅菌 STR:過酸化水素低温プラズマ滅菌)

33 シミュレーションセンター

シミュレーションセンター利用状況

(令和6年度)

	医 師		研修医		看護師		医学科		看護学科		その他の		合 計		
	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	計
4月	62	0	88	0	47	94	233	0	36	0	107	0	573	94	667
5月	112	9	72	2	148	1	207	321	45	227	32	0	616	560	1,176
6月	99	21	37	0	23	90	187	18	62	3	34	10	442	142	584
7月	61	15	39	6	56	63	140	99	38	108	122	8	456	299	755
8月	43	3	22	0	99	67	37	7	13	26	46	54	260	157	417
9月	90	11	31	0	229	8	202	0	24	0	89	24	665	43	708
10月	69	5	16	3	115	68	485	21	14	0	40	0	739	97	836
11月	62	66	56	6	169	107	287	1,325	31	12	576	301	1,181	1,817	2,998
12月	89	91	39	7	197	125	557	473	1	173	56	317	939	1,186	2,125
1月	59	4	33	0	200	65	80	100	25	95	62	9	459	273	732
2月	103	4	56	0	49	109	156	6	24	0	59	0	447	119	566
3月	52	12	21	6	29	16	129	10	21	1	62	26	314	71	385
合 計	901	241	510	30	1,361	813	2,700	2,380	334	645	1,285	749	7,091	4,858	11,949
	1,142		540		2,174		5,080		979		2,034				

34 先進医療推進センター

1 目 的

高度かつ先進的な医療を行うための研究および技術開発の支援を行い、その成果を厚生労働省の「先進医療」に結実させ、患者さんに還元します。

2 学内先進支援事業審査会の開催状況 (令和6年度)

学内先進支援事業審査会	申請件数	備 考
第57回(令和6年5月24日～31日開催)	1件	変更申請 1件
第58回(令和6年6月6日～13日開催)	1件	変更申請 1件
第59回(令和6年6月14日～20日開催)	-	学内先進支援事業審査会要綱の改正
第60回(令和6年10月1日開催)	8件	新規申請 3件、令和5年度承認済研究再審査 5件
第61回(令和6年8月19日～26日開催)	2件	変更申請 2件
第62回(令和6年9月6日～12日開催)	-	学内先進支援事業審査会要綱の改正
第63回(令和6年10月8日～15日開催)	1件	変更申請 1件
第64回(令和7年2月28日開催)	7件	令和7年度支援分(新規特定臨床研究申請 4件、変更申請 3件)
第65回(令和7年3月14日～19日開催)	19件	令和7年度支援分(新規申請 19件)

3 承 認 件 数 (令和7年4月現在)

	継続件数	新規件数	合 計
特定臨床研究	9件	4件	13件
特定臨床研究以外の研究	0件	17件	17件

※令和5年度より実現の可能性が高く対象疾患を「がん」に限る「特定臨床研究」を優先とした。支援期間を最長3年間。

特定臨床研究以外の研究を研究費があれば募集し、承認した。

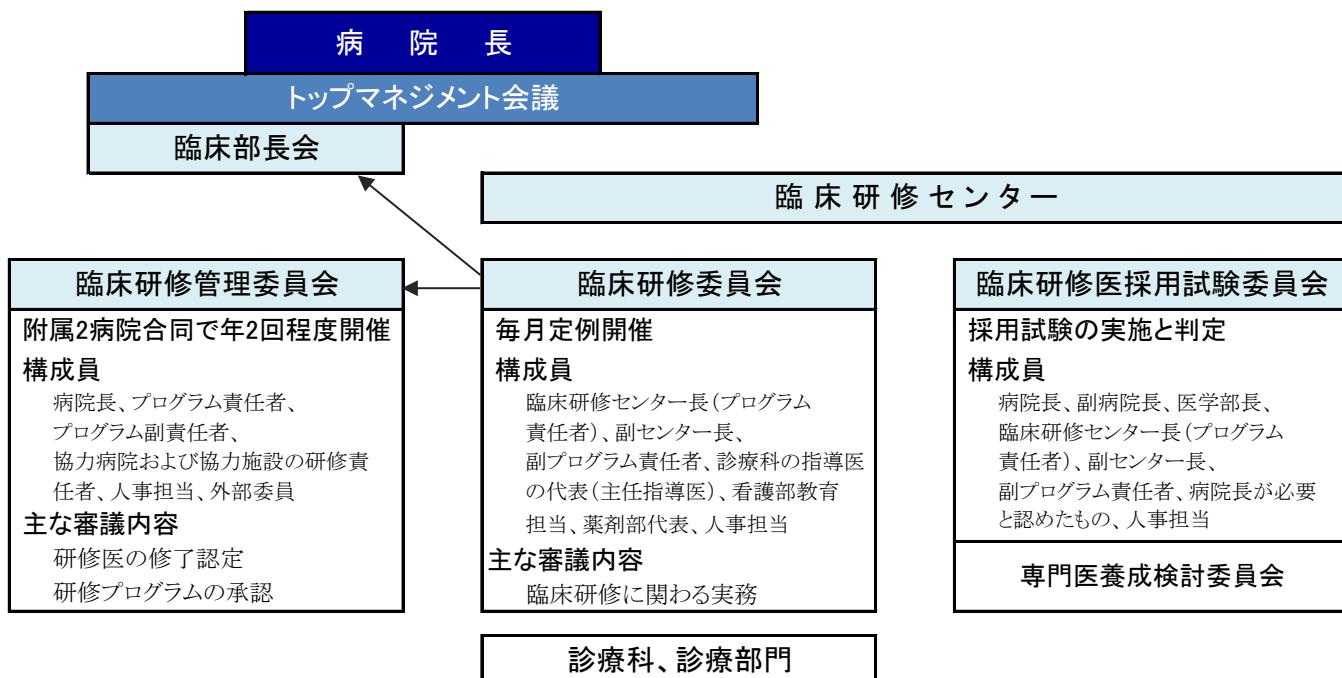
※30件のうち、9件はセンター病院、1件は大学院医学研究科にて実施する研究。

4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況 (令和6年度)

申 請 件 数	1件	承 認 件 数	1件
---------	----	---------	----

35 臨床研修センター

臨床研修センター長 稲森 正彦（教授 プログラム責任者 医学教育学 兼任）
 副センター長 前田 慎（教授 消化器内科学 兼任）
 副センター長 日下部 明彦（准教授 副プログラム責任者 総合診療医学 兼任）
 事務局 職員課 人事担当



臨床研修医マッチング状況 (直近5年間)

マッチング実施年	令和2年	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
基本臨床研修プログラム (定員)	50	43	45	43	43
産科・小児科プログラム (定員)	4	2	4	4	4
合計	54	45	49	47	47

臨床研修医および後期研修医採用状況 (直近5年間)

採用年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
臨床研修医	52	43	49	49	46
後期研修医(シニア・レジデント、専攻医)	123	104	116	107	106

※各年度4月1日現在

1 主な業務

令和7年度 臨床研修関連年間計画

センター病院との共通予定

マッチング日程 ★日程未定

	1年次研修医	2年次研修医	医科採用関連	歯科採用関連	専攻医関連	委員会・講演会・セミナー
4月	1年次オリエンテーション 看護体験実習 麻疹等4種ワクチン接種 B型肝炎ワクチン接種① T-SPOT採血	2年次オリエンテーション 新人職員医療安全研修 麻疹等4種ワクチン接種(新採用) B型肝炎ワクチン接種①(新採用) T-SPOT採血(新採用)	R7年度募集要項完成 プログラム変更申請の締め切り レジナビ(仙台)	臨床研修委員会 第3火曜日(8月休会)	プログラム変更届を専門医機構に提出	
5月	B型肝炎ワクチン接種② 1年次研修医面談	B型肝炎ワクチン接種②(新採用) 2年次研修医面談	レジナビ(福岡)			
6月	麻疹等4種抗体等確認検査 (6~9月 夏季休暇 5日間)	麻疹等4種抗体等確認検査(全員) B型肝炎抗原・抗体等検出検査 T-SPOT採血(既採用)	マッチング参加登録開始 レジナビ(東京)	第1回臨床研修医採用試験委員会 マッチング参加登録開始 R8年度採用者募集開始 R8年度度研修医募集説明会(オンライン)		
7月		麻疹等4種ワクチン接種申請(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種(既採用) B型肝炎ワクチン接種申請(既採用)	レジナビ(仙台) 基礎研究医プログラム採用試験 附属2病院合同R8年度研修医募集説明会(オンライン) 附属病院R8年度研修医募集ミニ説明会(オンライン)	歯科臨床研修医採用試験	7月~12月頃まで 各医局にて教室説明会の実施	病理解剖症例総検査(ミニCPC) 外科寺子屋(毎月第3土曜日) 中心静脈カテーテル講習会 人工呼吸講習会(レベルI、レベルII) 栄養療法勉強会 キャンサーボード 医療安全講演会 感染対策講演会 チームSTEPPS研修
8月		8~10月 健康診断	マッチング参加登録締切 臨床研修医採用試験(オンライン)	マッチング参加登録締切		
9月	B型肝炎ワクチン接種③	麻疹等4種抗体等確認検査(既採用) B型肝炎ワクチン接種①(既採用) B型肝炎ワクチン接種③(新採用)	マッチング参加順位登録受付開始 マッチング希望順位登録中間発表前締切	マッチング参加順位登録受付開始 ★第2回臨床研修医採用試験委員会	専攻医のプログラム割り付け	
10月		B型肝炎ワクチン接種②(既採用)	マッチング中間発表 マッチング登録最終締め切り レジナビ(広島) マッチング決定	マッチング登録最終締め切り マッチング決定		
11月	★2年次研修の選択科説明会 インフルエンザワクチン接種	インフルエンザワクチン接種	★R8年度新採用者説明会 新採用者コース希望アンケート		★R8年度専攻医募集開始	
12月	選択科アンケート締め切り	第1回臨床研修管理委員会	新採用者コース決定		★専攻医募集締め切り ★R8年度専攻医合格発表	
1月	1年次研修医面談(2年次ローテートの確認) 選択科アンケート締め切り	2年次研修医面談				
2月	2年次ローテート決定	B型肝炎ワクチン接種③(既採用)	F I・F IIコースのローテート決定	新採用者のローテート決定	専攻医修了判定 専門研修管理委員会開催	
3月		★第2回臨床研修管理委員会 B型肝炎抗体定着確認検査(既採用) ★研修修了証書授与	国家試験結果発表	国家試験結果発表	専門医養成プログラム改訂	

令和6年度の業務と実績

(1) 臨床研修医の募集と採用

- ① 臨床研修説明会の学内開催、Web開催、学外説明会の出展・参加
- ② 病院見学学生の受入れ(メールでの問い合わせ・見学申し込み対応)
年間120名程度(シニア・レジデント応募のための研修医の見学および歯科を含む)

③ 研修医の採用業務

- 臨床研修マッチング参加
- 募集要項作成
- 採用試験委員会開催
- 採用試験作成・実施・採点

(2) 臨床研修委員会の開催(毎月第3火曜日に開催)

(3) 臨床研修管理委員会(協力病院、協力施設の研修責任者による委員会)の開催(年2回、12・3月に開催)

(4) 臨床研修プログラムの企画・運営

- ① 研修医のローテート決定
- ② 研修評価のためのEPOC2(オンライン評価システム)利用のための各種手続き
- ③ 厚生労働省に研修実績の報告、新規・更新プログラムの申請
- ④ 臨床研修手帳作成
- ⑤ 研修実施要項作成
- ⑥ 地域医療研修に関する冊子の作成
- ⑦ 研修医対象のオリエンテーション・セミナー・研究会・講習会等の企画および開催・研修医出席の管理
オリエンテーション : 医療安全演習、感染管理演習、医療倫理、個人情報管理、電子カルテ操作演習、採血実習、麻薬講義、健康管理、災害対策、薬剤管理

C P C : 病理総検査(ミニCPC)を月2回程度開催

手技トレーニング : 中心静脈カテーテル、人工呼吸、外科基本手技など

外科寺子屋

⑧ 研修協力病院・地域医療研修の研修施設との連携

(5) 講演会(医療安全研修、キャンサーボード、感染対策講演会等)への研修医出席の管理

(6) 研修医のサポート

健康管理(ワクチン接種を含む)

研修医との個別面接

協力病院研修医訪問

研修医へ医療安全情報や医薬品情報等を周知

各種イベント時のアンケート集計

研修医の進路相談・調査

(7) 臨床研修指導医養成講習会の企画(開催はできず)

(8) 後期研修医の募集と採用、プログラム管理

(9) 臨床研修センターホームページ、Facebookページ運営

(10) 日本救急医学会認定 ICLSコース受講(研修医)

36 次世代臨床研究センター

横浜市立大学附属2病院と医学部は、再生医療など先進的な医療の実現に向け、基礎研究から臨床応用に向けた橋渡し研究(トランスレーショナルリサーチ)を行う体制を構築するとともに、横浜市の支援の下、平成27年4月に次世代臨床研究センター(Y-NEXT)を設立し、臨床研究支援体制の充実を図ってきました。

Y-NEXTは、最先端の治療をいち早く患者さんに届けることを目標とした臨床研究を推進するための専門家集団で、その活動は活発かつ多岐にわたり、国への承認申請や保険収載などの“出口”を見据えた新しい治療法や診断法の開発研究を複数支援しています。

現在、横浜市立大学附属2病院・医学部の各教室・診療科に所属する医師や看護師等の医療従事者は、一丸となって臨床研究・治験に取り組んでいます。この活動を通じて横浜市および神奈川県における医療機関等の臨床研究・治験の活性化を図るとともに、医療機関同士の有機的な連携を構築し、質の高い先進的な地域医療の提供を図っていきます。

1 組織体制

(令和7年4月1日現在)

室名	主な業務	主な構成員
研究開発支援室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のプロジェクト管理、研究デザイン支援および相談業務など	・薬剤師、看護師、臨床検査技師、事務
臨床試験データ管理室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のデータ管理、中央モニタリングおよび登録センター業務など	・薬剤師、看護師、事務
信頼性保証室	臨床研究の監査又は調査を実施し、臨床研究の品質を保証する業務など	・薬剤師、事務
統計解析室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のデザイン立案、症例数設計、解析計画書作成および統計解析など	・生物統計家
臨床試験管理室	臨床研究(臨床試験および治験)のCRC業務、治験・IRB事務局業務など	・薬剤師、看護師、臨床検査技師、事務
教育研修室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験含む)の教育・研修の実施、プロトコルの作成支援および臨床研究事務局業務など	・医師、看護師、臨床検査技師、事務
戦略相談室	本学研究者と企業、他大学の産学連携支援や基礎研究から臨床研究への橋渡し研究の支援業務など	・医師、看護師、事務
事務室	Y-NEXT運営統括、先進医療事務局、医学系倫理委員会事務局および利益相反管理業務など	・事務

2 各室紹介

(1) 研究開発支援室

臨床研究の遂行には、被験者はもちろんのこと、参加施設の医師や事務部門など、極めて多数の人が関わるため、個々の臨床研究を「ひとつのプロジェクト」として運営・進捗管理していくという視点が必要になります。

研究開発支援室は、次世代臨床研究センターの各部署(戦略相談室/臨床試験データ管理室/統計解析室/CRC/監査/事務部門等)が一体となった支援活動を行うための調整役として、プロジェクトマネジメントを中心に、臨床試験の準備段階からまとめまで(試験立案から出口戦略まで)、臨床試験のプロジェクトに係わる様々な側面からの支援を実施いたします。

今後は、臨床研究に精通した医療専門職や規制当局経験者の立場から、法令順守のために助言するだけでなく、実用化に向けた承認申請資料作成において、開発期間を短縮、規制当局と研究者・開発者との相互理解の促進に努めるよう積極的な支援を開いていきます。

【業務実績】

◇研究開発支援室の支援実績

(件)

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	5	5	8	5	5	3
特定臨床研究	15	5	16	5	12	7
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	5	4	5	2	4	2
合 計	25	14	29	12	21	12

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(2) 臨床試験データ管理室

臨床研究の有効性・有害事象のデータの「品質」を確保することは、研究結果の信頼性の確保および被験者の安全の確保のために必要です。次世代臨床研究センターの臨床試験データ管理室は、臨床研究のデザインに合わせたデータ収集方法(紙媒体でのデータ収集では臨床試験データマネージメントシステム(CDMS)の利用、電子媒体でのデータ収集ではEDC(Electronic Data Capture)を利用し、監査証跡をはじめとするICH-GCP、GCPおよび臨床研究法を念頭においていたデータ管理体制を提供しています。

臨床現場のスタッフとは異なる第三者的な専門のスタッフが臨床研究データを扱うことで、臨床研究データの質がより向上し、導かれる結果の信頼性をより高めております。

臨床研究の質の向上、エビデンス発信に役に立てるよう臨床研究を支援いたします。

【業務実績】

◇臨床試験データ管理室の支援実績

(件)

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	2	1	1	1	0	1
特定臨床研究	14	2	10	4	2	6
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	4	8	3	5	2	4
合 計	20	11	14	10	4	11

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(3) 信頼性保証室

臨床研究(医師主導治験、特定臨床研究、生命・医学系研究など)には、被験者保護、科学的合理性、法令・諸規則や研究計画等の遵守が求められます。信頼性保証室は、それらが適切に実施されているか、確認(治験は監査が必須、他の研究は必要に応じて)を行い、臨床研究の信頼性を保証する役割を担っています。

また、臨床研究の倫理的妥当性・科学的合理性が保たれているかを監査又は調査し、臨床研究の品質を保証するとともに是正するべき問題を把握した場合には、それらの改善を図るための活動およびその活動の支援を行います。

そのために本学で実施される臨床研究が適正に行われているか定期的に調査(システム調査)を実施しています。また、必要に応じ、病院長、倫理委員会委員長の指示のもと、何らかの理由(不適合事案等)で、臨床研究の信頼性について確認が必要となった場合には、臨時的に調査(原因究明調査)を実施し、その結果報告と改善を図っています。

【業務実績】

(件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
システム調査	5	0	1
原因究明調査	1	0	1
監査(契約数)	2	2	0
監査(施設数)	1	3	4
合 計	9	5	6

(4) 統計解析室

臨床試験は通常、計画立案から始まり、詳細なプロトコル作成を経て試験を実施し、データ収集・解析、報告書作成、さらに論文作成というプロセスを経ます。そのため、最終的なゴールを見据えてプロトコルを作成していくことが重要であり、その際には試験の計画段階からの生物統計家の関与が必須です。統計解析室では、簡単な統計相談から、試験デザイン作成、症例数設計、解析計画策定、データ解析、報告書および論文作成の支援を行っており、とくに重要な試験計画立案の初期段階ではコンセプトレビューという形で関与いたします。

次世代臨床研究センター統計解析室には、一般社団法人日本計量生物学会認定の試験統計家が複数在籍しています。

(5) 臨床試験管理室

臨床試験は、臨床研究法、あるいは、「GCP(医薬品の臨床試験の実施の基準)」や「人を対象とした医学系研究の倫理指針」に従って、倫理的かつ科学的に実施することが求められます。

臨床試験管理室は、治験が円滑かつ適正に実施できるように医師や被験者をサポートする臨床研究コーディネーター(Clinical Research Coordinator)業務、治験事務局等の重要な役割を担っています。

また、市販後の薬剤・医療機器、あるいは手術手技等にかかるUnmet Medical Needsを埋めていく自主臨床試験のCRC業務も積極的に展開していく予定です。

大学全体の「臨床試験」の質の向上を通じて、横浜市大発の新しい治療の提供に貢献することを目指します。

【業務実績】

(件)

IRB審査件数の推移(新規のみ)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
企業治験	24	28	25	32	28
医師主導治験(主:YCU)	0	1	0	1	0
医師主導治験(主:他院)	2	1	6	1	3
治験の合計	26	30	31	34	31

(件)

CRCが支援した臨床研究の試験数 (年度毎の新規試験数)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
企業治験	YCU ^{※1}	2	10	3	11	3
	SMO ^{※2}	22	18	22	21	25
医師主導治験	YCU	1	1	6	2	3
	SMO	1	1	0	0	0
特定臨床研究	YCU	2	0	0	1	0
非・特定臨床研究 ^{※3}		2	2	2	0	0

※1 YCU:横浜市立大学附属病院の職員

※2 SMO:治験施設支援機関(Site Management Organizationの略)

※3 非・特定臨床研究:特定臨床研究を除く臨床研究(観察研究など)

(6) 教育研修室

臨床研究は、最初の研究計画立案が非常に重要です。研究計画立案の為には疫学(研究デザイン学)や統計学の知識に加えて、倫理指針や臨床研究法、治験に関する様々な知識が必要になります。

教育研修室では臨床研究の実施者および研究をサポートする方々や倫理委員会の委員を対象として、臨床研究の理論・知識・方法・実践スキルや臨床研究の適正実施、質の高い倫理審査に必要な倫理委員の知識やスキルを身につけていただくため講習会やセミナーを企画・開催しています。また、横浜市立大学のみならず、地域全体における臨床研究のさらなる浸透・推進を目指しています。

研究者を対象に臨床研究に関する支援業務も行っております。特に、介入研究においては研究コンセプト作成やその前の立案段階から、科学性を確保した質の高い臨床研究の遂行のため、コンセプトシートのチェックや対面相談などの支援業務を行っています。

【業務実績】

研修会の開催実績

(件)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
臨床研究を実施する者を対象とする研修会の開催件数	17	5	13
臨床研究を支援する者を対象とする研修会の開催件数	23	11	4
倫理審査委員会委員等を対象とする研修会の開催件数	4	2	1
合 計	44	18	18

(7) 戰略相談室

優れた基礎研究の成果や、臨床研究で得られた知見から革新的な医薬品や医療機器を創出して患者さんにいち早く届けるためには、基礎研究から臨床研究・治験への橋渡し研究が重要な役割を担います。戦略相談室では、学内研究者と企業、他アカデミア、行政等との産学官連携を支援し、また次世代臨床研究センターの各室・学内外の専門家との連携により、薬事戦略・事業開発戦略・知的財産戦略を考慮して総合的・戦略的に橋渡し研究を支援しています。この総合的・戦略的支援によって研究シーズの強みを最大限に引き出し、革新的医療技術をできるだけ早く社会実装する事を目指していきます。

(8) 事務室

事務室は、次世代臨床研究センター全体の運営を統括するとともに、他機関から依頼される支援の窓口として契約等の渉外部門を担当しています。また、横浜臨床研究ネットワークの事務局として協定を結んでいる15病院の臨床研究や治験の推進を図るとともに、適正実施に向けた様々な支援活動を行っています。

また、令和3年4月には指針統合に合わせてヒトゲノム・遺伝子研究等倫理委員会と人を対象する医学系研究倫理委員会を統合して、新たに人を対象する生命科学・医学系研究倫理委員会を設置し、厚労省から認定された臨床研究審査委員会(CRB)とともに倫理委員会事務局を担当しています。

さらに臨床研究の利益相反委員会事務局(COI)や臨床倫理委員会事務局を担当するとともに、令和2年11月には臨床倫理コンサルトチームを新設して、医療従事者が判断に迷う倫理案件に関する相談業務を行っています。

①新規申請件数(自施設主導) (件)

	医師主導治験	特定臨床研究
令和4年度	1	8
令和5年度	1	11
令和6年度	0	8
合 計	2	27

②英語論文数(自施設主導) (件)

	治験・特定臨床研究
令和4年度	4
令和5年度	2
令和6年度	6
合 計	12

(注)特定臨床研究は平成30年度からは臨床研究法に基づく特定臨床研究。 (注)英語論文数は臨床研究中核病院の要件に該当する件数のみ記載。

③臨床研究審査委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和4年度	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	1	2	9
令和5年度	1	2	3	1	0	0	0	0	1	5	2	1	16
令和6年度	3	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	11

(注)平成30年度から臨床研究法に基づき設置。件数には経過措置対象研究を含む。

※ 外部機関からの申請件数を含みます。

④人を対象とする生命科学・医学系研究倫理委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和4年度	27	24	20	41	43	36	25	17	20	16	38	19	326
令和5年度	22	18	24	24	33	28	28	24	25	23	21	24	294
令和6年度	33	31	23	22	32	28	22	23	18	22	15	31	300

(注)件数は本審査および迅速審査の合計件数。

⑤臨床倫理委員会・高難度新規医療技術評価委員会・未承認新規医薬品等評価委員会における審査件数の推移 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和4年度	5	4	6	1	2	6	3	5	0	4	2	4	42
令和5年度	7	1	8	3	4	3	3	2	2	5	3	7	48
令和6年度	1	5	4	7	3	1	0	3	4	3	2	12	45

⑥臨床倫理コンサルテーションチームにおける相談件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和4年度	6	3	1	7	4	3	7	2	1	4	1	7	46
令和5年度	2	2	3	4	3	0	5	3	2	4	6	2	36
令和6年度	5	3	1	5	2	1	3	9	3	4	3	2	41

37 看護部

1 看護外来・療養指導活動

(1)活動報告（令和6年4月～令和7年3月実績）

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
自己注射指導 糖尿病 リウマチ	外来患者	①糖尿病患者の在宅自己注射のセルフケア実技指導生活支援に関する個人・家族指導 ②リウマチ患者の在宅自己注射のセルフケア実技指導	内科外来	随 時	①47件 ②246件
フットケア外来	外来患者	糖尿病患者のフットケア指導	内科外来	毎週金曜日 13:00～17:00	13件
HIV感染症外来	外来患者	①生活指導 ②ウイルス感染防止指導 ③内服指導	内科外来	随 時	①②③ 1,528件
糖尿病透析予防指導外来	外来患者	糖尿病性腎症患者の透析予防指導 腎症・日常生活指導・透析療法について	内科外来	毎週水・木・金曜日	78件
造血幹細胞移植後 フォロー外来	外来患者	慢性GVHDのコントロール BMT後の生活・社会適応についてなど	内科外来	第1・3火曜日 第2・4木曜日 第3水・金曜日	49件
			小児科外来	毎週水・金曜日	41件
禁煙外来	外来患者	1クール5回 禁煙状況の確認 服薬状況の確認	内科外来	毎週月・木曜日	4件
妊娠継続指導外来	妊 婦	妊娠中の生活指導 (早産・貧血・妊娠高血圧症候群予防・他)	産婦人科外来	随 時	864件
両親学級1課	妊婦・夫 育児協力者	妊娠中の指導 母乳育児について 分娩教育 新生児について	WEB開催	第1水曜日	248件
助産外来	妊娠26～27週 34～35週、38週の 妊婦	妊婦健診	産婦人科外来	毎週火・水・金曜日	203件
母乳育児支援外来	母乳育児を行って いる母子	母乳栄養の指導 育児相談 相談・乳房ケア	産婦人科外来	予約制 火・水・金曜日 電話相談隨時	339件
2週間検診	当院で出産された 褥婦と正常新生児	生後2週間前後の児の発育状況の確認と 母乳育児への支援、指導	産婦人科外来	火・水・金	361件
軟膏塗布指導	外来・ 入院患者	軟膏効果の増強 実技指導・相談 スキンケア	皮膚科外来	随 時	5～6件/月
プレパレーションによる説 明(心臓カテーテル検査)	外来患者	児に絵本による説明	小児科外来	随 時	3件/月
未熟児育児相談	当院で 出産した患者 紹介患者	育児支援の継続 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	3～5件/月
育児指導	当院で 出産した患者	育児相談と支援 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	20件/月

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
子育て支援	当院で出産した患者・家族外来患者・家族	育児支援家族訪問事業に関する支援 虐待・ネグレクトに関する相談・支援 MSWとの調整 予防注射に関する相談	小児科外来	随 時	5件/月
在宅携帯ポンプ指導	外来患者 家族	在宅でのセルフ支援、在宅使用物品 管理・援助	小児科外来	随 時	3件/月
吸引指導	外来患者 家族	吸引に関する実技指導・セルフケア支援・ 管理指導在宅使用物品管理・援助	小児科外来	随 時	3件/月
ストーマケア	ストーマ造設患者と 家族	在宅でのセルフ支援 実技指導 家族相談	外科外科 泌尿器科外来	随 時	97件
					5件/月
自己注射指導	外来患者	①実技指導 ②リウマチ・骨粗しょう症の自己注射指導	①皮膚科外来 ②整形外科外来	随 時	①4~5件/月 ②5件/月
膀胱内留置カテーテル 自己管理指導	外来患者	膀胱内留置カテーテル自己管理の実技 指導	泌尿器科外来	随 時	1件/月
自己導尿指導	外来・ 入院患者	自己導尿の実技指導	泌尿器科外来	随 時	1件/月
腹膜透析外来	外来患者	腹膜透析患者の日常生活・合併症予防 指導	血液浄化 センター	火・木 9:00~12:00	459件
腎代替療法選択支援 腎不全療法選択外来	①入院患者・家族 ②外来患者・家族	腎代替療法の意思決定支援	血液浄化 センター	木 13:30~	①2件 ②118件
在宅携帯ポンプ指導	外来患者・ 家族	在宅でのセルフケア支援・実技指導 家族相談	化学療法 センター	随 時	91件
化学療法の副作用に関する指導	外来患者・ 家族	化学療法の副作用に関する患者のセル フケア支援	化学療法 センター	随 時	2,715件
在宅中心静脈栄養 (HDN)患者指導	外来患者・ 家族	在宅中心静脈栄養について実技指導 注入ポンプ使用方法など	外科外来 内科外来	随 時	4件 0件
リンパ浮腫の患者指導	外来患者	生活指導(ストッキング・スキンケア・保清 など)	形成外来 外科外来	随 時	234件
					11件
在宅療養支援	在宅経腸栄養・在宅 中心静脈栄養など、 医療機器を使用し在 宅療養をしている患 者・家族	在宅経腸栄養・在宅中心静脈栄養患者・ 家族および在宅でドレーン管理をしてい る患者・家族への管理指導(物品の払い 出し含む)	外科外来	随 時	600件
がん性疼痛患者指導	外来患者・ 家族	服薬指導・薬剤管理指導・疼痛チェックリ スト活用方法の指導など	外科外来	随 時	51件
創傷患者指導	外来患者・ 家族	各創傷に応じた処置方法の指導(物品購 入等含む)	外科外来	随 時	400件
小児科自己注射指導	外来および入院患 者・家族	若年性関節リウマチとクローン病の在宅 自己注射の実技指導	小児科外来	随 時	70件
がん看護相談	院内・院外 がん患者・家族	がん治療の意思決定 がん治療の有害事象のセルフケア支援 アピアランスケアなど	緩和ケア センター	月～金	院内:604件 院外: 45件
緩和ケア相談	緩和ケア外来 患者・家族	服薬・薬剤管理指導・自記式痛み日誌の 活用方法の説明、療養の場の選択など	緩和ケア センター	月～金	1,169件

(2) 専門看護師の活動実績(令和6年4月～令和7年3月実績)

1) 精神看護専門看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	精神科リエゾンチーム活動	2,058件
	専門看護実践活動	60件
相 談	患者中心(症状マネジメント等)	70件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	65件
	管理・プログラム中心(CECT含む)	19件
調 整	コーディネーション	52件
教 育	院内講師、委員会役割等	11件
	院外講師、学会・会議役割等	10件
研 究	学会発表	3件
職員支援	看護師のメンタルヘルス支援	23件

2) がん看護専門看護師(5名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	77件
	緩和ケアチーム活動	1,501件
相 談	患者中心(症状マネジメント等)	26件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	12件
	管理・プログラム中心	20件
調 整	コーディネーション	15件
教 育	院内講師、委員会役割等	15件
	院外講師、学会・会議役割等	16件
研 究	学会発表	4件

3) 家族支援専門看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	24件
相 談	患者中心	11件
	コンサルティ中心	34件
	管理・プログラム中心(CECT含む)	15件
調 整	コーディネーション	13件
教 育	院内講師、委員会役割等	4件
	院外講師、学会・会議役割等	13件
研 究	学会発表	1件

4) 慢性疾患看護専門看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	16件
相 談	患者中心	27件
	コンサルティ中心	7件
	管理・プログラム中心	27件
調 整	コーディネーション	43件
教 育	院内講師、委員会役割等	13件
	院外講師、学会・会議役割等	17件
研 究	学会発表	2件

5) 小児専門看護師(1名)(令和6年4月～12月プレCNSとして活動)

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	2件
相 談	患者中心	2件
	コンサルティ中心	0件
	管理・プログラム中心(CECT含む)	0件
調 整	コーディネーション	0件
教 育	院内講師	0件
	院外講師、学会・会議役割等	0件
研 究	学会発表	1件

(3) 認定看護師の活動実績(令和6年4月～令和7年3月実績)

1) 皮膚・排泄ケア認定看護師(4名)

役割機能・内容等		延べ件数
実 践	ストーマケア・ストーマサイトマーキング	181件
	失禁ケア	55件
	褥瘡・創傷ケア:個別介入	933件
	褥瘡対策チーム対応	155件
相 談	コンサルテーション	1,031件
	調整(継続看護、医師など)	80件
指 導	院内研修・勉強会講師・委員会内講師	18件
	院外講師、関連研究会委員など	10件

2) がん性疼痛看護認定看護師(6名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	緩和ケアチーム対応	2,983件
	緩和ケア外来対応	1,203件
	がん患者スクリーニング	719件
	がん相談	704件
相 談	疼痛・症状マネジメント等	25件
指 導	院内講師・勉強会実施	6件
	院外講師、外部機関委員など	10件

3)がん化学療法看護認定看護師(2名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	82件
相 談	コンサルテーション	8件
指 導	院内講師等	3件
	院外講師等	1件

4)集中ケア認定看護師(2名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	306件
相 談	コンサルテーション	32件
指 導	院内講師等	22件
	院外講師等	2件

5)感染管理認定看護師(2名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	169件
相 談	コンサルテーション	539件
指 導	院内講師等	16件
	院外講師、外部機関の委員等	1件

7)新生児集中ケア認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	0件
相 談	コンサルテーション	0件
指 導	院内講師	2件
	外部機関の委員等	0件

6)乳がん看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	62件
相 談	コンサルテーション	0件
指 導	院内講師等	0件
	院外講師、外部機関の委員等	4件

9)慢性心不全看護認定看護師(1名)

心不全看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	35件
相 談	コンサルテーション	7件
指 導	院内講師等	1件
	院外講師、学会発表等	3件

10)摂食・嚥下障害看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	摂食嚥下支援チーム活動	171件
	NSTにおける実践活動	186件
	院内における実践モデル等	20件
相 談	コンサルテーション	3件
指 導	院内講師等	3件
	院外講師等	0件

11)緩和ケア認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	2件
相 談	コンサルテーション	1件
指 導	院内講師	3件
	院外講師	0件

12)がん放射線療法看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	290件
相 談	コンサルテーション	2件
指 導	院内講師	1件
	院外講師	1件

13)糖尿病看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル	60件
	専門看護実践(専門外来)	0件
相 談	コンサルテーション	10件
指 導	院内講師	2件
	院外講師・学会座長等	2件

14)手術看護認定看護師(2名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	360件
	術後疼痛管理	384件
	周術期管理チーム(周術期外来)	60件
相 談	コンサルテーション	5件
指 導	院内講師	5件
	院外講師	4件

15) 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	317件
相 談	コンサルテーション	14件
指 導	院内講師	10件
	院外講師	1件

(4) 特定・認定看護師の活動実績(令和6年4月～令和7年3月実績)

1) クリティカルケア認定看護師(3名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	直接ケア	228件
相 談	コンサルテーション	44件
指 導	院内講師等	19件
	院外講師等	1件

2) 摂食嚥下障害看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	認定看護師関連	775件
	特定行為関連(栄養水分／胃瘻)	485/105件
相 談	認定看護師関連	369件
	特定行為関連	61件
指 導	院内講師等	16件
	院外講師等	6件

(5) 特定行為研修修了者の活動実績(令和6年4月～令和7年3月実績)

1) 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	直接ケア	51件
	NSTチーム活動	29件
指 導	院内講師等	2件
	院外講師等	1件

(6) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績(令和6年4月～令和7年3月実績)

役割機能・内容等		件 数
実 践	入院支援対応件数	10,344件
	周術期管理センター対応件数	2,465件
	入退院支援加算算定件数	10,491件
	入院時支援加算算定件数	5,368件
	介護支援連携指導料算定件数	97件
	退院時共同指導料算定件数	66件
	退院前、後訪問指導料算定件数	4件
指 導	院内教育(指導・教育・研修活動)	1件
	院外教育(指導・教育・研修講師)	1件

2 教育・研修実績

(令和6年度)

院外教育機関・研修会・講習会名称	人 数
第22回日本看護技術学会学術集会	1
第24回日本クリニカルパス学会学術集会	4
第38回日本手術看護学会年次大会	1
第19回医療の質・安全学会学術集会	1
第50回日本看護研究学会学術集会	1
第38回日本エイズ学会学術集会・総会	3
第32回母乳育児シンポジウム	4
第69回日本透析医学会学術集会	1
第12回看護理工学会学術集会	1
第30回日本摂食嚥下リハビリテーション学術集会	1
第33回新生児看護学会	1
第28回日本看護管理学会学術集会	3
第26回日本救急看護学会学術集会	2
第34回日本小児看護学会学術集会	4
第26回神奈川看護学会	4
第34回日本看護学教育学会学術集会	1
第128回日本産科麻酔学会学術集会	2
第72回日本輸血細胞治療学会学術総会	1
第40回日本栄養治療学会学術集会	1
第59回糖尿病学の進歩 日本糖尿病学会	2
第21回日本循環器看護学会学術集会	3
第52回日本集中治療医学会学術集会	2
第42回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会	1
第39回日本がん看護学会学術集会	5
第15回日本がん・生殖医療学会学術集会	1
第47回日本造血・免疫細胞療法学会総会	1
第5回PICCプラクティショナーコース	4
学会認定・臨床輸血看護師研修	1
学会認定・自己血輸血看護師制度合同研修	1
学会認定・自己血輸血看護師制度施設研修	1
2024年重症度、医療・看護必要度評価者及び院内指導者研修	28
日本クリニカルパス学会教育セミナー	26
令和6年度大規模地震時医療活動訓練	8
第27回CRC養成研修会	1
医療メディエーター養成講座 医療対話推進者養成セミナー	2
医療メディエーター養成講座 導入・基礎編	2
2024年院内自殺の予防と事後対応のための研修会	2
全国国立大学病院手術部会議 関東甲信越ブロック会議	2
赤ちゃんにやさしい病院施設連携会議	1
第20回赤ちゃんにやさしい病院・Baby friendli hospital(BFH)施設連絡会議	1
統括DMAT登録者技能維持・ロジスティクス研修	1

院外教育機関・研修会・講習会名称	人 数
日本DMAT隊員養成研修	1
令和6年度ビックレスキューかながわ	2
USNH横須賀合同看護シンポジウム	4
令和6年度院内コーディネーター協議会	2
令和6年度かながわDPAT研修	1
2024年度医療コンフリクト・マネジメント研修会	1
第39回ストーマリハビリテーション講習会	2
横浜3支部(北・南・西)共催講演会「職場の心理的安全性」	3
看護師職能 I 集会・講演会「最高のチームをつくろう～チームづくりのリーダーシップ再考～」	1
チームで取り組む安全文化～インシデントを繰り返さないための分析から取り組みまで～	1
自部署の分析に活かせるデータ活用～データを眠らせずに活用するためには～	1
身体拘束をしない看護へのチャレンジ～尊厳と安全の狭間で～	1
2024年度災害支援ナース養成研修	1
高齢者支援と認知症患者の看護①	1
令和6年度横浜市看護職員認知症対応力向上研修	1
ステップアップ・カレッジ 資料作成力	1
NEC電子カルテシステム(Mega Oak iS)導入病院見学	4
市民総合医療センター研修 リーダーシップ研修	2
がんリハビリテーション研修	1
看護補助者の更なる活用のための看護管理者研修	5
2024年度がん看護専門教育公開がん看護専門コース「緩和ケア」研修	2
第40回母乳育児ワークショップ	2
学会認定・自己血輸血看護師制度 施設研修	1
救急看護の進化とトランスフォーメーション	1
第12回PNS研究会	2
日本薬学会主催 第27回CRC陽性研修会	1
令和6年度関東ブロックDMAT訓練	2

研修名称		期間	人数
神奈川県看護協会	横浜3支部(北・南・西)共催講演会「職場の心理的安全性」	1日	3
	看護師職能Ⅰ集会・講演会「最高のチームをつくろう～チームづくりのリーダーシップ再考～」	1日	1
	チームで取り組む安全文化～インシデントを繰り返さないための分析から取り組みまで～	2日	1
	自部署の分析に活かせるデータ活用～データを眠らせずに活用するためには～	1日	1
	身体拘束をしない看護へのチャレンジ～尊厳と安全の狭間で～	1日	1
	2024年度災害支援ナース養成研修	2日	1
	高齢者支援と認知症患者の看護①	2日	1

3 実習受け入れ実績

(1)看護基礎教育

(令和6年度)

教育機関	人 数	延べ人数
横浜市立大学医学部看護学科	564人	2,343人
横浜市医師会聖灯看護専門学校	35人	106人
神奈川歯科大学短期大学部看護学科	20人	142人
神奈川県立衛生看護専門学校	46人	438人
横浜市病院協会看護専門学校	45人	193人
神奈川県立保健福祉大学	53人	301人
合 計	763人	3,523人

(2)人事交流実績

派遣・受け入れ	内 容	期 間	人 数	実習・研修場所担当者
市民総合医療センターへ派遣	附属2病院人事交流	R6.9/1 ～R7.2/28	1名	6-1病棟
			1名	NICU
			1名	6-2病棟
			1名	6-4病棟
			1名	7-1病棟
			1名	7-2病棟
			1名	8-4病棟
			1名	ICU
			1名	手術室
附属病院へ受け入れ	附属2病院人事交流	R6.9/1 ～R7.2/28	1名	13-1病棟
			1名	NICU・GCU
			1名	9-2病棟
			1名	7-2病棟
			1名	12-2病棟
			1名	14-2病棟
			1名	8-1病棟
			1名	GICU
			1名	手術室

派 遣	内 容	期 間	人 数	実習・研修場所担当者
横浜市立大学医学部看護学科	横浜市立大学医学部看護学科 基礎看護学助教	R6.4/1 ～R7.3/31	1名	横浜市立大学医学部 看護学科 基礎看護学領域
洋光台訪問看護ステーション	横浜市立大学附属病院と看護協会訪問看護ステーションとの出向事業	R7.1/1～2/28	1名	横浜市立大学附属病院 看護部 看護協会 訪問看護ステーション

(3)その他

教育機関	実習生・研修生所属	日程・期間	人 数	実習・研修場所担当者
横浜市立大学YCU看護キャリア開発支援センター	第4期生 特定行為研修実習	4/1～12/31	5名	関連部署
神奈川県済生会南部病院	無痛分娩の見学	5/13	3名	6-2病棟
	手術見学(ロボット支援手術における腹腔鏡下医切除術)見学	12/16	7名	手術室
学校法人大原学園	医療事務学科 病棟・小児クラークコース	7/1、8/30	2名	6-1病棟、6-2病棟 7-2病棟、7-4病棟
セグド大学	海外医学生看護実習	7/16～8/9	1名	7-1病棟
		8/5～8/30	2名	8-3病棟、9-3病棟
横浜市立大学医学研究科看護学専攻周麻酔看護学分野	周麻酔期看護学専門実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ	7月～R7.2月	6名	手術室

教育機関	実習生・研修生所属	日程・期間	人数	実習・研修場所担当者
横浜市立大学医学研究科看護学専攻精神看護学分野	精神看護学専門実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ	7月、10月 R7.1月	1名	看護部、CECT
公益財団法人神奈川県看護協会	地域連携のための相互研修会実習	8/21・28、9/11	各1名/ 計6名	患者サポートセンター
公益財団法人日本腎臓財団	透析療法従事職員研修	9/2~12/28 (うち35時間)	1名	血液浄化センター
		11/14、11/18、11/19、 11/21、11/28	1名	
茨城県立医療大学	認定看護師教育課程摂食嚥下障害看護分野実習	9/17~10/18	1名	看護部
神奈川県立保健福祉大学	認定看護師教育課程感染管理看護分野実習	9/24~10/25 (うち20日間)	2名	看護部、感染制御部
公益財団法人山形県看護協会	認定看護管理者教育課程サードレベル実習	10/29	1名	看護部
神奈川県立横須賀高校	研究機関リサーチ	4月~R7.3月	8名	看護部
北里大学看護キャリア開発・研究センター	認定看護師教育課程感染管理看護分野実習	11/18~12/18	2名	看護部 感染制御部
横浜市立金沢中学校	職場体験	11/22	3名	看護部
神奈川県立金沢総合高等学校	課題研究の訪問	R7.1/10	1名	看護部
山梨大学医学部附属病院	摂食嚥下支援各チーム見学、同行	R7.1/27、2/10	6名	看護部
ハワイ大学	附属病院の施設見学	R7.3/4	6名	看護部
国立台湾大学	附属病院、看護学科の施設見学	R7.3/24、3/25	7名	看護部
株式会社Mulan国際交流機構	附属病院、看護学科の施設見学	R7.3/27	9名	看護部

4 院内研究発表

基礎・実践別	部 署	研究メンバー	テ ー マ
実 践	9-1・4病棟	作阿彌 有希	横浜市立大学附属病院と訪問看護ステーションとの出向事業
実 践	手術室	曾我部 未央	神奈川県看護協会災害支援ナースの活動(令和6年能登半島地震)
実 践	看護部	諸橋 弥和	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター教員・教育担当者養成課程看護コース
実 践	6-3病棟	特定行為研修修了看護師 中園 直美	特定行為研修終了看護師の活動
実 践	6-2病棟	がん看護専門看護師 増田 菜穂子	横浜市立大学医学研究科看護学専攻博士前期課程 がん看護学分野
実 践	6-3病棟	特定行為研修修了看護師 上杉 真美	特定行為修了看護師の活動報告
実 践	身体拘束最小化PJ	看護師長 秋元 若菜	身体拘束最小化プロジェクト取組み報告
実 践	PNS監査・推進PJ	看護師長 柴田 朋美	PNS監査結果
実 践	6-2病棟	アドバンス助産師 臼井 明子	BFH活動報告
実 践	NICU	アドバンス助産師 山口 しのぶ	BFNICU紹介
実 践	RRT	手術看護認定看護師 高橋 涼	RRT活動報告
実 践	看護部	皮膚・排泄ケア認定看護師 道山 貴司	皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程修了の報告

基礎・実践別	部 署	研究メンバー	テ ー マ
実 践	NICU	小児看護専門看護師 菊地 博美	小児看護専門看護師教育課程修了の報告
実 践	9-1・4病棟	夏目 恵子	キャリアラダーⅢ 事例検討報告
実 践	6-3病棟	伊藤 珠里	海外研修 ハワイ看護研修の報告
実 践	ICU	荻島 妃智	
実 践	病床管理システムPJ	看護師長 金井 静絵	病床管理システムプロジェクトの取り組み
基 礎	手術室	手術看護認定看護師 鈴木 陽子	手術室看護師によるプレパレーションを受けて、手術に臨んだ子どもの気持ちと対応
基 礎	患者サポートセンター	小山内 友妃菜	在宅療養支援が必要な外来通院中のがん患者のスクリーニング項目の抽出
実 践	ICU	高橋 弥生	海外研修 メイヨークリニック研修報告
実 践	6-3病棟	救急看護認定看護師 小川 みづき	特定行為研修実績報告
実 践	患者サポートセンター	摂食嚥下障害看護認定看護師 臨床講師 富井 ルミ	
実 践	ハイケア	クリティカルケア認定看護師 吉田 友美	
実 践	6-3病棟	特定行為研修修了看護師 中園 直美	
実 践	ICU	皮膚・排泄ケア認定看護師 井潟 歩	
実 践	ハイケア	特定行為研修修了看護師 藪内 崇	
実 践	6-3病棟	特定行為研修修了看護師 藪内 崇	
実 践	感染制御部	感染管理認定看護師 伊藤 智栄美	
実 践	8-1病棟	皮膚・排泄ケア認定看護師 関根 久美子	
実 践	手術室	手術室看護認定看護師 鈴木 陽子	

5 講師派遣等

	内 容	氏 名
横浜市立大学医学部 看護学科・看護学専攻	基礎看護学特別演習 /看護プロフェッショナル教育学特別演習 医療・看護の質管理・質保障	認定看護管理者 臨床教授 副看護部長 島田 朋子
	基礎看護学実習 I 学内実習：実習の学びについてのグループワーク・発表会への参加	看護師長 高畠 さとみ 看護師長 櫻井 美恵子 菅野 彩花 小俣 遥奈 平田 友美 熊谷 佳音 千葉 桃子 諸橋 和弥
	基礎看護学実習 II 臨床判断の実際	伊藤 ひとみ 高橋 美沙 諸橋 和弥
	基礎看護学実習 II 臨床判断とケア計画立案の検討（演習）	伊藤 ひとみ 諸橋 和弥
	基礎看護学方法論 II 実技試験の模擬患者	齋藤 瑞希 吉野 香穂、 山口 ナナ子 小俣 遥奈 平田 友美 青野 紗奈 櫻井 優 千葉 綾乃
	成人看護学方法論 I 慢性の栄養代謝機能障害を持つ人の看護 (2)：糖尿病	糖尿病看護認定看護師 野見山 映子
	成人看護学方法論 I 慢性の循環機能障害を持つ人の看護：慢性心不全	慢性心不全看護認定看護師 安川 奈緒美
	成人看護学方法論 I 慢性の内部環境調節機能障害を持つ人の看護：慢性腎不全	透析看護認定看護師 岩崎 和子
	成人看護学方法論 I 慢性の身体防御機能の障害を持つ人の看護 (5)：白血病	林 美穂
	成人看護学方法論 I 看護と栄養管理	特定行為研修修了看護師 今井 実
成人看護演習 II 運動機能の再確立が必要な人の看護	成人看護学方法論 II 統制機能（脳神経機能）の再確立が必要な人の看護：開頭腫瘍摘出術	松本 大
	成人看護演習 II 技術試験（バイタル・呼吸・血圧含む）	今村 里咲
	成人看護演習 II 技術試験（バイタル・呼吸・血圧含む）	三嶽 真希子 齋藤 瑞希 吉野 香穂 山口 ナナ子 小俣 遥奈 平田 友美 青野 紗奈 櫻井 優 松川 絵梨香 千葉 綾乃 田原 彩佳 諸橋 弥和

	内 容	氏 名
	成人看護学演習Ⅱ 術後1日目の観察、フィジカルアセスメント、保清・初回離床援助技術演習	三嶽 真希子 斎藤 瑞希 吉野 香穂 山口 ナナ子
	多様性看護学演習 グループワークのサポート	がん看護専門看護師 三宅 祥太郎 増田 菜穂子
	家族看護学 終末期にある患者とその家族への看護	がん性疼痛看護認定看護師 斎藤 幸枝
	母性看護演習 産褥・新生児の看護技術	助産師 岡本 朋子
	母性看護学実習 学内実習、外来実習、実習前技術演習	認定看護管理者 看護師長 助産師 井上 純子
	実習指導者講習会（母性担当科目）の補助	
	母性看護学方法論 ハイリスク妊娠・異常妊娠時の看護	助産師 久保 嘉香
	母性看護学方法論 異常分娩・異常のある産婦への看護	助産師 長谷川 紗希
	助産学演習V 分娩介助演習	助産師 浅沼 まいか
	助産学演習V 分娩見学	
	助産学演習IV 外来実習	看護師長 鈴木 明子 溝口 祥子
	助産学実習 I 分娩介助実習	看護師長 近藤 佳代子 中村 かれん
	助産学実習 II 継続実習（妊娠期～母児1ヵ月健診）	看護師長 近藤 佳代子 看護師長 鈴木 明子 溝口 祥子 中村 かれん
	助産学実習 I・II 継続実習、分娩介助実習、助産所実習サポート	
	助産学演習IV・V・VI 事前課題への助言	認定看護管理者 看護師長 助産師 井上 純子
	助産学特講V 助産管理と関係法規	
	助産学特講V 病院における助産管理	
	助産学演習IV・V・VI 助産技術演習、技術試験補助	認定看護管理者 看護師長 助産師 井上 純子
横浜市立大学医学部 看護学科・看護学専攻	キャリア形成看護学実習ベーシックⅡ 病院実習補助	

	内 容	氏 名
	小児看護学演習 外来における子どもと家族/移行期における子どもと家族	氏家 圭子
	小児看護演習 子どもの看護技術の演習	千葉原 百音
	小児看護学演習Ⅱ 周術期の状況にある子どもと家族（高度な看護実践につなげるためのケース分析：実践への理論・研究活用）	集中ケア認定看護師 臨床講師 立石 由紀子
横浜市立大学医学部 看護学科・看護学専攻	小児看護学特講Ⅰ 家族の理論、家族の理論の看護実践への応用	家族支援専門看護師 臨床准教授 看護師長 森川 真理
	看護コンサルテーション論 家族支援におけるコンサルテーション活動	
	看護管理学 看護管理の実際と医療安全	認定看護管理者 臨床教授 副看護部長 島田 朋子
	老年看護方法論Ⅱ 治療を受ける高齢者の看護① －高齢者への入退院支援の視点から－	滝谷 杏美
	老年看護学演習Ⅰ 終末期にある高齢者と家族の看護	がん看護専門看護師 野崎 静代
	老年看護学演習Ⅰ 褥瘡に関する高齢者と家族の看護	皮膚排泄ケア認定看護師 井鴻 歩
	看護生命科学特講Ⅰ スキンケアの看護実践	
	災害看護学 災害医療活動、災害医療活動の実際、様々な場や要配慮者に対する災害看護活動	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦 友也
	災害看護学 災害要配慮者に対する災害看護活動、被災者・支援者の心の支援	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦 友也
	がん看護学演習Ⅰ 症状マネジメント	がん看護専門看護師 臨床教授 副看護部長 畠 千秋
	がん看護学演習Ⅰ CECT（倫理コンサルテーションチーム）での演習	
	がん看護学演習Ⅱ がん薬物療法に関わる医療安全について	がん看護専門看護師 臨床教授 副看護部長 畠 千秋
	がん看護学特講Ⅲ がん集学的治療とチーム医療	
	がん看護学特講Ⅰ 家族支援に関する理論の理解、活用と事例への適応	家族支援専門看護師 臨床准教授 看護師長 森川 真理
	がん看護学特講Ⅳ 症状マネジメント③倦怠感④腹部膨満感⑤嘔氣・嘔吐	がん性疼痛看護認定看護師 齋藤 幸枝

	内 容	氏 名
横浜市立大学医学部 看護学科・看護学専攻	がん看護学特講V 肺がんの薬物療法と有害事象のマネジメント・療養過程の看護	がん化学療法看護認定看護師 加藤 亮子
	がん看護学特講V 婦人科がんの薬物療法と有害事象のマネジメント	がん看護専門看護師 臨床教授 副看護部長 畠 千秋
	医学研究科看護学 精神科看護学演習II リエゾン精神看護	精神看護専門看護師 臨床准教授 渡邊 香織
	看護栄養学 NSTとは、NSTの活動と看護師の役割、事例紹介の講義	摂食嚥下障害看護認定看護師 臨床講師 富井 ルミ
	看護形態機能学I 口腔・味覚の機能と構造	
	周麻酔期看護学専門実習I・II・III・IV 周麻酔期看護実習時の調整およびカンファレンスにて助言・指導	看護師長 我妻 恵
横浜市立大学 保健師助産師看護師実習指導者講習会	実習指導方法論(4) 実習の連携・調整(病院)	認定看護管理者 救急看護認定看護師 看護部長 鈴木 久美子
	実習指導方法演習(1) 実習指導の計画立案	岡本 恵 吉野 香穂 山口 ナナ子 中沢 光
	実習指導方法演習(2) 臨地実習・リフレクション	副看護部長 立石 由佳 看護師長 高津 ゆう子 看護師長 村野 裕子 看護師長 岸野 亜矢 看護師長 井上 純子 諸橋 弥和
東京都助産師会	東京都委託助産師教育指導講習会「子育てにかかわる大人の発達障害」	精神看護専門看護師 臨床准教授 渡邊 香織
神奈川県立横須賀高校	研究機関リサーチ 学校指定科目「Principia I」指導助言の依頼	がん看護専門看護師 臨床教授 副看護部長 畠 千秋 副看護部長 立石 由佳 がん看護専門看護師 佐伯 玲菜 がん性疼痛看護認定看護師 齋藤 幸枝
神奈川肝疾患	病棟看護師として肝疾患に対する取り組み	井筒 早紀子
神奈川県看護協会	慢性心不全患者の看護 ～心不全パンデミックに備える！心リハ・ACPまで～	慢性心不全看護認定看護師 安川 奈緒美

	内 容	氏 名
神奈川県看護協会	2024年度Yナースフォローアップ研修	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦 友也
	「食べる」を支える～誤嚥性肺炎の予防と口腔ケア～	摂食嚥下障害看護認定看護師 臨床講師 富井 ルミ
	がんばれ！新人ナース！！	精神看護専門看護師 臨床准教授 渡邊 香織
	認定看護管理者教育課程 セカンドレベル	認定看護管理者 救急看護認定看護師 看護部長 鈴木 久美子
神奈川県立保健福祉大学	リハビリテーション学科 終末期における看護	がん看護専門看護師 臨床教授 副看護部長 畠 千秋
神奈川県立衛生看護専門学校	成人看護方法論 I 脳神経機能障害	吉野 香穂
	成人看護方法論 II 血液・造血機能障害	江田 樹里
	成人看護方法論 II 女性生殖器機能障害：婦人科	森 綾
神奈川県立よこはま看護専門学校	災害看護 慢性期～静穏期、災害における連携と対策	看護師長 前原 則子
神奈川ストーマ研究会	第38回神奈川ストーマリハビリテーション講習会 運営委員・ 講師	皮膚排泄ケア認定看護師 後藤 真由美
横浜市医師会聖灯看護専門学校	人間関係論 ストレスとメンタルヘルス アサーション、セルフケアトリラクゼーション	精神看護専門看護師 臨床准教授 渡邊 香織
	手術室看護(術前・術中・術後)	手術看護認定看護師 鈴木 陽子
	成人看護学IV 手術室における看護	手術看護認定看護師 高橋 涼
	人間関係論II	精神看護専門看護師 臨床准教授 渡邊 香織
	放射線治療科外来	がん放射線療法認定看護師 竹田 弘美
	災害看護	救急看護認定看護師 小川 みづき

	内 容	氏 名
神奈川県医師会 在宅医療トレーニングセンター	基礎から学ぶ吸引の知識と技術	手術看護認定看護師 高橋 涼
	看護師のためのフィジカルアセスメント	集中ケア認定看護師 飯田 八重子
	CVポートの管理と看護	がん化学療法看護認定看護師 中山 知
	採血と血管確保技術 筋肉注射・皮下注射と血管確保技術	特定行為研修修了看護師 上杉 真美
横浜市医療局	外来における情報収集と意思決定支援	乳がん看護認定看護師 蜂巣 志乃
金沢区富岡中学校	職業講話	看護師長 川合 淑子
ノバルティスファーマ株式会社	講演会：PRRT（ペプチド受容体放射性核種療法）における病棟看護師の役割と業務	坂本 裕美
歯科医療従事者に対する感染症対策講演会	HIV感染症の看護	田中 美穂
NPOキャンサーネットジャパン	血液がんフォーラム2024「高齢者のための治療と生活」 高齢者がん治療選択～あなたはどうしたいですか～	HCTC 秋山 典子
院内患者会 ハートマンマの会 イベント	院内患者会 ハートマンマの会 イベント 乳がん術後のリンパ浮腫について	高橋 優里
横浜市立大学YCU看護キャリア開発支援センター	特定行為研修共通科目演習講師	副看護部長 加藤弘美 がん看護専門看護師 臨床教授 副看護部長 畠 千秋 副看護部長 川口 真澄 クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦 友也 感染管理認定看護師 臨床准教授 看護師長 中村 加奈 家族支援専門看護師 臨床准教授 看護師長 森川 真理 がん看護専門看護師 野崎静代 皮膚・排泄ケア認定看護師 後藤 真由美 クリティカルケア認定看護師 吉田 友美 摂食嚥下障害認定看護師 富井 ルミ 救急看護認定看護師 小川 みづき 手術看護認定看護師 鈴木 陽子 特定行為研修修了看護師 中園 直美

	内 容	氏 名
横浜市立大学YCU看護キャリア開発支援センター	特定行為研修共通科目実習講師	副看護部長 加藤 弘美 副看護部長 立石 由佳 副看護部長 川口 真澄 クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦 友也 特定行為研修修了看護師 中園 直美 藤内 崇 諸橋 弥和
横浜市立大学YCU看護キャリア開発支援センター	特定行為研修区分別科目実習講師	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦 友也 クリティカルケア認定看護師 吉田 友美 立石 由紀子 摂食嚥下障害認定看護師 富井 ルミ 手術看護認定看護師 鈴木 陽子 特定行為研修修了看護師 中園 直美 藤内 崇

38 MEセンター

1 臨床業務

(令和6年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液浄化	持続緩徐式血液浄化	29	9	36	28	22	4	24	41	37	66	36	37	369
	血液透析 (HD)	34	41	40	19	14	21	28	28	42	33	32	25	357
	血液濾過透析 (HDF)	2	14	0	6	2	6	3	4	13	10	3	7	70
	血漿交換療法	13	16	9	12	21	18	0	6	11	17	8	20	151
	血液吸着 (HA)	2	0	9	3	3	10	2	1	4	4	1	2	41
	腹水濾過濃縮再静注 (CART)	2	1	1	0	2	1	3	1	1	1	1	3	17
小 計		82	81	95	68	64	60	60	81	108	131	81	94	1,005
人工心肺	人工心肺手術	7	11	6	12	11	7	8	9	12	9	5	17	114
小 計		7	11	6	12	11	7	8	9	12	9	5	17	114
補助循環	経皮的人工心肺(ECMO)	2	0	1	1	0	2	0	2	1	3	0	1	13
	大動脈内バルーンパンピング (IABP)	1	2	0	1	0	1	4	0	2	0	0	2	13
	ポンプカテーテル(IMPELLA)	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	肝補助循環	2	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	5
	他	0	0	2	2	0	0	10	0	8	7	0	5	34
小 計		5	2	4	4	1	4	15	2	12	10	0	8	67
呼吸療法	呼吸器装着立会いおよび回路交換	0	0	1	0	1	0	4	3	0	0	1	1	11
	人工呼吸器ラウンド	106	56	55	94	70	90	103	121	168	122	56	67	1,108
	NO(一酸化窒素)装置セットアップ	2	3	2	2	1	0	3	1	2	3	1	3	23
	他	0	0	4	1	0	0	8	3	5	8	1	3	33
小 計		108	59	62	97	72	90	118	128	175	133	59	74	1,175
その他	自己血回収装置操作	4	11	7	9	10	8	9	11	9	7	4	13	102
	幹細胞採取(含:幹細胞濃縮)	4	6	4	6	3	5	4	6	4	5	3	7	57
	血流測定	2	6	1	1	3	3	2	0	6	0	1	4	29
	人工脾臓セットアップ	1	1	0	2	2	1	2	1	0	1	1	0	12
	カテーテル・アブレーション	7	13	16	9	19	12	11	19	13	10	16	16	161
	PCI治療補助	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	5
	ペースメーカー対応	687	555	498	692	513	558	618	570	566	536	513	539	6,845
	手術支援ロボット業務(da Vinci)	40	37	35	46	45	44	46	38	32	40	42	43	488
小 計		747	629	561	765	595	632	692	646	630	599	581	622	7,699
合 計		949	782	728	946	743	793	893	866	937	882	726	815	10,060

2 機器貸出状況

(令和6年度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4,130	4,061	3,800	4,220	3,964	3,726	4,275	4,022	4,141	4,100	3,582	4,153	48,174

3 機器点検業務

(令和6年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
院 内	4,061	4,034	3,718	4,175	3,896	3,744	4,113	3,983	4,182	3,886	3,595	4,038	47,425
メー カー	0	0	27	28	7	5	3	0	0	4	3	0	77
合 計	4,061	4,034	3,745	4,203	3,903	3,749	4,116	3,983	4,182	3,890	3,598	4,038	47,502

4 機器修理業務

(令和6年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
院 内	6	4	8	9	3	12	11	10	5	3	6	3	80
メー カー	5	6	2	9	5	3	4	27	2	4	7	3	77
合 計	11	10	10	18	8	15	15	37	7	7	13	6	157

5 実習・見学受け入れ実績

(令和6年度)

区 分	人 数	延べ人 数
臨床工学技士養成校学生臨床実習	6人	546人
他病院職員症例見学	140人	140人

6 講師派遣等

(令和6年度)

施設名	人 数	延べ人 数
東京工科大学医療保健学部臨床工学科	1人	8人
読売理工学医療福祉専門学校臨床工学科	1人	1人

7 ベッドセンター業務

(令和6年度)

ベッド業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
洗浄	259	250	225	290	243	214	267	263	244	307	228	254	3,044
清拭	26	22	14	23	25	22	24	17	25	22	22	20	262
合 計	285	272	239	313	268	236	291	280	269	329	250	274	3,306

保育器清拭	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
閉鎖式	5	6	6	10	13	16	8	9	12	12	14	11	122
開放式	5	4	8	6	5	8	5	5	10	7	9	4	76
合 計	10	10	14	16	18	24	13	14	22	19	23	15	198

その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
修理受付	95	103	103	104	93	113	123	111	87	81	73	88	1,174

39 そ の 他

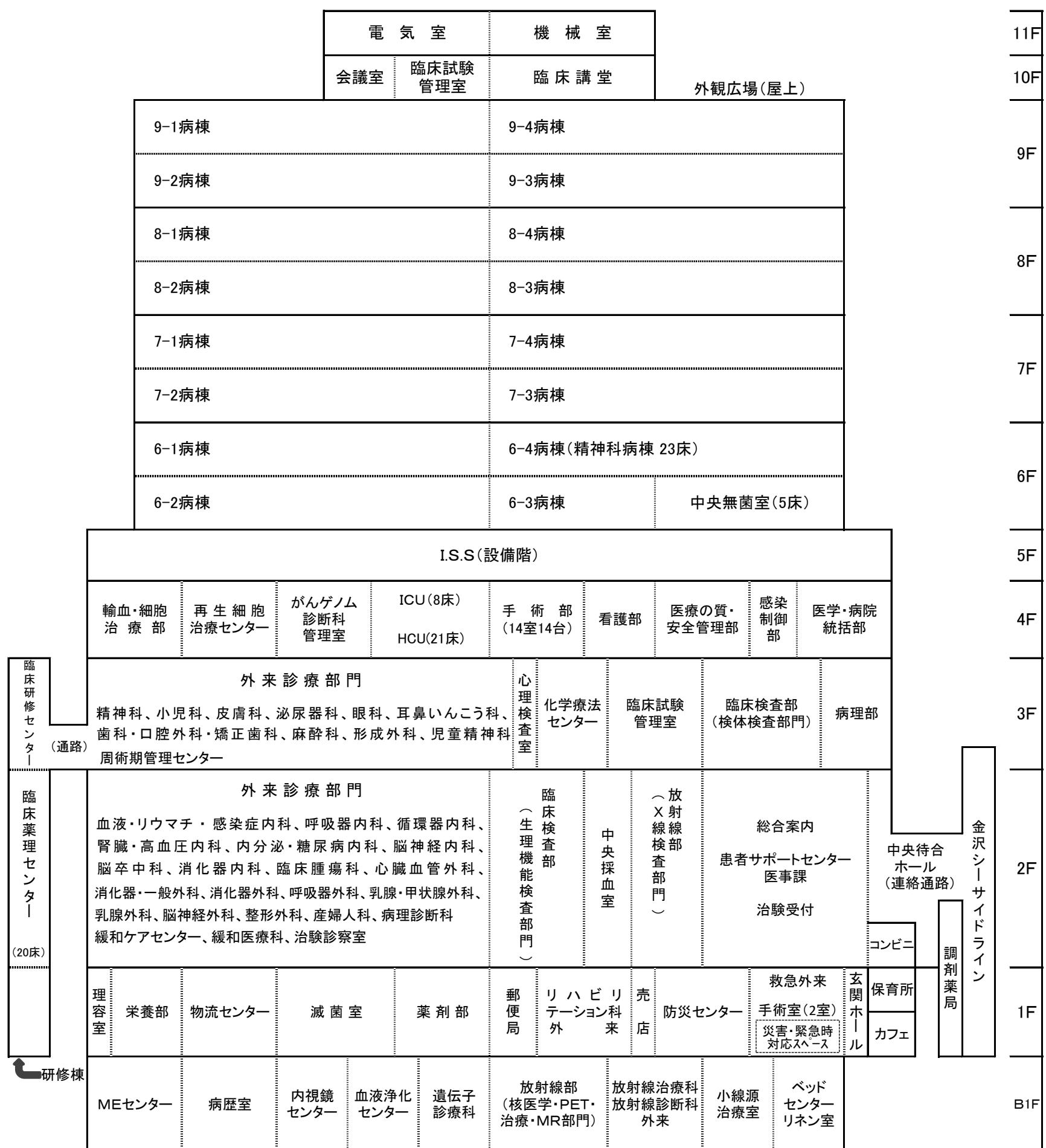
1 年度別病院事業実績

項目	年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
外来患者数	初 診 患 者	34,392	36,672	38,158	38,861	39,569
	再 診 患 者	390,239	403,198	406,535	413,036	420,409
	合 計	424,631	439,870	444,693	451,897	459,978
	1日平均患者数	1,747.5	1,817.6	1,830.0	1,859.7	1,892.9
	救急外来患者数	3,224	2,773	2,862	8,449	5,002
	時 間 内	1,223	1,125	1,183	3,996	2,407
	時 間 外	2,001	1,648	1,679	4,453	2,595
入院患者数	新 入 院	15,851	15,933	16,871	17,641	18,906
	退 院	15,865	15,934	16,857	17,730	18,861
	延 入 院 数	191,299	186,623	193,774	196,938	334,155
	1日平均患者数	524.1	511.3	530.9	539.6	915.5
	平均在院日数	12.1	11.7	11.5	11.5	10.7
	病 床 利 用 率	80.1	78.2	81.2	81.2	84.8
	緊急入院患者数	3,224	2,661	3,999	4,386	4,705
	時 間 内	1,223	914	2,352	3,542	3,213
	時 間 外	2,001	1,747	1,647	844	1,492
患者紹介率	医 療 法 上	71.4	75.8	85.1	88.1	88.2
臨床検査件数	一 般 検 查	205,157	207,687	212,196	218,129	219,191
	血 液 検 查	※ 595,403	※ 627,689	※ 639,224	※ 669,189	※ 683,155
	医 生 物 検 查	52,485	54,129	52,844	57,461	56,329
	免 疫 血 清 検 查	注①	注①	注①	注①	注①
	臨 床 化 学 検 查	3,721,450	3,731,077	4,146,056	4,270,419	4,380,350
	生 理 機能 検 查	42,242	44,403	46,742	46,762	47,926
	内数超音波検査	13,062	13,631	14,847	15,051	15,251
	緊 急 検 查	注②	注②	注②	注②	注②
	合 計	4,616,737	4,664,985	5,097,062	5,261,960	5,386,951
	外部委託検査	91,458	101,389	101,388	98,761	95,562
病理件数	組 織 診 断	11,613	12,508	12,236	12,266	12,740
	迅 速 診 断	786	824	787	760	824
	細 胞 診 断	8,238	8,741	8,197	8,352	8,569
	電 子 顕 微 鏡	42	45	51	57	49
	病 理 解 剖	32	22	18	11	11
	合 計	20,711	22,140	21,289	21,446	22,193

注① 臨床検査件数 免疫血清検査は臨床化学検査に含まれる。

注② 臨床検査件数 緊急検査は各該当部門に含まれる。

2 各階配置図 (令和7年4月1日現在)



3 施設配置図



横浜市立大学附属病院

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目 9 番地
TEL 045 (787) 2800 (代表)
FAX 045 (787) 2931
令和 7 年 8 月発行



**YOKOHAMA
CITY
UNIVERSITY
HOSPITAL**